取扱説明書

日立プラズマテレビ・液晶テレビ

（地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵）

形名
P42-HV01　　***L37-X01***

このたびは日立プラズマテレビ / 液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。
本書は、2モデルの共通の取扱説明書となっています。機種により一部の機能が異なりますが、基本操作は同じです。
Gコード録画予約は、L37-X01のみです。
また、プラズマテレビのP42-HV01は、スタンドが別売りとなっています。
本書では、主にL37-X01のイラストを使用しています。それぞれの機種指定機能の場合には、「L37-X01のみ」等と記して説明しています。

「① 準備編」の取扱説明書に記載の【使用上のご注意】をお読みください。
本体の取扱いは、この取扱説明書と別冊の「① 準備編」の取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

特　長

ハイビジョンを垂直リアル表示
1080 ALIS パネル搭載（P42-HV01）

広視野角でハイビジョンを 100% フル表示
フル HD IPS αパネル搭載（L37-X01）

高精細フル HD 対応高性能画像処理エンジン
Picture Master Full HD

映画のなめらかな動きを美しく再現
なめらかシネマ（L37-X01）

動きの速い映像もクッキリ
倍速 120 コマ技術搭載（L37-X01）

地上・BS・110 度 CS のデジタル放送を 2 つのチューナーで受信
デジタル放送を視聴しながら別のデジタル放送を裏番組録画
デジタルハイビジョン
ダブルチューナー内蔵
（CATV パススルー対応）

ハイビジョンの録画時間が約 2 倍になる
XCodeHD 技術搭載

リムーバブル HDD に録画・再生
iVDR スロット搭載

リモコンでテレビが左右に回転
リモートスイーベル
（プラズマテレビ P42-HV01 は別売りスタンド使用時）

3 系統 HDMI 端子装備

SD メモリーカードスロット装備

本書の見かた

この説明書は、主に下記の内容で構成されています。

この説明書で使用しているアイコンについて

⚠注意　安全上、守っていただきたいことを記載しています。

お守りください　操作上、守っていただきたいことを記載しています。

お知らせ　操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メ　モ　知っていると便利な操作・解説を記載しています。

 マークは、「② 操作編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表し、

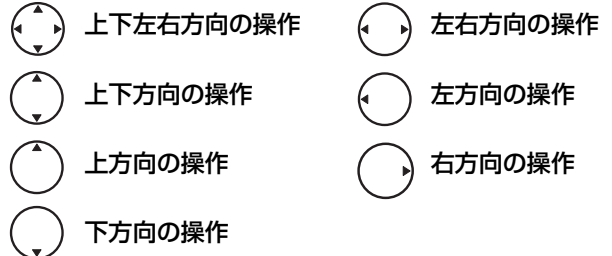
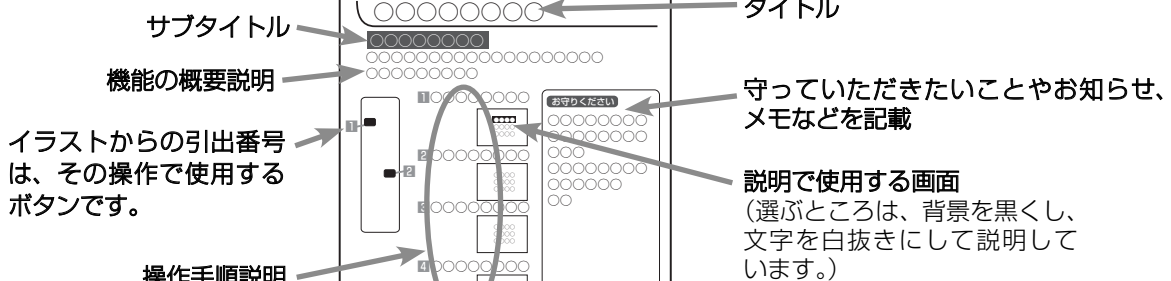
 マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

リモコンのカーソルボタンの記号について

本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作

各ページの見かたについて

- タイトル
- サブタイトル
- 機能の概要説明
- 守っていただきたいことやお知らせ、メモなどを記載
- イラストからの引出番号は、その操作で使用するボタンです。
- 説明で使用する画面（選ぶところは、背景を黒くし、文字を白抜きにして説明しています。）
- 操作手順説明

商標について

● i.LINK と i.LINK ロゴ " " は、ソニー株式会社の商標です。
● D-VHS は、日本ビクター株式会社の登録商標です。
● SD ロゴは商標です。
● HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

もくじ

はじめに

テレビを楽しむ

番組を録画する

録画した番組を楽しむ

他の機器の映像を楽しむ

いろいろな調節・設定・確認をしたいとき

困ったときは

各部のなまえと働き（リモコン）

①画面表示ボタン 35
②電源ボタン 14
③放送切換ボタン 14，16
④チャンネルボタン または 文字・数字入力ボタン 14，17
⑤消音ボタン 34
⑥音量ボタン 14
⑦カラーボタン 19（青、赤、緑、黄）
⑧番組表ボタン 22
⑨裏番組ボタン 21
⑩メニューボタン 6
⑪カーソルボタン 6
⑫べんりボタン 8
（G コードは、L37-X01 のみです。）
⑬一時停止ボタン 74
⑭サーチ / スローボタン 74
⑮録画ボタン 44
⑯ 10 秒バックボタン 75
録画モード / 残量ボタン 44
⑰音声切換ボタン 36
⑱チャンネル番号入力ボタン 17
⑲チャンネルアップ / ダウンボタン 14
⑳入力切換ボタン 104
㉑スイーベルボタン 38
㉒録画番組ボタン 66
㉓ⓓ連動データボタン 19
㉔決定ボタン 6
㉕戻るボタン 6
㉖停止ボタン 44，67，72
㉗再生ボタン 72，74
㉘スキップ / コマ送りボタン 75
㉙ワイド切換ボタン 28
㉚ 30 秒スキップボタン 75
番組検索ボタン 25

電源　画面表示　音声切換　チャンネル番号入力
地上
BS　CS　デジタル　アナログ
1 NHK 1　2 NHK 2　3 NHK h
4 BS 日テレ　5 BS 朝日　6 BS-i
7 BSJ　8 BS フジ　9 WOWOW
10 スターチャンネル /0　11 BS11　12 TwellV
消音　音量　入力切換　チャンネル
青　赤　緑　黄
番組表　裏番組　録画番組　スイーベル
メニュー（字幕）　連動データ
決定　（Gコード）べんり　戻る
一時停止　再生　停止
サーチ / スロー　スキップ / コマ送り
録画　録画モード / 残量　番組検索　ワイド切換

①**画面表示ボタン** 35
チャンネル番号や外部機器の情報などを表示します。

②**電源ボタン** 14
電源を入 / 切（スタンバイ状態）にします。

③**放送切換ボタン** 14 , 16
地上アナログ、地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送を切り換えます。

④**チャンネルボタンまたは文字・数字入力ボタン** 14 , 17
チャンネルを選びます。また、設定などの文字や数字入力にも使用します。

⑤**消音ボタン** 34
音声を一時的に消します。

⑥**音量ボタン** 14
音量を調節します。

⑦**カラーボタン（青、赤、緑、黄）** 19
デジタル放送の番組表やデータ番組の操作などに使用します。

⑧**番組表ボタン** 22
デジタル放送の番組表を表示します。視聴する番組を選んだり、録画する番組を選ぶときに使用します。

⑨**裏番組ボタン** 21
現在視聴している番組の裏番組を CH を切り換えずに確認できます。

⑩**メニューボタン** 6
いろいろな設定や調節を行うメニュー画面を表示します。

⑪**カーソルボタン（上・下・左・右）** 6
メニューの項目を選ぶときに使用します。

カーソルボタンの記号について
本文中の操作説明では、カーソルボタンの押す方向を下図のように表して説明しています。

- 上下左右方向の操作
- 左右方向の操作
- 上下方向の操作
- 左方向の操作
- 上方向の操作
- 右方向の操作
- 下方向の操作

⑫**べんりボタン** 8 (G コードは、L37-X01 のみです。)
かんたん選局、番組説明、2 画面、予約 (予約一覧、G コード予約) などのべんりメニュー画面を表示します。

⑬**一時停止ボタン**
再生中の映像を一時停止します。74

⑭**サーチ / スローボタン** 75
再生中の映像を見ながら見たい場面を探します。また、一時停止中にボタンを押すことでスロー再生します。

⑮**録画ボタン** 44
見ている番組を録画します。

⑯ **10 秒バックボタン** 75
再生中にボタンを押すことで、約 10 秒戻って再生します。

録画モード / 残量ボタン 44
録画モード、残量を切り換えます。

⑰**音声切換ボタン** 36
二重音声放送およびステレオ放送のときに 2 ヵ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を切り換えます。

⑱**チャンネル番号入力ボタン** 17
デジタル放送のとき、直接チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

⑲**チャンネルアップ / ダウンボタン** 14
チャンネルを順 / 逆送りで選局します。

⑳**入力切換ボタン** 104
接続している外部機器の映像に切り換えます。

㉑**スイーベルボタン** 38
画面を見やすい向きにするときに使用します。
左右 30 度の範囲で画面の向きが変わります。

㉒**録画番組ボタン** 66
録画した番組一覧を表示します。

㉓ **d 連動データボタン** 19
データ放送の画面を表示します。

㉔**決定ボタン** 6
カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

㉕**戻るボタン** 6
1 つ前の画面に戻ったり、設定画面を終了させることができます。

㉖**停止ボタン** 44 67 72
録画や再生中の映像を停止します。

㉗**再生ボタン** 72 74
録画番組を再生します。

㉘**スキップ / コマ送りボタン** 75
チャプターの先頭から再生します。また、一時停止中はコマ送り再生します。

㉙**ワイド切換ボタン** 28
ワイド切換画面を表示します。

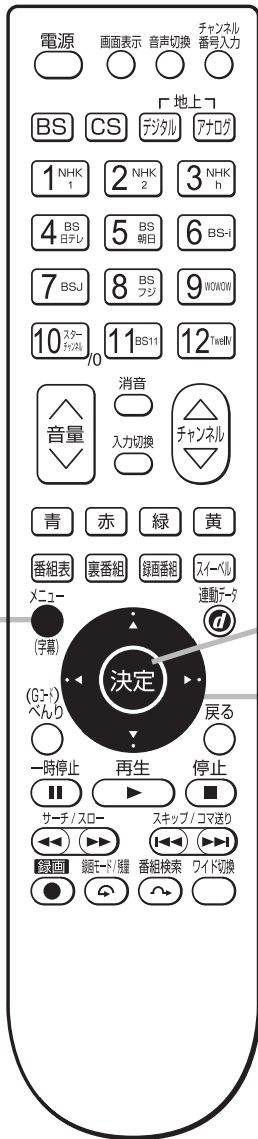
㉚ **30 秒スキップボタン** 75
再生中にボタンを押すことで、約 30 秒スキップした場面から再生します。

番組検索ボタン 25
デジタル放送受信時にボタンを押すと、番組検索画面を表示します。

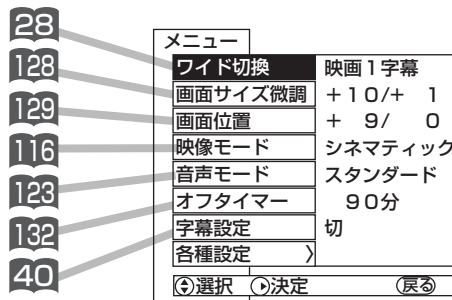
メ　モ

参照ページマークについて
マークは、「② 操作編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。
マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

メニュー機能の使いかた

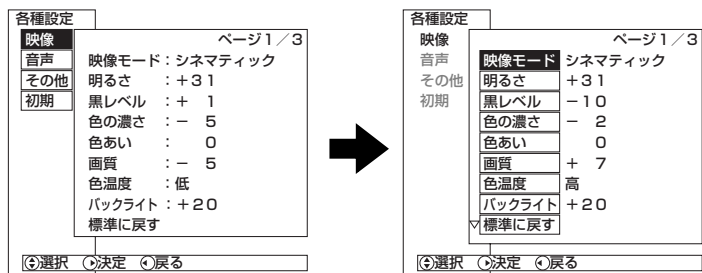
メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が現れます。

2 ◯で項目を選び、◯または決定ボタンを押す

「各種設定」について

「各種設定」を選ぶと「映像」や「音声」、「受信設定」などの設定画面を表示することができます。

明るさなどの映像を調節したいときは

◯で「映像」を選び、◯または決定ボタンを押す

● 「バックライト」は、液晶テレビの場合のみ表示されます。

参照ページマークについて

■マークは、「② 操作編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。

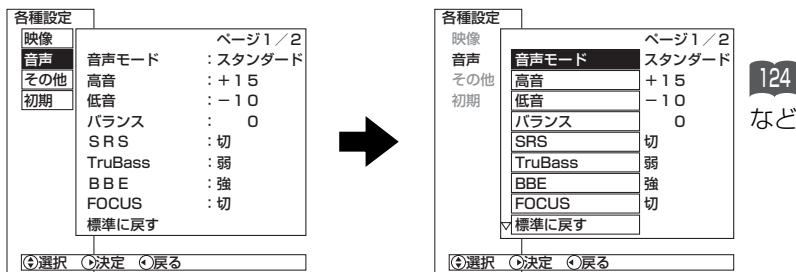
□マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

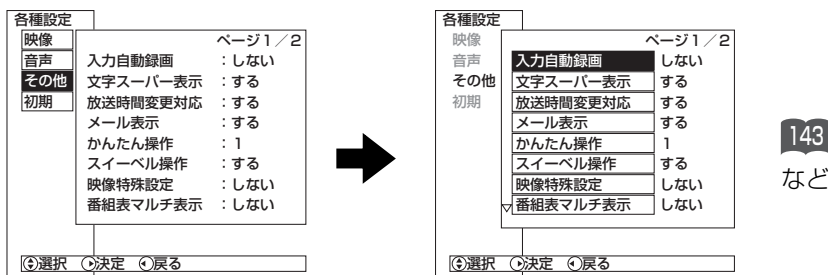
リモコンの戻るボタンについて

メニューやべんり機能 8 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

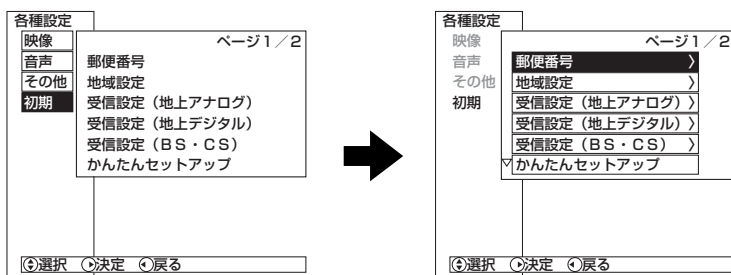
2

高音などの音声を調節したいときは

⊕で「音声」を選び、▷または決定ボタンを押す

かんたん操作などを設定したいときは

⊕で「その他」を選び、▷または決定ボタンを押す

受信設定などの設定をしたいときは

⊕で「初期」を選び、▷または決定ボタンを押す

「初期」設定画面については、別冊の取扱説明書 (①準備編 80) をご覧ください。

- 「▽」の表示があるときは、▽を押すと、 次のページが表示されます。
- 「△」の表示があるときは、戻るボタンまたは△を押すと前のページが表示されます。
- ⊕でグレー色の文字の項目を選んだときは、設定を切り換えたり、決定ボタンで操作することはできません。

3

設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

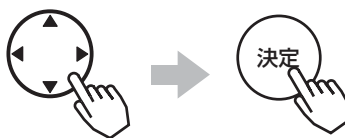
メニュー
(字幕)

べんり機能の使いかた

べんり機能を使うと多機能の画面を表示させたり、デジタル放送の各種情報画面などを表示させることができます。
これらの項目は上下左右方向にカーソルボタンを使って選択できます。

1 べんりボタンを押す

べんり画面が現れます。

2 (カーソル)で項目を選び、決定ボタンを押す

かんたん選局を選んだとき

かんたん選局 20
よく見る放送局を登録し、かんたんに選局できるようにします。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

番組説明を選んだとき

番組説明 24 27
視聴中のデジタル放送番組の詳しい内容を知ることができます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

メモ

参照ページマークについて

(黒本マーク)マークは、「② 操作編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。

(白本マーク)マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

2

2画面を選んだとき

2画面 32
同時に2つの番組を楽しむことができます。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

予約を選んだとき

予約一覧 58 64
予約された番組の確認と取り消しができます。
また、マニュアル予約や予約の修正を行なうことができます。

Gコード予約 56
（L37-X01のみ）
Gコード番号入力でアナログ放送番組の予約ができます。

予約録画停止 55 63
予約録画実行中、録画を停止します。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

外部機器操作を選んだとき

かんたん操作 105
本機に接続した外部機器の基本操作を本機のリモコンで操作することができます。

i.LINK操作 112
（L37-X01のみ）
i.LINKケーブルで接続したi.LINK対応D-VHSビデオなどを本機で操作することができます。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

各種情報を選んだとき

メール・ボード 153
デジタル放送局からのメールやお知らせ（ボード）をご覧になることができます。

利用状況 151
有料番組の利用状況を確認することができます。

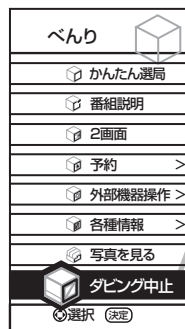
カード情報 154
B-CASカード情報を表示することができます。
カードテストも行うことができます。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

写真を見るを選んだとき

写真を見る 109
デジタルカメラなどでメモリーカードに記録した画像データを表示することができます。

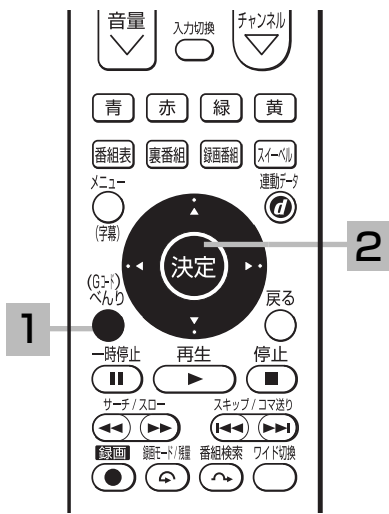
P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

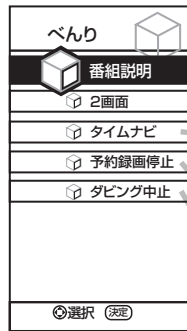
ダビング中止を選んだとき

ダビング中止 90
ダビングを中止します。

お知らせ
レート変換ダビングやi.LINK機器へのダビング開始後にチャンネル選局を行った場合に表示されます。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

（次ページにつづく）

べんり機能の使いかた（つづき）

2

再生時

番組説明 24
再生中のデジタル放送番組の詳しい内容を知ることができます。

タイムナビ 71
再生中に見たいシーンの時刻をカーソルで選び、頭出し再生をすることができます。

予約録画停止 55 63
予約録画実行中、録画を停止します。

ダビング中止 90
ダビングを中止します。

録画番組一覧画面時（録画番組を選択している場合）

削除ロック 77
録画した番組を削除できないようにします。

ダビング 88
iVDR に録画されている番組を D-VHS、DVD/HDD レコーダーにダビングできます。（L37-X01）
iVDR にレート変換ダビングできます。（L37-X01、P42-HV01）

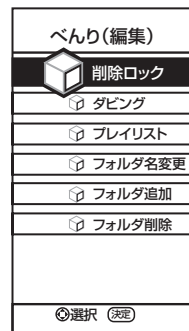
プレイリスト 70 93
お好みの番組やシーンを選び、プレイリストを作成します。
プレイリストから見たい番組を再生することができます。

タイトル順表示 66
現在タイトル順表示になっている場合は「時間順表示」と表示されます。

フォルダ移動 80
フォルダ内に登録されている録画番組を別のフォルダへ移動します。

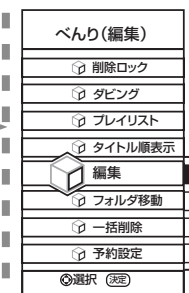
一括削除 79
削除ロック対象以外の全ての録画番組を一度に削除することができます。

予約設定 67
録画番組と同じ時間帯の毎週予約ができます。

録画番組一覧画面時（フォルダを選択している場合）

フォルダ名変更 81
フォルダ名の変更をします。

フォルダ追加 83
新しいフォルダを追加します。

フォルダ削除 83
フォルダの削除を行います。

編集を選んだとき

サムネイル設定 84
録画した番組のシーンを選びサムネイルを更新することができます。

タイトル編集 92
録画した番組のタイトルを編集することができます。

チャプター設定 86
チャプターポイントを設定することができます。

分割 76
録画した番組をお好みの場所で 2 つに分割することができます。

3 べんりボタンを押す

終了します。

戻るボタンを 1 ～ 2 回押しても、設定画面が消えます。

メ　モ

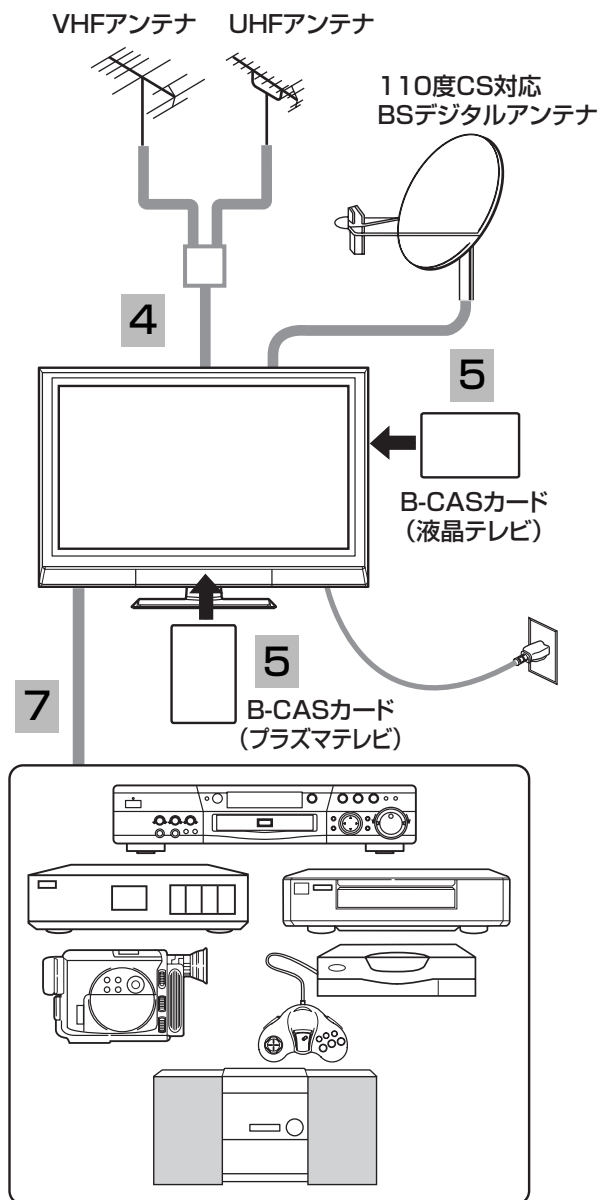
参照ページマークについて

■マークは、「② 操作編」の取扱説明書（本書）の参照ページを表しています。

□マークは、「① 準備編」の取扱説明書（別冊）の参照ページを表しています。

テレビを見る前の準備について

重要 本機の設置やアンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。（設置・準備費用については、お買上げの販売店にご相談ください。）

ご自分で準備をされるときは、「①準備編」の取扱説明書をご覧になり、下記の順番で作業してください。

1 付属品を確認します
（①準備編 2）

2 本機を据え付けます
（①準備編 27, 28）

3 リモコンに電池をいれます
（①準備編 29）

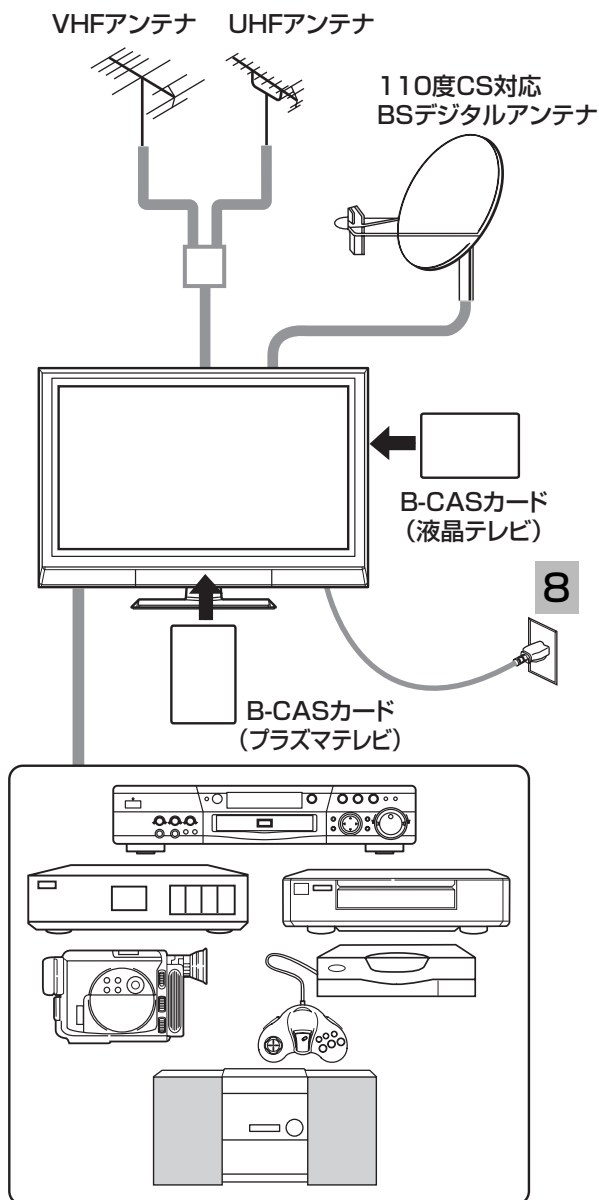
4 アンテナ線と本機を接続します
（①準備編 30, 32）

5 B-CAS カードを挿入します（重要）
（①準備編 34）

6 電話回線、LAN インターフェースを接続します
（①準備編 35, 36）

7 お手持ちの機器を接続します
（①準備編 39）

（次ページにつづく）

テレビを見る前の準備について（つづき）

8 電源プラグをつなぎます
（①準備編 54）

9 かんたんセットアップで受信設定をします
（①準備編 59）

メニューからの受信設定も可能です。（①準備編 80）

10 電話回線、ISP(プロバイダー)、LAN を設定します（①準備編 68 , 75 , 77）

11 接続した外部機器を設定します 117

地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル放送を受信するには、下記の要件がすべて整っていることが必要です。

1. 受信地点は、すでに放送地域になっていますか？

2006 年 12 月から全国の都道府県庁所在地において地上デジタル放送がみられるようになりました。その後、その受信可能エリアは順次拡大される予定です。地上デジタル放送の受信エリアのめやすは、総務省またはお近くの地方総合通信局にお問い合わせください。

2. UHF アンテナは、地上デジタル放送に対応していますか？

UHF アンテナには全帯域型と帯域専用型がありますので、全帯域型または地上デジタル放送対応型をご使用ください。

3. UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信塔の方向に向いていますか？

現在お住まいの地域で、地上デジタル放送の送信塔が地上アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できますが, 送信塔の方向が違う場合は、アンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔の方向に変更する必要があります。

4. 地上デジタル放送受信機の入力信号は、所定の信号強度がありますか？

地上デジタル放送は、現在のアナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で放送されますので、受信エリアが限定されます。また、受信エリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。

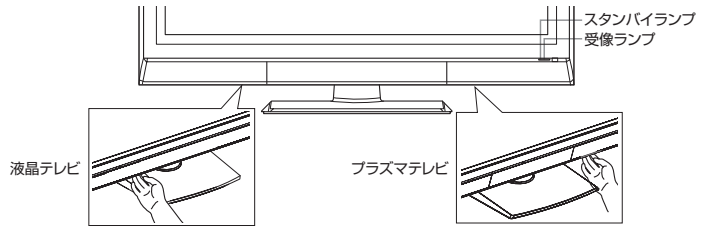
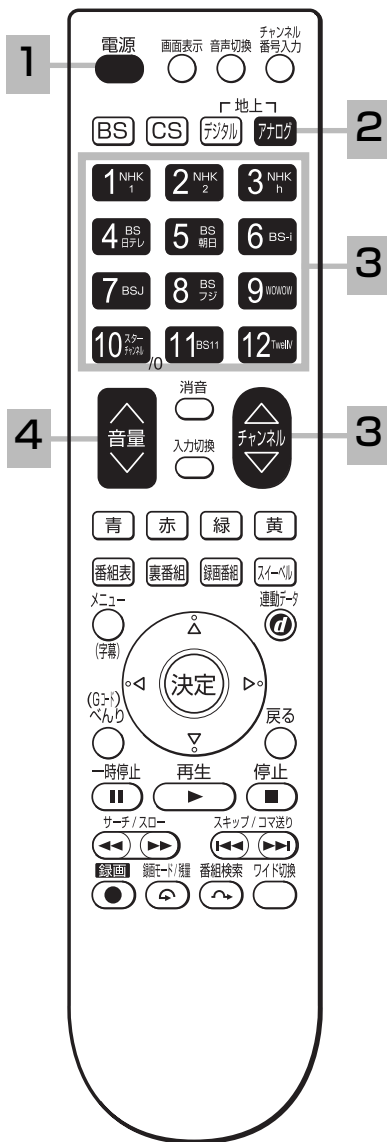
●ケーブルテレビまたは共聴・集合住宅施設でご視聴の方は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。

●地上デジタル放送を受信するためには、最初に「地域名」の設定と「初期スキャン」の操作が必要です。（①準備編 61 , 98）

テレビを楽しむ

地上アナログ放送（UHF/VHF）を見る

準　備

●はじめに別冊の「①準備編」取扱説明書をご覧になり、アンテナの接続や受信設定などを行ってください。
●本体のスタンバイランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。まず本体の主電源スイッチを押してください。スタンバイランプが赤に点灯します。

※主電源スイッチは、本体下側（底面）にあります。

1 電源ボタンを押す

本体の受像ランプが青色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

2 地上アナログ放送を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

3 チャンネルを選ぶ（1 ～ 12）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示は約 6 秒で自動的に消えます。

チャンネルアップ / ダウンボタン を使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。

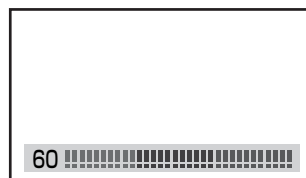
4 音量を調節する

音量の大きさが数字と!!!!!!!!!......で画面に表示されます。

大きくなる

小さくなる

《最大》

《最小》

お守りください

動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

メ　モ

リモコンの操作は
スタンバイランプが赤色に点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。
リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

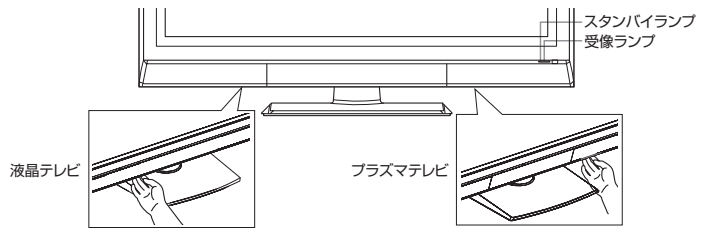
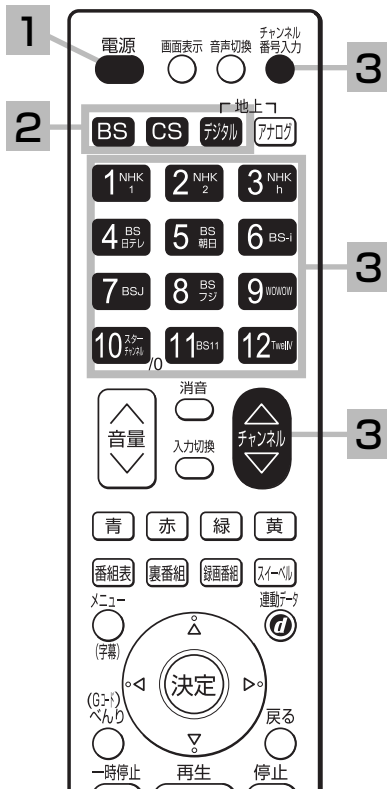
本体操作で電源を入れるには
スタンバイランプが赤く点灯しているときに、本体の電源ボタンを押すと電源が入ります。41

スタンバイ／受像ランプについて
●受像ランプが青色でゆっくり点滅しているときは、パワーセービング状態になっています。(①準備編 127)
①手順 1 で電源ボタンを押すとスタンバイランプが赤色に点灯し、電源が切れます。もう一度電源ボタンを押すと、受像ランプが青色に点灯し、電源が入ります。
②パワーセービング状態のときは、手順 3 のチャンネルを選んだり、入力切換ボタンを押すことにより電源を入れることもできます。
●電源を「入」にしたあと、画面が出るまでは点滅します。

お買い上げ時のチャンネル設定
●お買い上げ時は、VHF1 ～ 12 チャンネルの 12 局が設定されています。
チャンネルの設定を変更することもできます。(①準備編 81, 90)
●空きチャンネルの飛び越し選局 (①準備編 97)
の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをすばやく選局することができます。

デジタル放送を見る

準　備

●はじめに別冊の「①準備編」取扱説明書をご覧になり、アンテナの接続や受信設定などを行ってください。
●本体のスタンバイランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。まず本体の主電源スイッチを押してください。スタンバイランプが赤に点灯します。

※主電源スイッチは、本体下側（底面）にあります。

1 電源ボタンを押す

本体の受像ランプが青色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

6

2 デジタル放送（BS、CS、地上デジタル）を選ぶ

最後に選んでいたチャンネルが選択されます。

071

●地上デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名））(①準備編 98) を行うことが必要です。

メ　モ

お買い上げ時のプリセット設定について

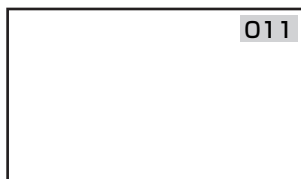
お買上げ時のプリセット設定は、下表の通りです。
プリセットされているチャンネルは変更ができます。(①準備編 102 , 106)
BS 放送の「211ch BS11(日本 BS 放送)」ボタン⑪、「222ch TwellV(ワールドハイビジョンチャンネル)」ボタン⑫は 2007 年 12 月にサービス開始予定です。
※チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2007 年 8 月現在)

ボタンNo.	BS		CS	
①	101ch	NHK1(NHK BS1)	001ch	e2 メイト
②	102ch	NHK2(NHK BS2)	055ch	ep055 チャンネル
③	103ch	NHKh(NHK ハイビジョン)	100ch	e2 プロモ
④	141ch	BS 日テレ	101ch	宝塚プロモチャンネル
⑤	151ch	BS 朝日	110ch	ワンテンポータル
⑥	161ch	BS-i	160ch	C-TBS ウェルカム
⑦	171ch	BSJ(BS ジャパン)	177ch	ショップチャンネル
⑧	181ch	BS フジ	185ch	プライム 365.TV
⑨	191ch	WOWOW	194ch	インターローカル TV
⑩	200ch	スターチャンネル (スター・チャンネル BS)	－	
⑪	211ch	BS11(BS イレブン)	361ch	ジャスト・アイ
⑫	222ch	TwellV(トゥエルビ)	－	

3 チャンネルボタンで選ぶ

チャンネルを選ぶ（1 ～ 12）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。

011

チャンネルアップ / ダウンボタンを使ってチャンネルを順逆送りで選ぶこともできます。
放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、チャンネルアップ / ダウンボタンを使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

①チャンネル番号入力ボタンを押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。

---

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する

例：チャンネル番号 021 を選局する場合

021

- BS や CS デジタル放送をご覧になっているときは、チャンネル番号入力の前に、BS、CS が表示されます。
- 地上デジタル放送の場合、3 桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、4 桁目の番号（枝番）を入力してください。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■かんたん選局 20
（登録しておいたチャンネルからすばやく選局することができます。）

■番組表 22
（番組表を見ながら選局や予約ができます。）

■番組検索 25
（番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。）

（次ページにつづく）

メモ

アップ / ダウン選局について

チャンネルスキップ設定 (①準備編 103, 108) により順逆送りするチャンネルが異なります。なお、チャンネルの設定については (①準備編 102, 106) をご覧ください。
チャンネルアップ / ダウンできるチャンネルは、BS、CS、地上デジタルの各サービスモード内だけとなります。

地上デジタル放送について

地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネル設定 (CH 合せ (地域名)) (①準備編 98) を行なうことが必要です。

番号入力選局について

- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約 5 秒以内に次の番号を押さなかったときは、選局動作をしません。
- 地上アナログ放送をご覧になっているときは、一度デジタル放送に切り換えてから操作してください。

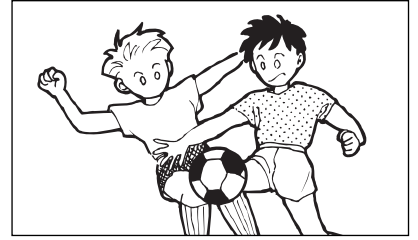
お知らせ

- 電源を入れたときは、画面が出画するまで 15 秒程度の時間がかかることがあります。
- 電源を入れて画面が出画するとき、デジタル放送の場合でもチャンネル番号表示はされますが、ロゴマークは表示されないことがあります。
- 選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
  - ・有料番組を選んだとき 26
  - ・視聴制限の対象になる番組を選んだとき 147

デジタル放送を見る

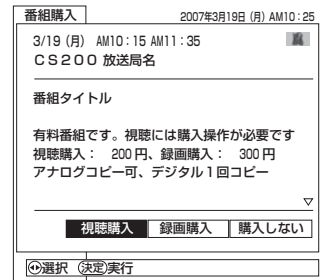
4 番組を楽しむ（視聴する）

無料の番組や契約済みの番組
（追加料金のかからないもの）

（例）

そのまま楽しむことができます。

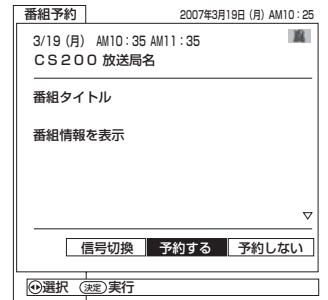
ペイ･パー･ビューなどの有料番組や追加料金が必要な番組

（例）

番組購入　2007年3月19日 (月) AM10：25
3/19 (月)　AM10：15 AM11：35
ＣＳ２００ 放送局名
番組タイトル
有料番組です。視聴には購入操作が必要です
視聴購入：　200 円、録画購入：　300 円
アナログコピー可、デジタル１回コピー
視聴購入　録画購入　購入しない
選択　決定 実行

ご覧になるには、購入操作が必要です。

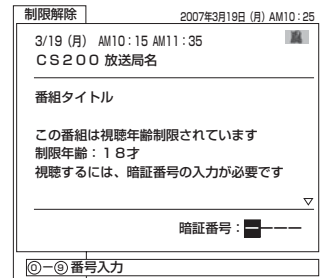
番組の購入については 26 をご覧ください。

現在時刻以降の番組

（例）

ご覧になるには、予約登録が必要です。

予約の方法については 49 をご覧ください。

視聴制限対象になる番組

（例）

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 147 をご覧ください。

設定方法については、視聴制限の設定 145 をご覧ください。

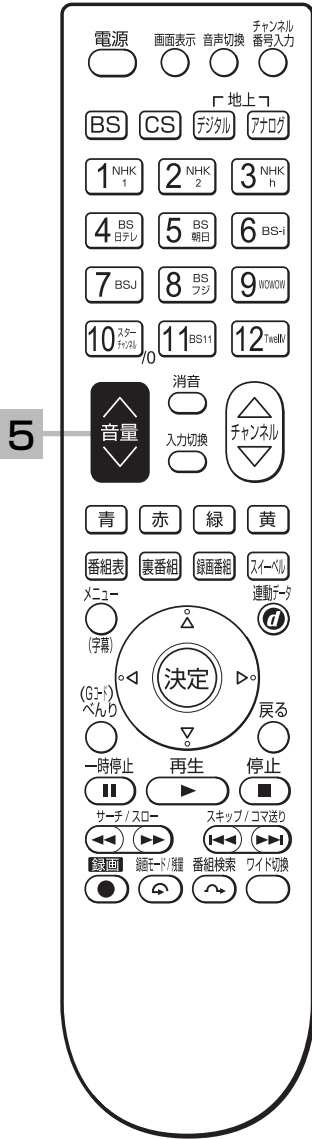
5 音量を調節する

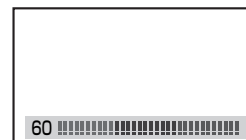
音量の大きさが数字と!!!!!!!!!......で画面に表示されます。

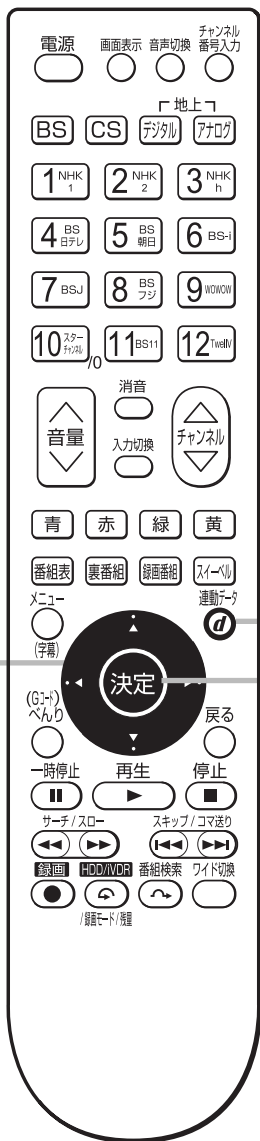
大きくなる

小さくなる

《最大》

《最小》

お知らせ

- ●ペイ・パー・ビューとは、見たい番組を画面操作により購入を申し込み、見た分だけ料金を支払うものです。ペイ・パー・ビューの視聴には電話回線の接続が必要です。
- ●お買い上げ時、視聴制限は「切」に設定されています。

データ放送を見る

デジタル放送では、放送局より送られてくる画面情報に従い操作することで、いろいろな情報をご覧になることができるデータ放送があります。
データ放送画面で操作できる内容は放送局により変わります。ここでは、テレビ番組に関連したデータ放送が行われた場合を例に説明しています。

1 ⓓ連動データボタンを押す

データ放送画面が表示されます。
画面表示以外のメニュー画面などを表示している場合、メニュー画面などを終了させてからⓓ連動データボタンを押してください。

2 ◎で項目を選び、決定ボタンを押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

3 データ放送を終了したい場合は、画面の指示に従って操作する

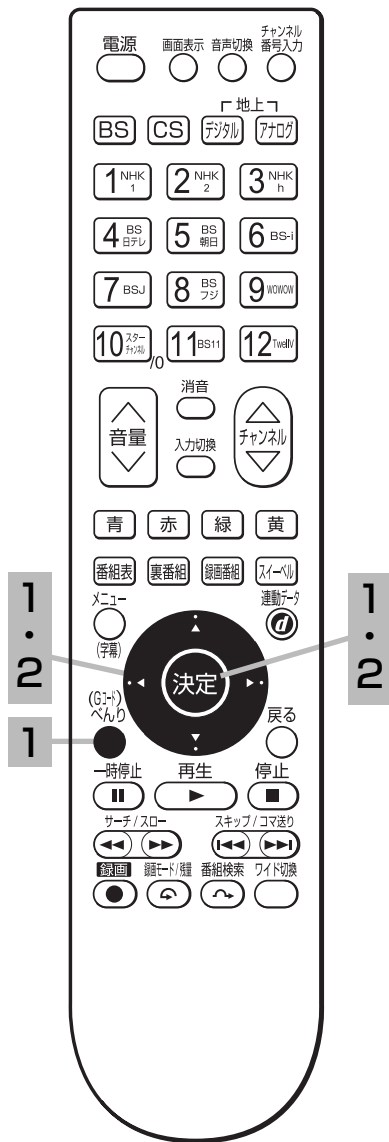
指示がない場合は、ⓓ連動データボタン、戻るボタンで終了できる場合もあります。

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2 分位）がありますが、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外の操作ができなくなることがあります。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
  カーソルボタン ／ 戻るボタン ／ 数字ボタン（1～10）／カラーボタン（ 青、赤、緑、黄）ボタン／決定ボタン／ⓓ連動データボタン

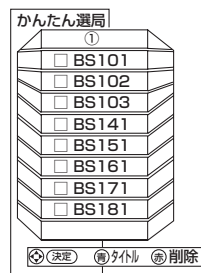
デジタル放送を見る

「かんたん選局」で選局する

よくご覧になるチャンネルをかんたん選局として登録しておくと便利です。
かんたん選局は①から⑥の 6 グループあり、各グループに 9 チャンネルまで登録できます。

1 べんりボタンを押し、◯で「かんたん選局」を選び、決定ボタンを押す

かんたん選局画面が表示されます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

2 ◯でチャンネルを選び、決定ボタンを押す

- ◯で①から⑥を切り換えることができます。
- 放送中の番組名を表示させたいときは、青ボタンを押します。消すときは、もう一度青ボタンを押します。(地上アナログ放送では表示できません。)
- 選局しない場合は、戻るボタンを押すと放送画面に戻ります。
- 本機は、お買い上げ時にあらかじめ次のようなチャンネルを設定してあります。

お買い上げ時の設定

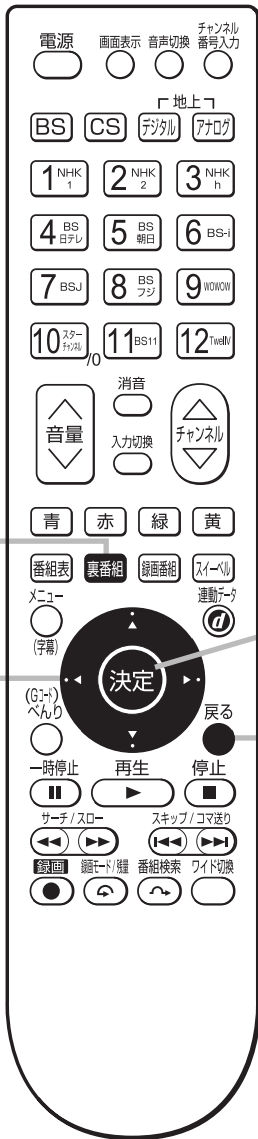
①	②	③	④	⑤	⑥
BS101	011	CS001	―	―	―
BS102	021	CS101	―	―	―
BS103	041	CS110	―	―	―
BS141	051	CS160	―	―	―
BS151	061	CS177	―	―	―
BS161	071	CS185	―	―	―
BS171	081	CS194	―	―	―
BS181	091	CS250	―	―	―
―	―	―	―	―	―

- ―部分は未設定の部分です。
- ②に登録されているチャンネルは、地上デジタル放送のチャンネルです。初期スキャンを行っていない場合は、―――表示となります。
また、放送のないチャンネルはスキャン後も―――表示のままです。

お知らせ

あらかじめ設定されているチャンネルでも、チャンネル変更などにより選局できない場合もあります。(2007年8月現在)

裏番組をチェックする

現在視聴している番組の裏番組情報（デジタル放送）を CH を切り換えずに確認することができます。

1 裏番組ボタンを押す

裏番組チェック画面が表示されます。

2 ◀▶で放送 (地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル) を選択し、▲▼で CH を選択します。

番組情報を確認することができます。

裏番組を選局するには

決定ボタンを押す

3 戻るボタンを押す

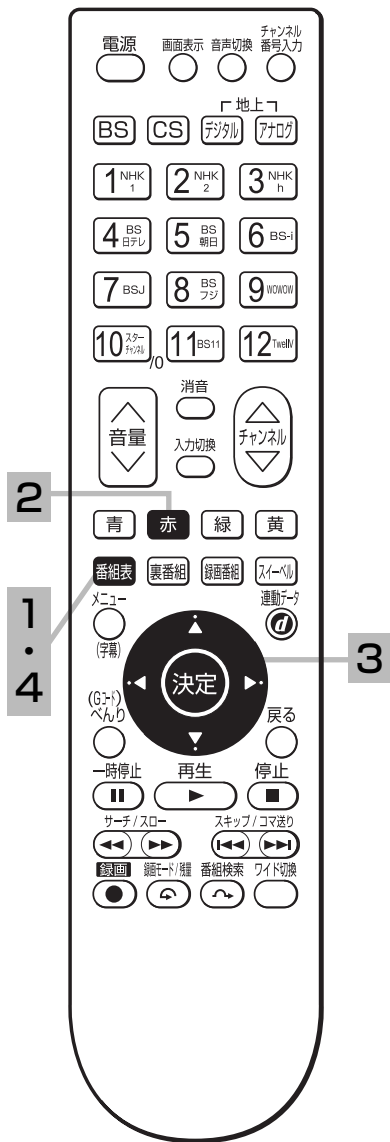
終了します。

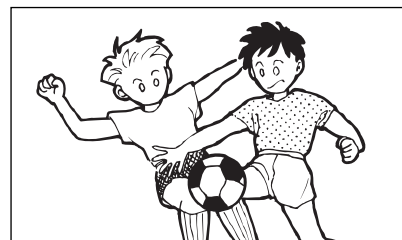
●もう一度裏番組ボタンを押しても終了することができます。。

お知らせ

●裏番組チェック起動時の子画面は、視聴している番組と同じ番組が最初に表示されます。（デジタル放送受信時）
●録画実行中、ダビング実行中は、右下の子画面は表示されません。
●データ放送視聴中は利用できません。

電子番組表 (EPG) でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1 番組表ボタンを押す

デジタル放送を見ているときに番組表ボタンを押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。

2 赤 ボタンを押す

表示しているサービスが切り換わります。ご覧になりたいサービスが表示されるまで、赤ボタンを押してください。

3 ◁▷ で番組を選ぶ

選択した番組が拡大表示されます。

番組表　2007年3月19日(月)AM9:15
放送：BS　サービス：テレビ　Marine TV　3/19(月)AM10:00~AM11:50　シネマ劇場「△△△△△△」
◎選択　決定 番組説明/予約　青 放送切換　赤 サービス切換　緑 前日　黄 翌日　ページ切換

●放送中の番組を選び、決定ボタンを押すと番組説明が表示されます。
　また、その番組を選局することができます。
●これから放送される番組を選び、決定ボタンを押すと、予約画面になります。
　予約の方法については 49 をご覧ください。
●左右端から◁▷で 1 チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
●上下端から△▽で 1 時間ごとに、表示時間が切り換わります。
●チャンネルアップ / ダウンボタン でページを切り換えることができます。

4 番組表ボタンを押す

終了します。

メ　モ

放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。

番組表画面について

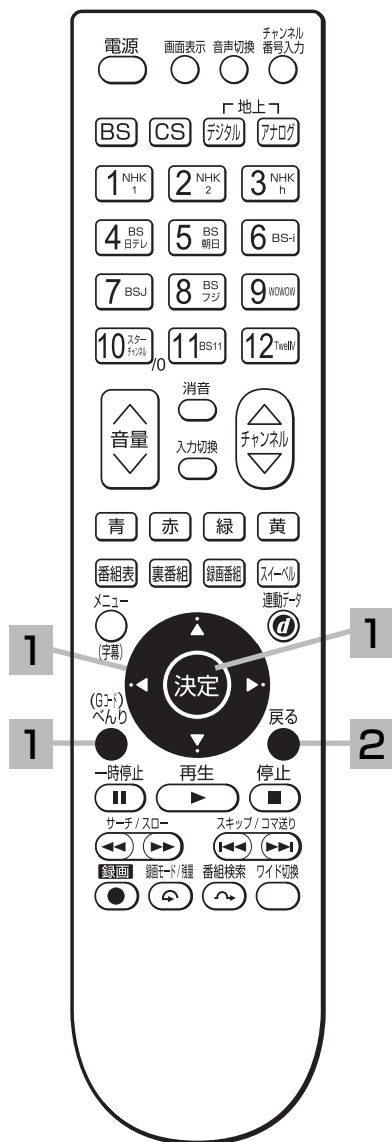
お知らせ

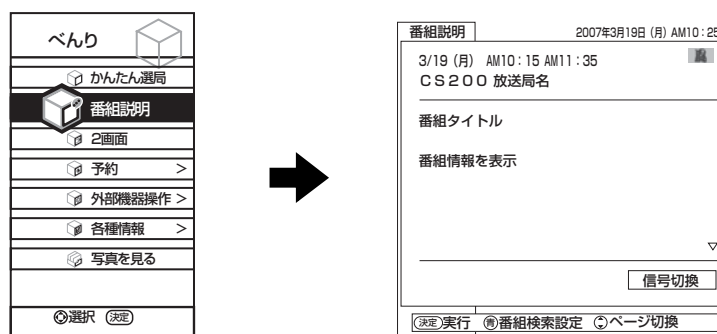
- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が水色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。
- テレビ放送の場合、NHK (BS1・BS2・ハイビジョン)・WOWOW(191・192・193) はそれぞれ別のチャンネルとしてチャンネル番号表示されますが、BS 日テレなどは 1 番小さいチャンネル番号だけが表示されます。
- 現在時刻より数時間前までの番組を表示することができます。
- CH スキップ設定で「スキップ」を「する」にしたチャンネルは表示されません。
- 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が 1 分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理をして表示しているもので、故障ではありません。

メ モ

放送局によって複数のチャンネルで放送されている場合、選んでいるチャンネルの番組表の右または左にサブチャンネルが縦の水色の帯で表示されます。◯でサブチャンネルの番組表を選び表示することができます。また、番組表マルチ表示 148 を「する」に設定すると、すべてのチャンネルを表示することができます。サブチャンネルが存在しない場合は、空欄表示になります。

見ている番組のタイトルなどを表示する

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

1 べんりボタンを押し、で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

△▽マークが表示されているときは、1 画面に表示しきれない番組説明があります。◯で表示を切り換えることができます。

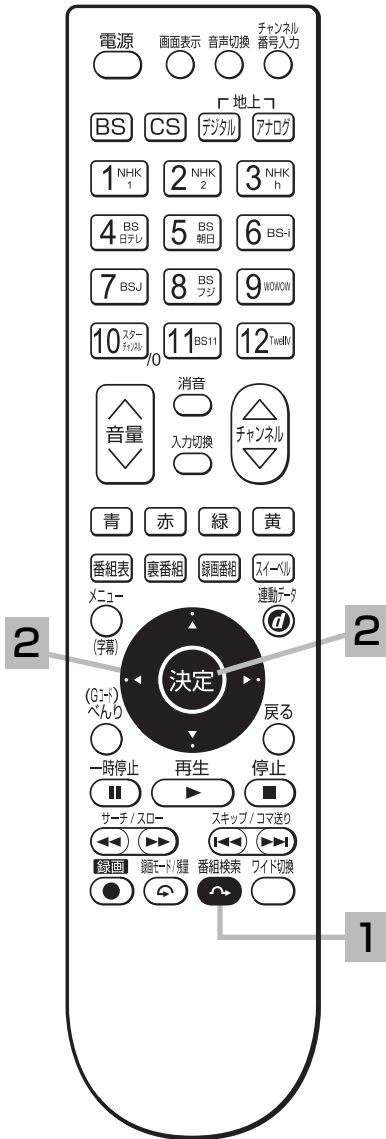
2 戻るボタンを押す

終了します。

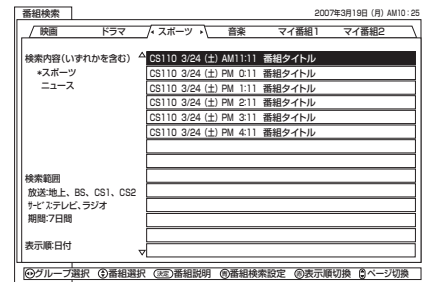
メ モ

現在時刻の表示は放送局から送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。

番組検索でお好みの番組を選ぶ

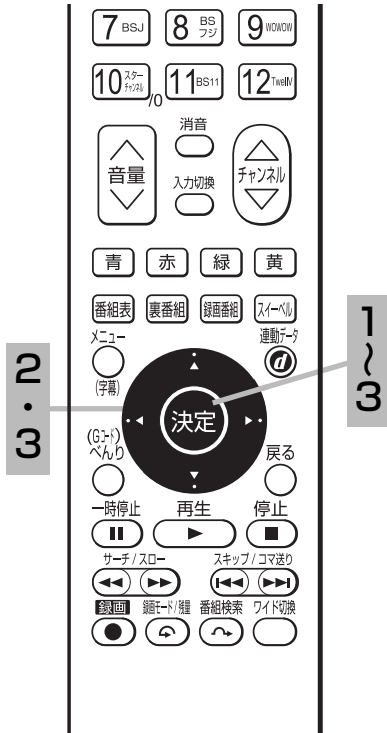
6 つのグループに、それぞれ 7 個までのジャンルかキーワードを設定することができます。お買い上げ時、「映画」には映画、「ドラマ」にはドラマ、「スポーツ」にはスポーツ、「音楽」には音楽が設定してあります。
「マイ番組 1」、「マイ番組 2」には何も設定されていません。ジャンルやキーワードの変更、「マイ番組 1」、「マイ番組 2」への登録については 140 をご覧ください。

1 番組検索ボタンを押す

番組検索画面が表示されます。

2 で番組を選び、決定ボタンを押す

- でグループを切り換えることができます。
- 表示を消すときは、戻るボタンを押します。
- 赤 ボタンを押すと、表示する番組の順番をチャンネル番号順と日付順に切り換えることができます。
- 検索結果が複数ページある場合、チャンネルアップ / ダウンボタンでページを切り換えることができます。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

BS、CS デジタル放送には無料と有料のものがあります。有料のものには、事前に申し込みが必要な契約チャンネルと、画面上で購入操作が必要になるペイ・パー・ビュー番組があります。

ペイ・パー・ビュー番組を選びます。

1 決定ボタンを押す

購入画面が表示されます。

プレビュー
視聴には購入操作が必要です
(決定)購入操作

番組によっては、プレビュー（購入する前に無料で数分間視聴できる期間のこと）が表示されます。
プレビューの時間は番組で異なることがあります。
プレビューのない番組もあります。

2 ◁▷で「購入する」､「視聴購入」､「録画購入」､「購入しない」の何れかの項目を選び、決定ボタンを押す

購入確認が表示されます。

番組タイトル
有料番組です。視聴には購入操作が必要です
視聴購入： 200 円、録画購入： 300 円
アナログコピー可、デジタル１回コピー
視聴購入 録画購入 購入しない
選択 決定実行

購入する	番組を購入します。但し、コピーガードにより録画できないことがあります。
購入しない	番組を購入しません。

追加料金を支払えば録画できる場合には、次の項目が表示されます。

視聴購入	番組を購入します。番組をご覧になれますが、コピーガードにより録画はできません。
録画購入	番組を購入します。番組をご覧になることも、録画することもできます。

3 ◁▷で「はい」を選び、決定ボタンを押す

購入しないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。

番組タイトル
有料番組です。視聴には購入操作が必要です
購入金額： 200 円
アナログコピー可、デジタル１回コピー
番組購入します　はい いいえ
選択 決定実行

これで購入操作は完了しました。購入操作が完了した時点で課金されます。これ以後、実際に視聴しなかった場合でも料金が請求されます。

お知らせ

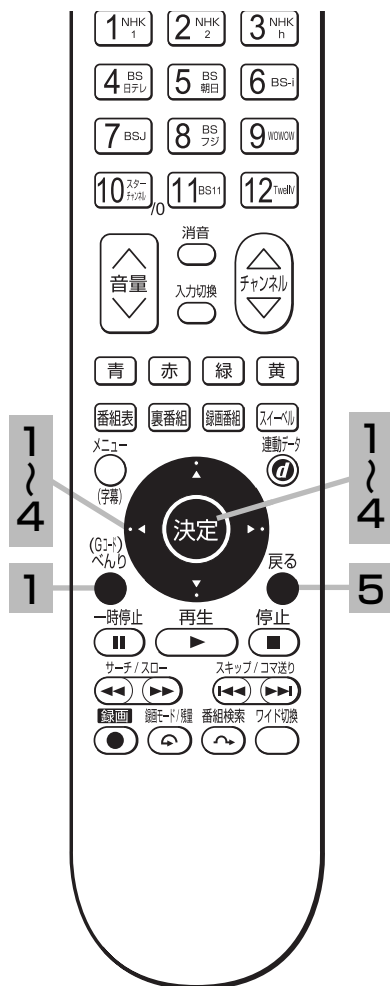
- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは､「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切り換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、制限解除画面が表示されます。視聴制限の設定や解除の方法は 145、147 をご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。
- ２画面で地上デジタル、BS、CS デジタル放送をご覧のときは、◁▷および決定ボタンで、1, 2の操作ができないことがあります。このときは、２画面を解除して操作してください。
- 購入情報が自動送信できなかった場合は、番組を購入できません。この場合、「視聴履歴を送信する」152 をご覧になり、購入情報を送信してください。

メ モ

コピーガードについて

BS、CS デジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。

複数の映像、音声からお好みのものを選ぶ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。
字幕表示の設定もできます。字幕表示の設定はメニューからもできます。40

1 べんりボタンを押し、(上下)で「番組説明」を選び、決定ボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

P42-HV01のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

2 「信号切換」で、決定ボタンを押す

信号切換画面が表示されます。

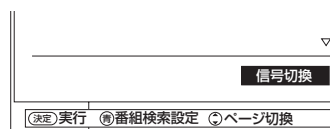
3 (上下)で設定する項目を選び、(右)または決定ボタンを押し、(上下)で設定する

映像	複数の映像がある場合は切り換えができます。 マルチビュー放送の場合、映像の切り換えに連動して音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合は切り換えができます。
字幕	複数の字幕がある場合は切り換えができます。 「なし」を選択すると字幕は表示されません。

切り換えた信号が有料の場合、購入画面が表示されます。26と同様に購入操作を行ってください。

4 設定が終了したら(左)または決定ボタンを押す

5 戻るボタンを押す

終了します。

お知らせ

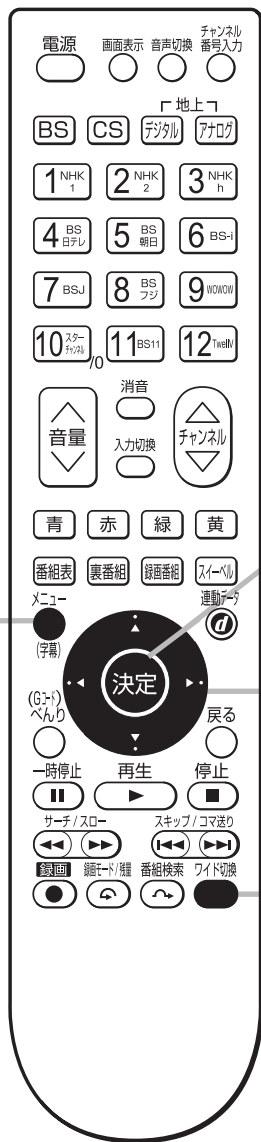
- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。
- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- お買い上げ時は、字幕は「なし」に設定されています。
- 144の操作で字幕表示出力を「する」に設定すると、録画中字幕の設定はできません。

メモ

「信号切換」画面で、受信レベルを確認することができます。メニューの「各種設定」－「初期」－受信設定（地上デジタル）、受信設定（BS・CS）画面からも確認できます。（①準備編 102、106）

映像に合わせてワイド画面を切り換える

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

ワイドモードの選びかた

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

ワイド切換ボタンを押すと「ワイド切換」画面を直接表示することができます。
3 へ

2 で「ワイド切換」を選び、または決定ボタンを押す

3 でワイドモードを設定する

またはワイド切換ボタンを押すたびにワイドモードは、次のように切り換わります。

ワイド切換
- □スムーズ
- □映画１
- ■映画１字幕
- □映画２字幕
- □フル
- □ノーマル

設定

●地上アナログ放送/ハイビジョン以外のデジタル放送(4:3番組)･ビデオ入力時
スムーズ ⟷ 映画1 ⟷ 映画1字幕 ⟷ 映画2字幕 ⟷ フル ⟷ ノーマル ⟷ スムーズ

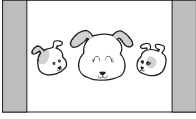
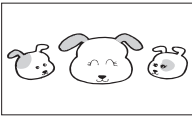
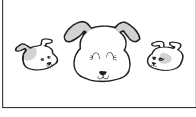
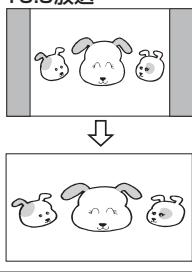
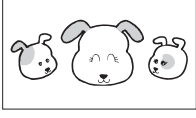
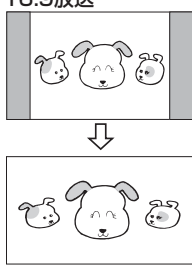
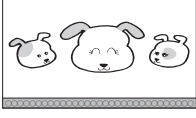
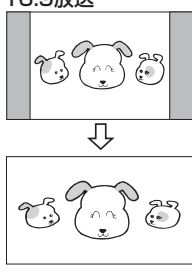
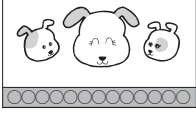
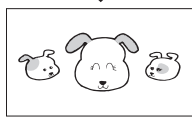
●ハイビジョン以外のデジタル放送(16:9番組)
フル ⟷ ズーム1 ⟷ ズーム2 ⟷ フル

●ハイビジョンのデジタル放送･ビデオ入力時
フル1 ⟷ フル2 ⟷ ズーム1 ⟷ ズーム2 ⟷ フル1

※ハイビジョン (HD)：1125i(1080i)、750p(720p)
　ハイビジョン以外 (SD)：525i(480i)、525p(480p)

●地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた 4：3 映像をご覧になるときに、映像を拡大することができます。デジタル放送モードまたは入力モード毎に選択することができます。
- ・フル (フル1 フル2)：オリジナルの画面の左右に帯が付いた映像
- ・ズーム 1　：横方向に画面一杯まで拡大した映像
- ・ズーム 2　：スムーズ相当の映像

●ワイドモードは、地上アナログ放送やデジタル放送 (iVDR 再生含む)、または入力モード毎に設定することができます。
●お買い上げ時は、地上アナログ放送、デジタル放送 (iVDR 再生含む SD)、ビデオ入力時は「スムーズ」が設定されています。
●設定したワイドモードは電源を切っても記憶されています。
●ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

または決定ボタンを押すと、前の設定画面に戻すことができます。

お知らせ

- ●このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- ●このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の４：３の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- ●本機は、アスペクト比制御信号の入った映像がビデオ 1、4 の S2 映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯に表示します。（ワイド制御信号検出 130）

映像に合わせてワイド画面を切り換える

ワイドモードについて

	ノーマル 通常の４：３の映像は中央に映ります。		**フル / フル 1** 横方向を圧縮して記録された映像（スクイーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。ハイビジョン番組を楽しむときなどに使います。 **フル 2** ハイビジョン番組をオリジナルな映像で楽しむときなどに使用します。画面サイズはフル (フル 1) より表示領域が広くなります。
	スムーズ 4：3 の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向を画面一杯にし、垂直方向に 10% 拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。	16:9放送 ⇩ 	**ズーム 1** デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力 1125i(1080i)、750p(720p) の16：9映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 フル相当の映像になります。
	映画 1 ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約 30% 拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。		
	映画 1 字幕 字幕付のビスタサイズの映像に最適です。	16:9放送 ⇩ 	 **ズーム 2** デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力 1125i(1080i)、750p(720p) の16：9映像で左右に帯のある映像を拡大することができます。 スムーズ相当の映像になります。
	映画 2 字幕 字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。（お買い上げ時の画面位置は＋ 10 に設定されています。）		

お知らせ

- ●ワイドモード「フル 2」に設定すると、番組により映像の周辺にドット状のノイズなどが見えることがあります。このようなときは「フル 1」に設定してください。
- ● iVDR 再生時のワイドモードは、デジタル放送を表示している時に設定したモードとなります。従いまして、地上アナログ放送やビデオ 1、3、4 入力での追いかけ再生 72 などの iVDR 再生画面では、ワイドモードが切り換わる場合があります。このような場合は、iVDR 再生画面を表示中に、再度お好みのワイドモードに設定してください。
- ●ノーマルモードで長時間ご覧になると、中央の映像部分（両側の帯以外の部分）が焼き付く場合があります。
焼き付きを防ぐには、ノーマルモード以外のモードで使用することをおすすめします。
- ●ノーマルモードでご覧になる場合には背景色をグレーまたはオート 1/2 に設定する 137 ことで焼き付きを軽減できます。
- ●焼き付きが軽度のときは白パターンを表示する 137、または画面一杯に動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ●地上デジタル、BS・CS デジタル放送またはコンポーネント /HDMI 入力の 16：9 映像で画面の左右に帯がついた 4：3 映像をご覧になる場合には、ズーム 1 またはズーム 2 に設定することで焼き付きを軽減できます。

メ　モ

ワイド機能の上手な使いかた

通常の４：３映像

「ノーマル」　「スムーズ」にして楽しむ

上下に黒帯のある映像

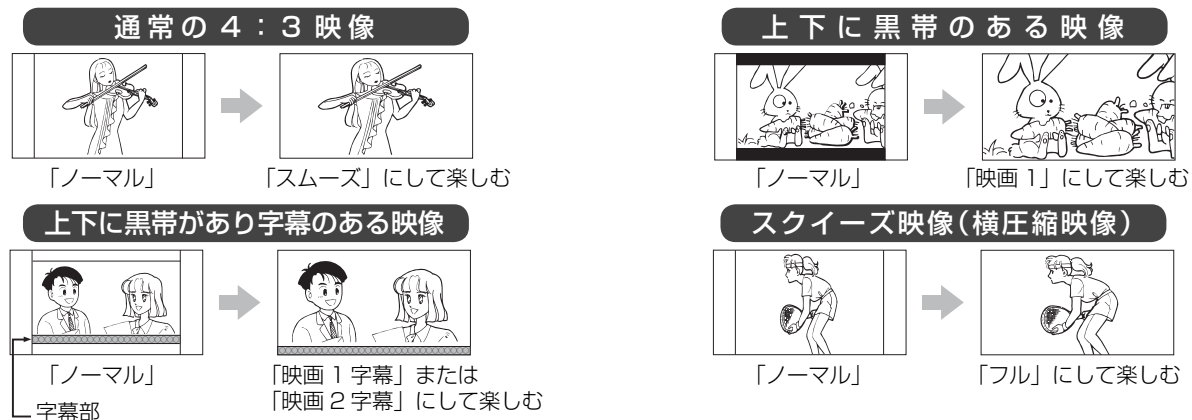
「ノーマル」　「映画 1」にして楽しむ

上下に黒帯があり字幕のある映像

「ノーマル」　「映画 1 字幕」または「映画 2 字幕」にして楽しむ

字幕部

スクイーズ映像（横圧縮映像）

「ノーマル」　「フル」にして楽しむ

コンポーネント入力時のワイドモードについて

ビデオ 2、3 のコンポーネント入力端子に D 端子ケーブルで 525i（480i）、525P（480P）信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニュー「その他」の「ワイド制御信号検出」設定が「する」のとき 130）

HDMI 入力時のワイドモードについて

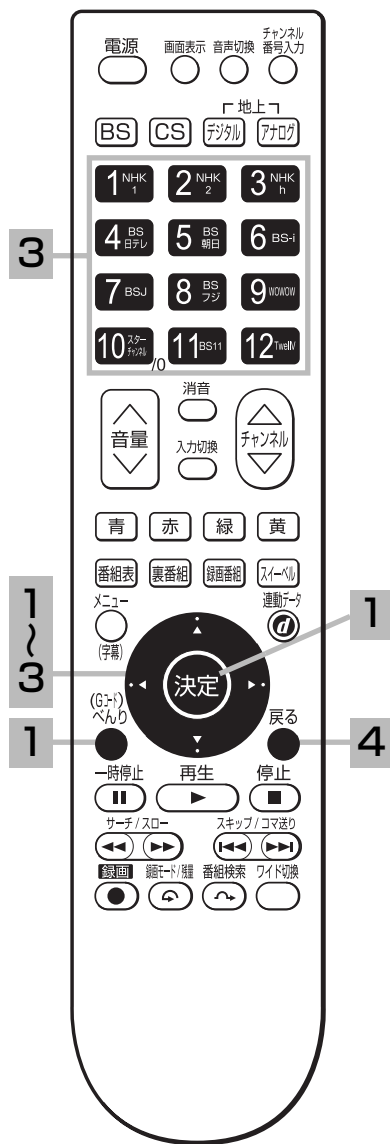
HDMI1、2、3 の HDMI 入力端子に HDMI ケーブルで 525i（480i）、525P（480P）信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。（メニュー「その他」の「ワイド制御信号検出」設定が「する」のとき 130）

2 画面で番組を楽しむ

同時に 2 つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。
番組録画中や再生中でも 2 画面を楽しむことができます。73

1

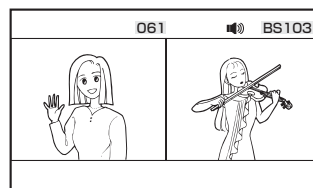
べんりボタンを押し、（上下）で「2 画面」を選び、決定ボタンを押す

べんり
かんたん選局
番組説明
2画面
予約 >
外部機器操作 >
各種情報 >
写真を見る
選択 決定

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

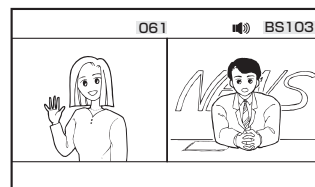
- 地上アナログ放送と地上・BS・CS デジタル放送、地上デジタル放送と BS・CS デジタル放送などを 2 画面で表示できます。
- デジタルチャンネルのデータ放送や i.LINK 端子 /DV 入力端子に接続した D-VHS などの画面および SD メモリーカードの「写真を見る」画面は、2 画面で見ることはできません。

2 画面切り換え

（左右）で左画面と右画面を切り換える

（スピーカー）表示が選ばれた画面を示します。

3 チャンネル切り換え

（上下）でチャンネルを切り換える

（スピーカー）が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも、切り換えることができます。
- HDMI1 ～ 3、ビデオ 1 ～ 4 に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。
- デジタル放送に切り換えるときは、BS、CS、地上デジタルボタンで切り換えてください。

4

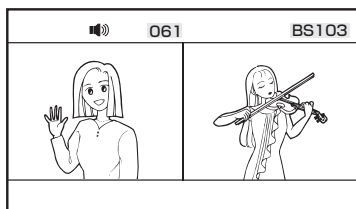
戻るボタンを押すと（スピーカー）表示の画面が 1 画面となって 2 画面を終了します

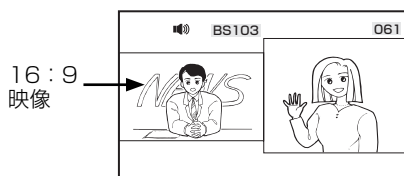
お知らせ

- 「コンポーネント入力ーコンポーネント入力」および「HDMI 入力ー HDMI 入力」同士の 2 画面表示はできません。
- 地上アナログ放送または外部ビデオ入力では、同じチャンネルまたは同じビデオ入力は選ぶことはできません。
- 2 画面表示をする前に視聴していた画面が左画面になります。
- 番組録画中や再生中の 2 画面表示については、73 お知らせをご覧ください。
- CATV ホームターミナルを接続して CATV の番組をご覧になっている場合は、ホームターミナル 1 台で CATV だけの番組を 2 つ同時に 2 画面でお楽しみいただくことはできません。

メ　モ

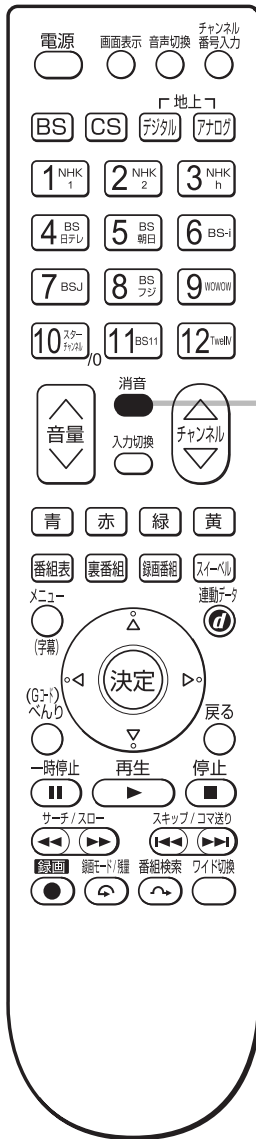
2 画面について

2 画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。

		選んでいる画面	
		左画面	右画面
スピーカー		左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	モード1	左画面の音声	右画面の音声
	モード2	右画面の音声	右画面の音声
モニター出力		左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

- ヘッドホンモードの選択は 126 を参照してください。
- 地上デジタル、BS・CS デジタル放送の 16：9 映像、ビデオ 2、3 のコンポーネント入力、HDMI1,2,3 の場合、ワイド画面のまま表示されます。

2 画面時のモニター出力について

- モニター出力端子からは、2 画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
  ただし、録画または予約録画中は、録画している番組の映像と音声が出力されます。
- メニュー「その他」の「入力自動録画」が「する」設定のときは、モニター出力端子から映像と音声は出力されません。
- HDMI1,2,3 に入力された HDMI 信号および、ビデオ 2、3 入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ビデオ入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニュー「初期」の「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ）」を「する」に設定してください。(①準備編 118)

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。

消音ボタン

1 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。

押した瞬間

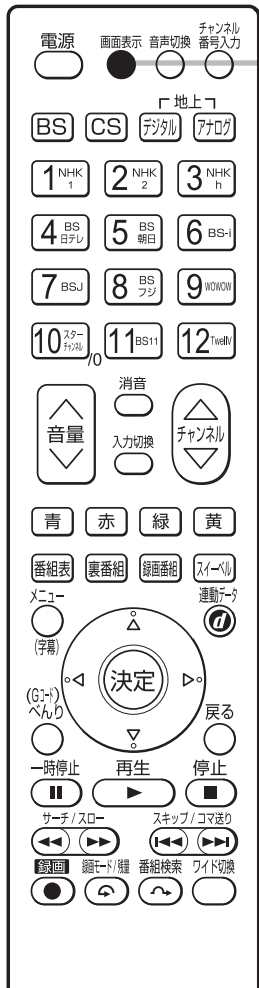
メ　モ

●消音ボタンを押してもモニター出力の音声は消音されません。

消音時でも小さな音を出しておきたいとき

●消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
ミュート音量の設定をしてください。126

●消音にしたままでも音量[∨]ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量[∧]ボタンを押してください。

チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタン

1 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号や録画モード等が画面に表示されます。表示は約6 秒で自動的に消えます。

✉ マークについて

このマークは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。148

お知らせ

ビデオのときは

- ●ビデオのときは、入力端子に接続した機器に合わせて表示を書き換えることもできます。（①準備編 121）
- ● IR コントロール設定画面で外部機器を設定すると、表示も自動的に書き換えられます。（①準備編 122）
- ● HDMI/DVI 入力のときは、解像度も表示します。（①準備編 43）

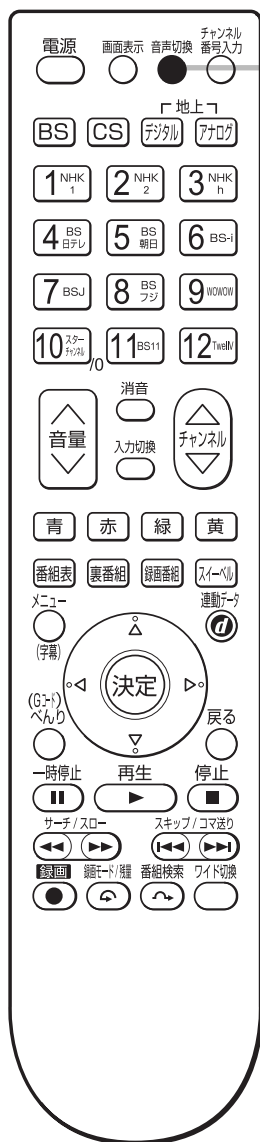
デジタル放送時の音声モード表示について

サラウンド･ステレオ番組のときは、「ステレオ」部の表示は「5.1ch」、「3/1ch」または「3/2ch」と表示されます。

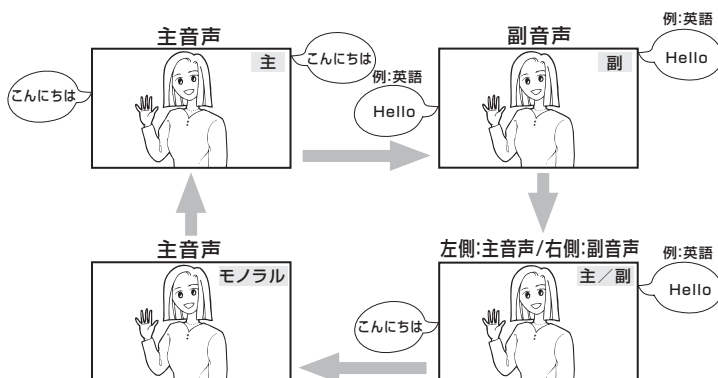
画面表示例

	●テレビ放送のとき				● iVDR 録画 / 再生のとき	●ビデオのとき
	地上アナログ放送	地上デジタル放送	BS デジタル放送	CS デジタル放送	各動作モードが表示されます。44、48、68 などをご覧ください。	ビデオ入力の場合 ビデオ 1 －ビデオ入力番号 ビデオ 2、3 にコンポーネント信号を入力したときは以下のように表示されます。 ビデオ 2　ビデオ 3 コンポーネント 1　コンポーネント 2 HDMI 入力の場合 HDMI 1 － HDMI 入力番号 i.LINK 入力の場合 i.LINK
モノラル放送時	4	012 012-1 枝番	BS103	CS100		
ステレオ放送時	4 ステレオ	012 ステレオ 012-1 ステレオ	BS103 ステレオ	CS100 ステレオ		
二重音声放送時	4 主　例）主音声	012 主 012-1 主	BS103 主	CS100 主		
強制モノラル放送時	4 モノラル	－	－	－		

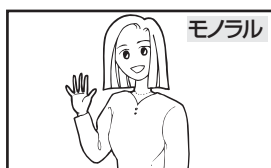
ステレオや2ヵ国語音声に切り換える

二重音声放送およびステレオ放送 (iVDR 再生含む) のときには、2 ヵ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

1 音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

●デジタル放送 (iVDR 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。
●画面に音声モードが表示されている時に、音声切換ボタンを押して切り換えてください。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
●地上アナログ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

●デジタル放送 (iVDR 再生含む) では、モノラルに切り換えることはできません。

外部入力（ビデオ入力）から録画した番組などを再生するとき

1 音声切換ボタンを押す

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

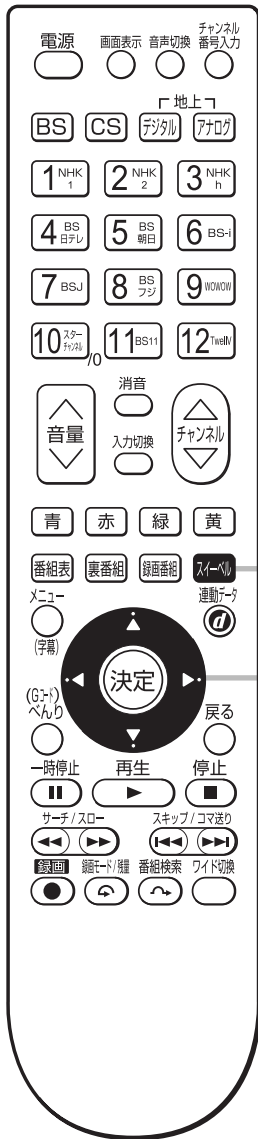
→ステレオ (L/R)→ステレオ (L)→ステレオ (R)

一度電源を切ると、「ステレオ (L/R)」にもどります。

お知らせ

- デジタル放送では、複数音声の番組が放送される場合があります。複数音声放送の場合も、音声切換ボタンで音声内容を選ぶことができます。
- 複数の音声がある場合は、以下のように先頭に数字が表示されます。
  - ・第一音声が主の場合　………… ①主
  - ・第二音声がステレオの場合　… ②ステレオ
- べんり「番組説明」の信号切換でも切り換えることができます。 27
- ステレオ番組やモノラル番組のときは、音声切換ボタンを押しても、音声は切り換わりません。
- デジタル放送の複数音声番組を録画する場合は、「TS」モードで録画することをおすすめします。TSE モード録画またはダウンコンバート録画の場合は、選択された 1 種類の音声の録画になります。 45 47

画面を見やすい向きに合わせたいとき（スイーベル）

スイーベル機能をお使いになれば、リモコン操作でお手軽に画面の向きを調節することができます。プラズマテレビの P42-HV01 は、別売りのスタンドを取り付けたときに使用できます。

準　備

①あらかじめテレビとスタンドを専用接続ケーブルで接続します。
　液晶テレビの L37-X01 は、お買い上げ時に接続されています。

② 6 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し､「スイーベル操作」の設定を「する」にします。
　お買上げ時は「する」の設定になっています。

1 スイーベルボタンを押す

スイーベル画面が表示されます

●テレビとスタンドとの専用接続ケーブルが接続されていない場合は「使用できません」と表示されます。

●メニューの「その他」画面の「スイーベル操作」の設定 134 が「しない」になっている場合は「操作できません」と表示されます。お買い上げ時は「する」になっています。

●スイーベル画面の表示は、何も操作しなければ約 6 秒後に消えます。

2 ◀▶で画面をお好みの向きに調節する

左向きまたは右向きの回転動作中は画面表示されます

左に向く / 右に向く

●◀▶の操作はスイーベル画面が表示されているあいだに調節してください。

●画面部の調節角度は正面に対して左右 30 度までです。

お知らせ

●スイーベル機能をご使用にならないときや、小さなお子様などにいたずらされないようにするには、メニューの「その他」画面の「スイーベル操作」の設定を「しない」にします。 134

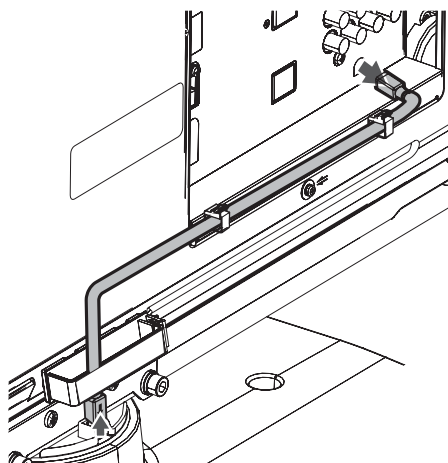
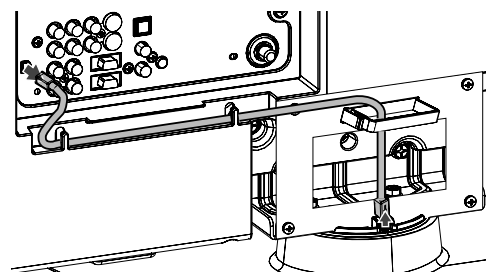
●スイーベル操作を行なうと、写真を見る 109、番組表 22、番組検索 25 などの画面は自動的に終了します。

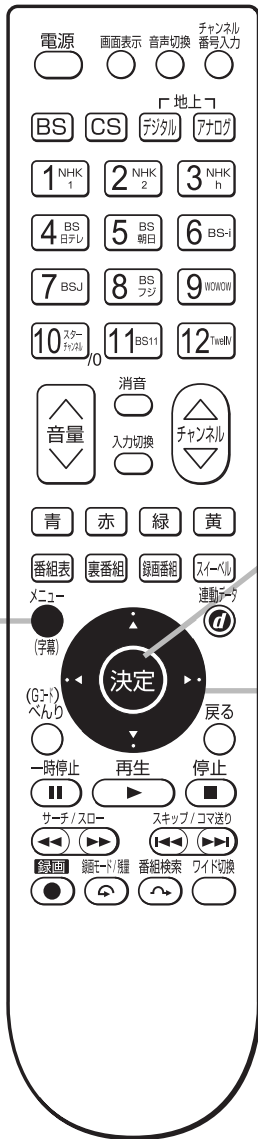
お守りください

●スイーベル機能をお使いになる場合、手動などにより過度な力を加えますと故障の原因となります。
●テレビに乗ったり、ぶら下がったりしないようにしてください。また、テレビを前後左右に揺らさないでください。スタンドの故障の原因となります。
●スイーベル操作中は、回転範囲内に顔や手などを近づけないでください。手を挟んだり、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●テレビの回転範囲内に花びんなど、ものを置かないようにしてください。テレビの回転部に接触してものを破損したり、スタンドの故障の原因となることがあります。
●テレビを傾いた場所や、凸凹のある場所などに設置しないでください。スイーベル機能が正常に動作しない場合があるだけではなく、故障の原因となります。
●テレビを壁掛けでご使用になる場合は、必ずモニターとスタンド間の専用接続ケーブルを外してご使用ください。

メ　モ　**本体とスタンドの接続について**

●本体からスタンドを取り外す場合は、必ず専用ケーブルを本体後面の専用スタンド接続端子から外してください。
●再度スタンドを取り付ける場合は、専用接続ケーブルを本体後面の専用スタンド接続端子に挿入してください。

プラズマテレビの場合

液晶テレビの場合

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 で「字幕設定」を選び、 または決定ボタンを押す

3 で切 / 入を設定する

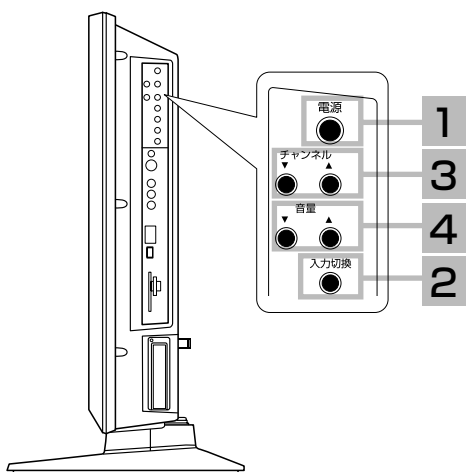
「入」: 字幕のある番組では字幕を表示します
「切」: 字幕は表示されません
お買い上げ時は、字幕は「切」に設定されています。

4 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

- ●字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。
- ●複数の字幕がある場合は、べんり「番組説明」の信号切換で切り換えることができます。 27
- ●144の操作で字幕表示出力を「する」に設定すると、録画中字幕の設定はできません。

本体で操作する

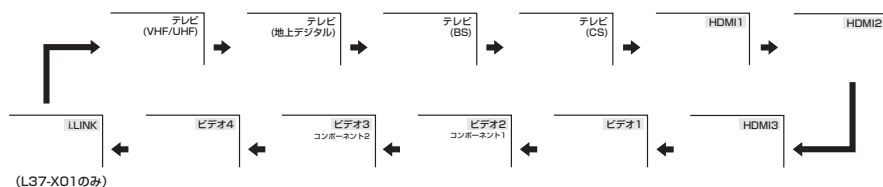
お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。録画・再生関連の操作は 44、72、74 などをご覧ください。

P42-HV01 は前面に
ボタンが付いています。

1 電源を入れる

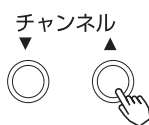
本体の主電源を押してスタンバイランプが赤く点灯している場合は、本体の電源ボタンを押すと電源が入り、受像ランプが青に点灯します。電源を切るときは、もう一度電源ボタンを押します。

受像ランプが青に点灯しているときに主電源スイッチを切にした場合、次に主電源スイッチを入にすると、電源が入りスタンバイ / 受像ランプが青に点灯します。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。
（お買い上げ時）

地上デジタル放送を選択するには、地上デジタル放送開始後に地上デジタルチャンネルの設定（CH 合せ（地域名））(①準備編 98) を行なうことが必要です。

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。
- ●有料番組を選んだとき 26
- ●視聴制限の対象になる番組を選んだとき 147

4 音量を調節する

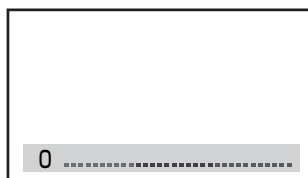
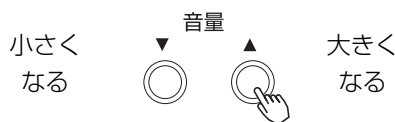
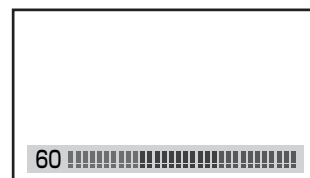
音量の大きさが数字と !!!!!!!!!...... で画面に表示されます。

メ モ

入力スキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛び越し（スキップ）させることができます。(①準備編 119)

チャンネルアップ / ダウン選局について

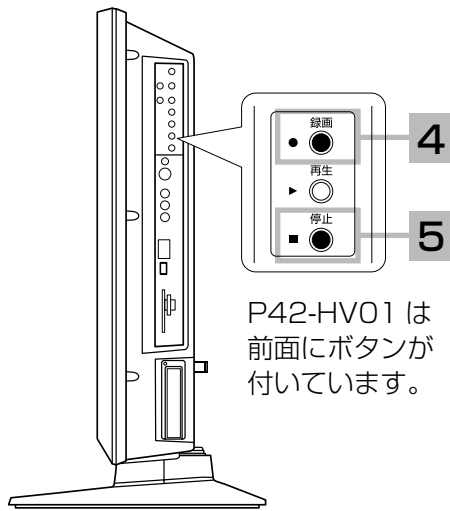
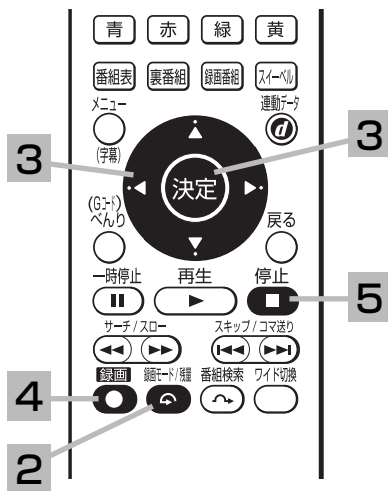
空きチャンネルの飛び越し選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。
- ●地上アナログ放送のとき (①準備編 97)
- ●デジタル放送のとき (①準備編 103 , 108)

番組を録画する

録画する

見ている番組を録画する

視聴中の番組を iVDR に録画します。

重要　録画する前に必ずお読みください。

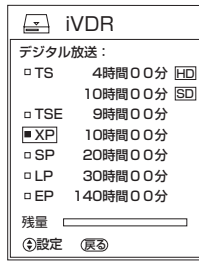
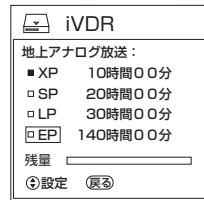
別売りの iVDR を iVDR 挿入口に入れてください。(①準備編 53)
デジタル放送を受信していない場合には録画する前に必ず時刻設定 (①準備編 112) を行なってください。

P42-HV01 は
前面にボタンが
付いています。

1 録画したいチャンネルを選ぶ

2 録画モード / 残量ボタンを押す

録画モードと残量が表示されます。

3 または録画モード / 残量ボタンで録画モードを選ぶ

デジタル放送の場合

アナログ放送の場合

4 録画ボタンを押す

録画が開始されます。
録画マーク、録画チャンネル、録画先、
録画モードが表示されます。
録画番組の情報が登録されます。66

● BS103 iVDR XP 00 : 00 : 00

5 録画を停止するには

停止ボタンを押す

録画停止マークが表示されます。

■

お知らせ

iVDR への録画について

本機での動作が確認されている日立マクセル製の iVDR を使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能を発揮できない場合があります。
iVDR を選択しても、iVDR スロットに iVDR が挿入されていないときは、録画できません。

録画できる映像について

本機内蔵のテレビチューナーで受信した番組はほとんど録画できますが、受信状況が悪い番組 (ノイズ、ゴースト、ブロックノイズが多い) や、ノイズが多いビデオの再生、その他下記の信号は録画できません。
　ゲーム機器の映像、VTR などの特殊再生映像、コンポーネント入力画面、HDMI 入力画面、
　コピーガードがかかったビデオテープや DVD の再生映像、録画が禁止されているデジタル放送番組

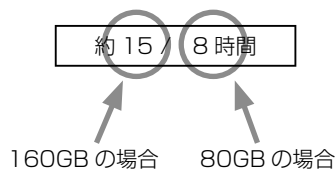
iVDR の残量表示について

iVDR への録画は、録画モードにより映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式 (可変ビットレート方式：VBR) を採用しているため、表示される残量と実際に録画できる時間が異なることがあります。
残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組を消去し、余裕がある状態で録画してください。
録画モードの TS(SD) は、525i(480i) で放送されている番組を録画する場合の目安です。525p(480p) の場合は、TS(HD) の録画時間の 2 倍程度が目安となります。

録画モードと録画時間

iVDR（160GB/80GB）に録画できる時間の目安です。

録画モード ＼ 入力		デジタル放送	アナログ (UHF/VHF) 放送、外部入力	録画映像
TS	HD	約 15 /　8 時間	ー	ハイビジョン
	SD	約 46 / 23 時間	ー	標準画質
TSE　HD/SD ※		約 32 / 16 時間	ー	ハイビジョン相当
XP(高画質)		約　32 /　16 時間		標準画質
SP(標準)		約　63 /　31 時間		
LP(長時間)		約 123 /　61 時間		
EP(長時間)		約 200 / 100 時間		

記載例

※ TSE モードでは SD 放送も録画できますが、HD 放送を TS モードより長時間録画する場合におすすめします。

お知らせ

TSE 録画モードについて
TSE モードはハイビジョン相当の画質ですが、受信状態や番組のシーンによってはブロックノイズが発生したり本来の放送画質とは異なる場合があります。

EP モードについて
EP モードでは記録時間を優先するために、録画映像の解像度が下がります。画質を優先される場合は、LP モード以上をおすすめします。
デジタル放送の HD(ハイビジョン) 放送を録画するときは SP モード以上で録画することをおすすめします。
アナログ放送や外部入力録画およびデジタル放送の SD（標準画質）放送をダウンコンバート録画する場合は LP モード以上をおすすめします。

お知らせ

●電源ボタンを押してから、iVDR が起動するまでに約 90 秒程度かかります。
●ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。
●連続録画時間は最大で 9 時間 59 分です。9 時間 59 分が経過すると録画は自動的に停止します。
● iVDR の残量が約 5G バイトになると録画開始時にメッセージが表示されます。
●録画中に電源ボタンを押して、スタンバイ状態にすると録画は停止されます。(予約録画とクイックタイマー録画は除く)
●録画中に主電源スイッチを切ったり、停電になった場合、最後の 1 分の録画は記録されません。
●録画しているチャンネルは切り換えできません。
●録画を一時停止することはできません。
●録画中に予約の開始時刻になると予約が優先され、それまでの録画は停止します。
●約 15 秒以下の録画はできません。録画開始から 15 秒以内に録画を停止した場合は、録画は保存されません。
● HDMI1、2、3 入力、コンポーネント入力（ビデオ 2、3）を録画することはできません。
● S1、S2 ビデオ信号を外部入力から連続録画した場合、再生時に信号の切り換わりで映像が乱れる場合があります。
●テレビ放送に連動したデータ放送 19 は TS モードで録画されますが、録画したあとで再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
●デジタル放送において、受信状況が悪い状態 (画面に四角のノイズ (ブロックノイズ) が出たり、映像、音声が途切れたりする状態) で録画を行なうと、電波の異常が原因により録画の先頭が切れたり、途中で録画が途切れたりすることがあります。またこの場合、録画時間表示と実際の再生時間が異なる場合があります。
●録画する放送や外部入力信号の内容によっては、残量表示時間より録画できる時間が短くなる場合があります。
●デジタル放送の録画では、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
●録画中に録画が禁止されている番組または映像になると録画を停止します。それまでの内容が iVDR に録画されます。
●デジタル放送のハイビジョン番組を XP、SP、LP、EP モードで録画する場合は、ダウンコンバート録画になります。
●録画できる番組の数は、最大 999 個です。
●デジタル放送を受信していない場合には、録画する前に必ず時刻設定を行なってください。時刻設定 (①準備編 112) がされていないと、正しく録画予約できません。また、録画番組一覧が正しく表示されません。
●録画予約の操作については「録画予約する」 49 をご覧ください。
●停電などの原因により録画が途中で中断された場合、再び電源を入れても録画は再開されません。また、録画された番組を正しく再生できないことがあります。
●録画された番組が「1 回だけ録画可能 (1 回コピー可)」の場合、アナログ接続によるデジタル機器へのダビングは出来ません。
●写真を見る 109、番組表 22、i.LINK 操作画面 112 を表示しているときは、録画操作はできません 。
●録画中は、メニュー、番組表、録画番組などの画面表示の動作が遅いときがありますが、故障ではありません。163

録画する

TSE 録画モードについて

本機では、デジタル放送のハイビジョン番組をハイビジョン相当の画質で長時間、iVDR に録画することができる TSE 録画モードがあります。ハイビジョン番組を iVDR に録画するときに、録画モードを TSE に設定してください。
TSE モードはハイビジョン相当の画質ですが、受信状態や番組のシーンによってはブロックノイズが発生したり本来の放送画質とは異なる場合があります。

デジタル放送のダウンコンバート録画について

本機では、デジタル放送のハイビジョン番組を標準テレビ信号にダウンコンバートした後、iVDR に録画することができます。
デジタル放送を録画するときに、録画モードを XP、SP、LP、EP に設定するとダウンコンバート録画モードになります。
本機能をお使いになると、デジタルハイビジョン番組を長時間録画することができます。

デジタル放送の著作権保護について

本機では、著作権保護によりコピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。

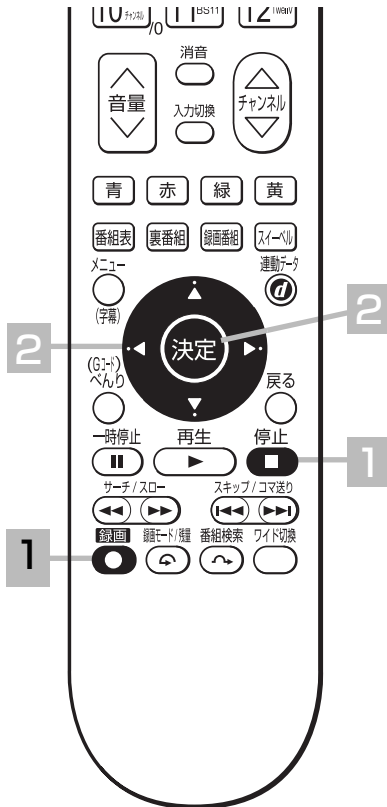
裏番組録画について

本機では、テレビ放送を視聴しながら、別の放送番組を iVDR に録画することができます。(裏番組録画)
裏番組録画中に停止ボタンを押すと、予約録画、クイックタイマー録画以外の録画は停止します。

お知らせ

- デジタル放送を TSE モード録画またはダウンコンバート録画した場合、複数の映像や音声が送られている番組でも、選択された 1 種類の映像、音声の録画となります。また、番組に付随しているデータ放送も録画できません。デジタル放送を再生時も同様にお楽しみいただきたい場合は、「TS」モードで録画することをおすすめします。
- TSE モード録画またはダウンコンバート録画番組を再生すると、CM の映像シーンが乱れたり、表示されなくなる場合があります。
- メニュー等の画面表示部分は、録画されません。
- 録画した番組を再生中に、番組説明を表示することはできますが、表示される内容は放送されている情報の一部となります。
- TSE モード録画またはダウンコンバート録画した番組の番組説明を表示した場合、録画した番組によっては映像、音声欄が表示されないことがあります。
- デジタル放送を TSE モードまたはダウンコンバート録画すると、シーンの切り換わりや動きの激しいシーンではブロックノイズが発生する場合がありますが、故障ではありません。
- デジタル放送の受信状態が悪いときに、TSE モードまたはダウンコンバート録画モードで録画すると、一時的に映像や音声が止まったりする場合があります。画面に映っている映像よりも悪くなります。これは、入力電波にノイズが入りテレビ内部で再圧縮処理ができなくなるもので故障ではありません。
- iVDR へ録画中など「動作中ランプ」が点滅中のときは、iVDR を抜かないでください。iVDR の録画内容が損なわれる場合があります。
- セキュア非対応の iVDR はアナログ放送（外部入力）とコピー･フリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみ録画可能です。コピー・ワンス（1 回コピー可）のデジタル放送は録画できません。iVDR-Secure ディスクを推奨します。

録画する

P42-HV01 は
前面にボタンが
付いています。

時間を指定して録画する（クイックタイマー録画）

録画する時間を選んで、自動的に録画を終わらせることができます。(クイックタイマー録画)

44 の操作で録画を開始します。

1 録画ボタンを押す

クイックタイマー録画時間が表示されます。

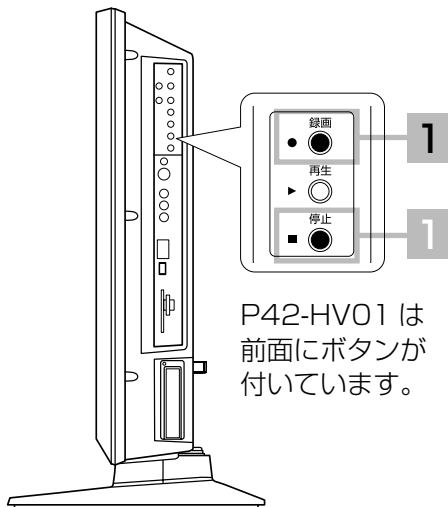
● BS103 iVDR TSE ｸｲｯｸﾀｲﾏｰ 0h30m

●押すごとに下記のように録画時間が切り換わります。（最大 6 時間）
クイックタイマー表示なし / 番組終了まで /30 分 /1 時間 /1 時間 30 分 /2 時間 /3 時間 /4 時間 /5 時間 /6 時間
●設定した時間を録画したあと、自動的に停止します。

途中でクイックタイマー録画をやめるには

1 停止ボタンを押す

終了確認が表示されます。

2 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

クイックタイマー録画について

●「番組終了まで」を選択すると、番組終了時刻まで録画を行ないます。アナログ放送およびビデオ入力時は選択できません。
●クイックタイマー録画中は、「画面表示」ボタンを押すと画面に録画の残り時間が表示されます。
●クイックタイマー録画中に録画ボタンを押すと、録画時間を変更することができます。
●クイックタイマー録画、または予約録画時は、本体の電源ボタンまたはリモコンで電源を「切」にしても録画をつづけます。
●外部入力のビデオ信号を録画する場合、録画中にコピー制御情報を検出すると、録画中の番組全てがコピー制御の対象になります。
●クイックタイマーの録画時間は、画面上で時間を "h"、分を "m" で表示しています。
●追いかけ再生 72 や同時に録画、再生を行っている場合は、クイックタイマーを設定、解除することはできません 。設定や解除を行う場合は、再生を停止してください。
●クイックタイマー録画中に予約録画の開始時刻になった場合は、クイックタイマー録画が優先され、予約録画はキャンセルされます。
● iVDR を選択しても、iVDR 挿入口に iVDR が挿入されていないときは、クイックタイマー録画はできません。

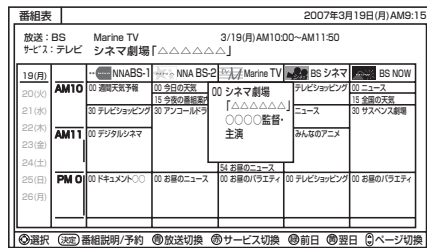
録画予約する

番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組や放送中の番組を予約することができます。予約できる番組は28 番組までです。iVDR への録画予約をはじめ、IR コントローラーや i.LINK（L37-X01 のみ）を使用すれば、予約とビデオの録画を連動させることもできます。

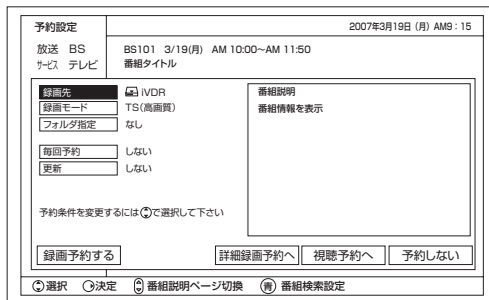
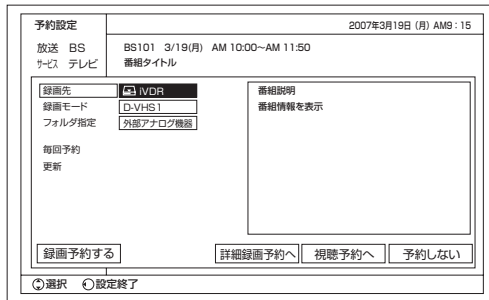
まだ放送が始まっていない番組を予約するとき

1 番組表 22 や番組検索 25 などで、予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約設定画面が表示されます。

予約設定画面では、チャンネルアップ / ダウンボタンで番組説明のページを切り換えることができます。

録画先を選択する

2 で「録画先」を選択し、 または決定ボタンを押す

3 で録画先を選択し、決定ボタンを押す

で下記のモードが選択できます。
iVDR/D-VHS1～3(L37-X01 のみ) / 外部アナログ機器

- IR コントローラー（①準備編 122）または入力自動録画 143 により外部録画機器へ録画するときは「外部アナログ機器」を選んでください。
- D-VHS は登録されている機器を表示します。（L37-X01 のみ）
- 地上アナログ放送や外部入力のときは、D-VHS は設定できません。

お知らせ

視聴予約を行う場合

①手順 2 で､｢視聴予約へ｣を で選択し、決定ボタンを押す。
②予約条件（映像、音声、字幕など）を設定する。
③「視聴予約する」を選んで決定ボタンを押す。
- 本体の電源をオン（受像）にしておけば、開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。以降は通常の操作ができます。

（次ページにつづく）

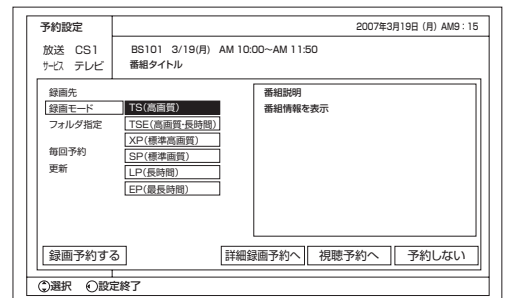
番組を予約する（つづき）

録画モードを選択する

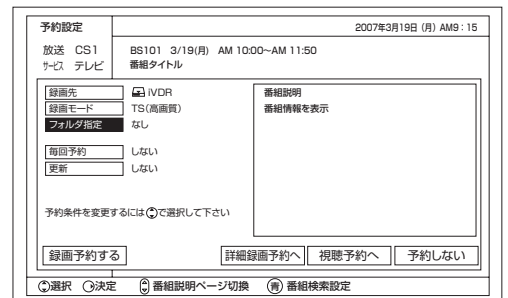
4 で「録画モード」を選択し、　または決定ボタンを押す

5 で録画モードを選択し、決定ボタンを押す

で下記のモードが選択できます。
・録画先が iVDR のとき
TS/TSE/XP/SP/LP/EP
・録画先が D-VHS のとき
HS/STD

●地上アナログや外部入力のときは、TS、TSE は選択できません。

録画するフォルダを選択する

6 で「フォルダ指定」を選択し、　または決定ボタンを押す

● iVDR の場合、フォルダ指定を行うには、事前にフォルダを作成する必要があります。

7 で録画するフォルダを選択し、決定ボタンを押す

で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1/ フォルダ 2…

●フォルダ名は設定されたフォルダ名を表示します。81

毎回予約を設定する

8 で「毎回予約」を選択し、または決定ボタンを押す

9 でお好みの設定を選択し、決定ボタンを押す

で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週 (*)/ 月~金 / 月~土 / 毎日
*：選択した番組の曜日

詳細予約の場合、下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 毎日

お知らせ

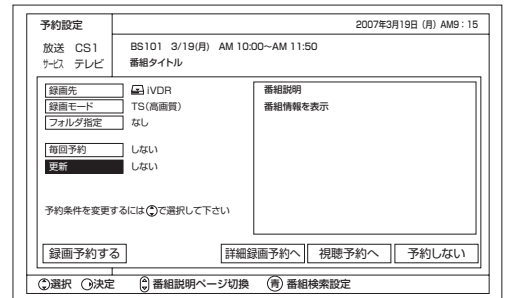
●番組予約で、毎回予約を「しない」以外に設定した場合、番組の編成によっては予約が実行されない場合があります。実行されない予約は、予約一覧でグレーで表示されます。
予約一覧については 64 をご覧ください。

●番組予約で毎回予約を設定すると、次回以降は登録時と同じ開始時刻の番組を予約します。
連続ドラマなどで、編成により番組の開始時刻が登録時と異なる場合、別の番組を予約することがあります。

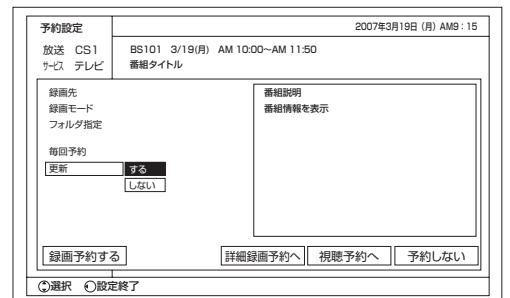
（次ページにつづく）

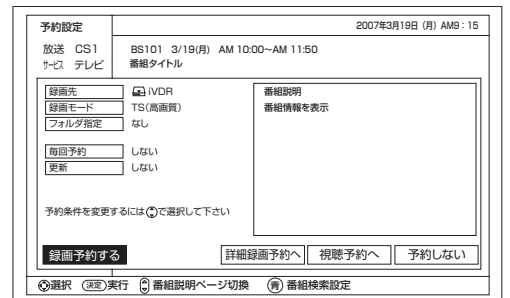
番組を予約する（つづき）

更新を設定する

10 で「更新」を選択し、または決定ボタンを押す

11 でお好みの設定を選択し、決定ボタンを押す

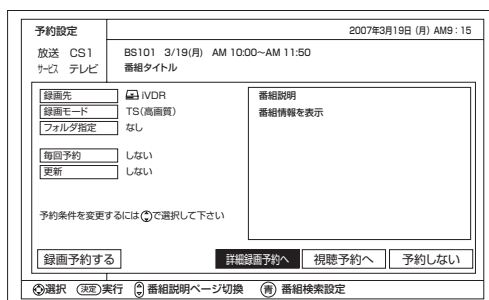
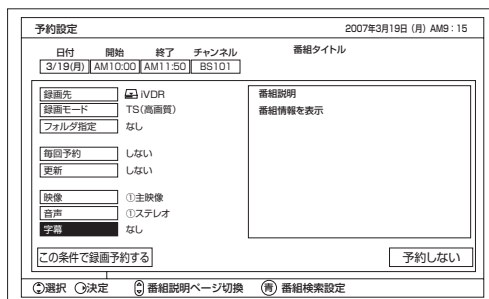
で下記の設定ができます。
する / しない

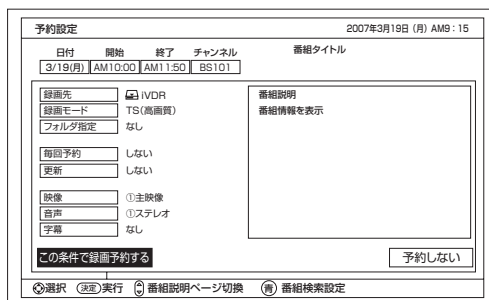
●毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

12 で「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押す

予約登録され、元の画面に戻ります。

お知らせ

●予約録画した番組が「1回だけ録画可能(1回コピー可)」の場合、アナログ接続によるデジタル機器へのダビングは出来ません。
●IRコントローラーやi.LINKを使って録画予約をするには、IRコントローラーを設定する(①準備編 122)または、i.LINK対応D-VHSなどの場合、i.LINK機器設定画面(①準備編 126)により、操作パネルへの登録を行ってください。

予約実行時の映像、音声、字幕を設定する

13 で「詳細録画予約へ」を選択し、決定ボタンを押す

14 で「映像」「音声」「字幕」を選び、 または決定ボタンを押し、 でお好みの設定を選択し、 または決定ボタンを押す

15 で「この条件で録画予約する」を選択し、決定ボタンを押す

予約を中止するときは「予約しない」を選択し、決定ボタンを押す。

お知らせ

- ●日立ハイビジョンHDD/DVDレコーダーは、「DVHS ＊」と表示されますが、i.LINKを使って録画予約することはできません。91
- ●予約する番組が、ペイ・パー・ビュー番組の場合、購入画面が表示されます。番組によっては録画購入できない場合があります。また、予約実行時、B-CASカードが挿入されていない、またはB-CASカードの条件によっては予約実行されません。実際に課金されるのは、予約実行時になります。
- ●予約する番組が視聴制限の対象になる場合、制限解除画面が表示されます。
- ●すでに予約した番組と放送時間が重なる場合は予約できません。また、放送終了時刻の約2分前からは予約できません。
- ●視聴予約をした場合、開始時刻から2分間は、他の予約の開始時刻を設定することはできません。
- ●予約実行時の「映像」､「音声」､「字幕」を選択できる場合があります。ただし、追加購入が必要になる場合や、選択するものがない場合は選択できません。
- ●メニューの字幕表示出力 144 を「する」に設定している場合は、予約実行時の「字幕」を字幕ありに設定すると、予約実行中は視聴中の画面には字幕は表示されません。
- ●予約が登録されると前面の録画 / 予約ランプが橙色に点灯します。また録画中またはダビング中は赤色に点灯します。
- ●時間が連続した予約録画を行うと、前の予約録画が十数秒早く終了します 。

録画予約する

番組を予約する（つづき）

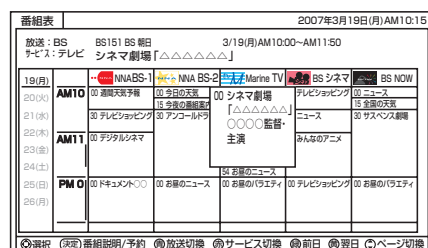
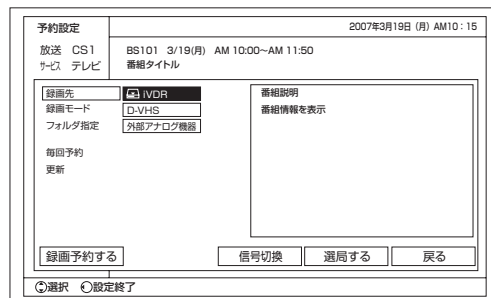
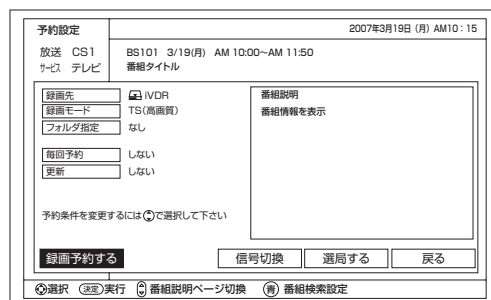
2・3

2・3

放送中の番組を予約するとき

番組表を利用して録画すると、番組の放送時間の変更に対応して録画することができます。148

1 **番組表 22 や番組検索 25 などで、放送中の番組を選び、決定ボタンを押す**

予約画面が表示されます。

2 **で予約条件（録画先、録画モード、フォルダ指定など）を選び、 または決定ボタンを押し、 で項目を選択し、 または決定ボタンを押す**

3 **で「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す**

●放送中の番組を予約した場合は、録画が開始するまで約 1 分かかります。
●録画が始まる前に「まもなく予約録画を開始します」とメッセージが出ます。

予約後の注意点

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

●有料番組（ペイ・パー・ビュー）を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
●有料番組（ペイ·パー·ビュー）の予約が実行されると実際には視聴や録画されていなくても料金が請求されます。
●番組によっては放送時間が変更される場合があります。
● iVDR に録画予約をした場合、登録した録画予約でも iVDR の残量が無い場合や足りない場合には録画できなかったり、途中で録画が停止します。録画前に iVDR の残量を確認してください。
● iVDR に録画予約をした場合、録画開始 5 分前になると、以下のような場合に録画 / 予約ランプが橙色で点滅してお知らせします。
・iVDR が挿入されていない場合。
・挿入されている iVDR が、セキュア非対応 iVDR の場合。
・挿入されている iVDR が、初期化されていない場合。
・挿入されている iVDR の残量がない場合。
●録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンで電源を切ってください。**主電源スイッチを切った場合は録画されません。**
●視聴予約は本機の電源がオン（受像）しているときに動作します。予約した番組が始まる約 1 分前には、本機の電源をオンにしておいてください。

外部機器に録画予約した場合

●録画予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
● IR コントローラーを使用して録画機器に録画予約する場合は下記の点にご留意ください。
1. 録画機器側では、録画予約の設定をしないでください。
2. 録画機器の入力を本機のモニター出力を接続した入力に切り換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
3. 録画機器の電源を「切」にしてください。
4. 予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
5. 電子番組表 (EPG) などの情報を自動で取得する録画機器では、情報取得時に録画予約が開始すると正常に録画できない場合があります。このような場合は、EPG 取得時間と録画予約時間が重ならないようにするか、または録画機器側で録画予約を行ってください。
6. 字幕のある番組を字幕表示付きで録画したい場合は、番組を予約する 53 で字幕を選択し、メニューの字幕表示出力 144 を「する」に設定してから録画を行ってください。字幕表示出力を「しない」に設定していると字幕は録画されません。また、メニューの字幕表示出力 144 を「する」に設定すると、録画優先となりますので視聴中の画面には字幕は表示されません。
● i.LINK 接続を使用して録画機器に録画予約を設定した場合、録画機器側では録画予約の設定をしないでください。
●「Wooo で Link」対応機器では、i.LINK を使って録画予約することはできません。91
● IR コントローラーや i.LINK 接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。

視聴予約した場合

予約した番組が始まる約 1 分前には本機の電源をオン（受像）にしておいてください。電源をオフにしていると予約が無効になります。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に、べんりボタンを押して「予約」メニューを開き、「予約録画停止」を選んで決定ボタンを押すと、予約録画を途中で停止することができます。9
IR コントローラーを使用して録画予約を行っている場合は、予約録画を解除しても、録画機器は録画状態のままで終了時刻になっても停止しません。
● iVDR に録画している場合は、それまで録画していた内容は iVDR に保存されます。外部の録画機器に録画している場合は、予約を解除しても録画機器は録画状態のままで終了時刻を過ぎても停止しません。録画機器側で停止させてください。次に録画予約している場合は、予約実行前に必ず録画機器の電源を「切」にしてください。

録画予約する

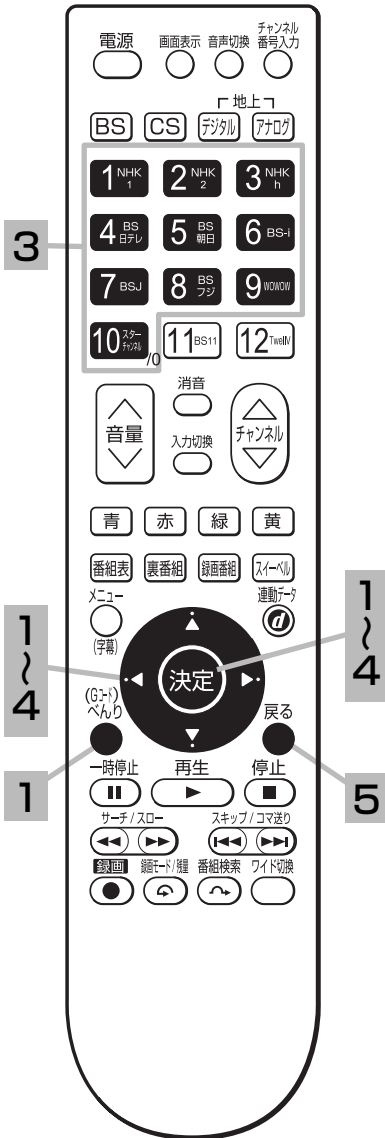
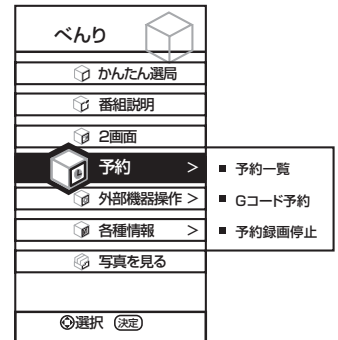
G コード ®　予約する（L37-X01 のみ）

地上アナログ放送の録画予約を行なう場合は、G コード予約ができます。
現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。G コード番号がわからないときは、G コード番号を使わない「マニュアル予約」をお使いください。58

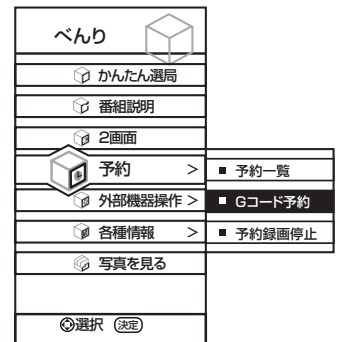
G コード、G-CODE、および G コードロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。 G コードシステムは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。

準　　備

①日付、時刻を設定する。(①準備編 112)
②ガイド CH を設定する。(①準備編 90)

- BS・CS デジタル、または地上デジタル放送を受信する場合は日付、時刻の設定は不要です。
- 地域番号による「チャンネル合せ」を行なうと、自動的にガイド CH が設定されます。

1 べんりボタンを押し、◯で「予約」を選び、◯または決定ボタンを押す

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

2 ◯で「Gコード予約」を選び、決定ボタンを押す

Gコード予約画面が表示されます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

3 チャンネルボタンで G コード番号を入力し、決定ボタンを押す

●10 のボタンは 0 に対応します。
●間違えたときは、◯を押して入力し直します。

4 予約設定画面で予約内容を確認し、決定ボタンを押して予約登録する

予約内容に修正がある場合は、◯で項目を選択し、◯または決定ボタンを押し◯で設定し、◯または決定ボタンを押す。
詳しくは、「マニュアル予約する」 58 を参照してください。

地上アナログ放送の録画予約の場合、チャンネル表示番号が予約設定画面のチャンネルとして表示されます。（①準備編 92）

5 設定が終了したら、戻るボタンを押して、メニューを消す

続けて G コード予約を行なうときは、1 ～ 4 の操作をくり返す。

お知らせ

G コード予約について

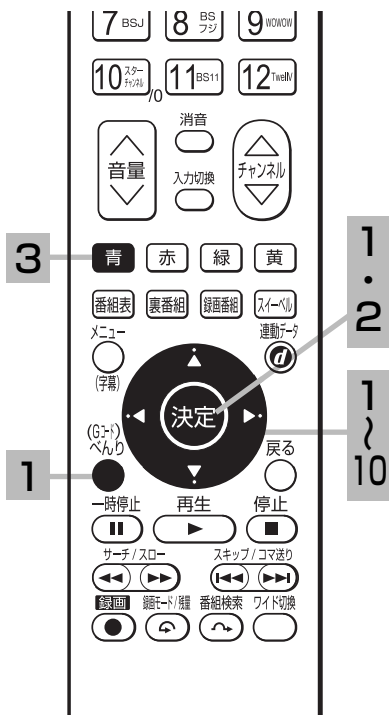
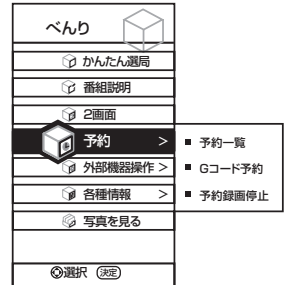
●すでに 28 番組予約していると、画面に「予約がいっぱいです」とメッセージが表示され、予約することができません。
●番組により、録画時間が実際より多少長めに設定されることがあります。
●放送が終了した番組の G コード番号を入力すると、まったく違った予約内容か、「番号に間違いがあります」とメッセージが表示されます。
●次の場合、予約設定画面でチャンネル表示が「---」と表示されます。
- ガイド CH が設定されていないとき
  →ガイド CH を設定する（①準備編 90）
- 本機で受信できない CH のとき
  →外部チューナーをご使用のときは、接続しているビデオ入力を設定する 59

●地上アナログ放送を G コード予約したとき、予約設定画面に番組名は表示されません。
●登録されている表示 CH が重なっていると、正しい番組を予約できない場合があります。

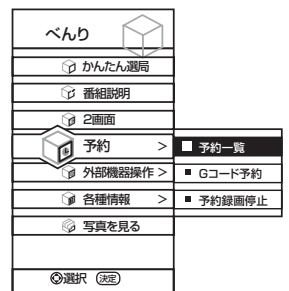
録画予約する

マニュアル予約する

予約したいチャンネル、開始・終了時刻、日付などを直接指定して予約します。現在より 1 ヶ月先までの番組を予約することができます。
また、登録した予約内容を修正することができます。

重要
マニュアル予約では、ペイ・パー・ビュー番組や視聴制限の対象になる番組は、ご覧になることができません。

1 べんりボタンを押し、 で「予約」を選び、 または決定ボタンを押す

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

2 で「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

3 青 ボタンを押す

予約内容を修正する場合は、修正したい予約を選び決定ボタンを押します。

4 で「日付 / 開始 / 終了 / チャンネル」を選び、 または決定ボタンを押す
で日付を設定し、 を押す

5 で開始の「AM」または「PM」を設定し、 を押す

お知らせ

視聴予約を行なう場合

①手順4で「視聴予約へ」を で選択し、決定ボタンを押す。
②日付 / 開始時刻 / チャンネルを設定する。
③予約条件（映像、音声、字幕など）を設定する。
④「この条件で視聴予約する」を選んで決定ボタンを押す。

●本体の電源をオン（受像）にしておけば、開始時刻になると予約されたチャンネルを選局します。以降は通常の操作ができます。

お知らせ

●マニュアル予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。
●昼の 12 時は「PM0:00」、夜の 12 時は「AM0:00」に合わせてください。

6 で開始の時間を設定し、を押す

7 で開始の分を設定し、を押す

8 手順 5 ～ 7 と同様に終了時刻を設定する

9 で放送の種類を選び、を押す

放送の種類

CS:CS デジタル放送
BS:BS デジタル放送
「□（空白)」: 地上デジタル、
　　　　　　アナログ放送
L1: ビデオ 1 入力
L3: ビデオ 3 入力
L4: ビデオ 4 入力

設定
日付　開始　終了　チャンネル
2(木)　AM10:30　AM11:30　BS 103
先　iVDR
モード　TS(高画質)
レダ指定　なし

10 でチャンネルを設定し、決定ボタンを押す

●デジタル放送は、チャンネルボタンで 3 桁のチャンネル番号を直接入力することもできます。
●地上アナログ放送は、チャンネルボタンで 1 桁あるいは 2 桁のチャンネル表示番号を直接入力することもできます。
　CATV チャンネル表示の場合は、下記のように入力します。
　例]CATV13(C13) ⑫ (C) →①→③
●地上デジタル放送では、チャンネルの枝番入力が必要な場合は、で枝番を設定し、を押します。
●地上アナログ放送では、受信設定 (地上アナログ)(①準備編 90) で設定したチャンネル表示ボタン番号のみ設定できます。

（次ページにつづく）

マニュアル予約する（つづき）

11 ◯で「録画先」を選び◯を押し、◯で録画先を選択して決定ボタンを押す

◯で下記のモードが選択できます。
iVDR/D-VHS1 ～ 3（L37-X01 のみ）/ 外部アナログ機器

12 ◯で「録画モード」を選び◯を押し、◯で録画モードを選択して決定ボタンを押す

◯で下記のモードが選択できます。
・録画先が iVDR のとき
TS/TSE/XP/SP/LP/EP
・録画先が D-VHS のとき
HS/STD

13 ◯で「フォルダ指定」を選び◯を押し、◯で録画するフォルダを選択して決定ボタンを押す

◯で下記のフォルダが選択できます。
なし / フォルダ 1/ フォルダ 2…

14 ⬍で「毎回予約」を選び▶を押し、⬍でお好みの設定を選択して決定ボタンを押す

⬍で下記の予約が選択できます。
しない / 毎週（月）/ 毎週（火）/ 毎週（水）/ 毎週（木）/ 毎週（金）/ 毎週（土）/ 毎週（日）/ 月～金 / 月～土 / 毎日

15 ⬍で「更新」を選び▶を押し、⬍でお好みの設定を選択して決定ボタンを押す

⬍で下記の設定ができます。
する / しない

●毎回予約を設定しているとき、新しく番組を録画したときに前回録画した番組を削除するときは「する」に設定します。

16 ⬍で「映像」を選び▶を押し、⬍でお好みの設定を選択して決定ボタンを押す

地上アナログ放送、外部入力の場合は選択できません。

（次ページにつづく）

マニュアル予約する（つづき）

17 で「音声」を選び を押し、 でお好みの設定を選択して決定ボタンを押す

地上アナログ放送、外部入力の場合は選択できません。

18 で「字幕」を選び を押し、 でお好みの設定を選択して決定ボタンを押す

地上アナログ放送、外部入力の場合は選択できません。

19 で「この条件で録画予約する」を選択し、決定ボタンを押す

予約一覧画面に戻ります。

20 設定が終了したら、戻るボタンを押して、予約一覧を消す

お知らせ

更新録画について

● iVDR に録画する場合、「更新」に設定していると、録画を行ない、前回録画した番組を削除します。更新録画した番組を削除したくない場合は、削除ロックを設定してください。
●「更新」設定して録画した番組を再生中に、更新録画予約が開始された場合は、再生中番組は削除されません。この場合、今回録画される番組が次の更新録画の対象になります。
●更新録画中にiVDRの残量が無くなった場合、現在録画中の番組の録画が中断されます。なお、前回の録画番組は削除されます。
●「更新録画」に設定している予約の内容を変更すると、次回から別の更新録画予約として扱います。この場合、前回録画した番組は削除されずに残り、次回録画した番組が以降の更新録画の対象になります。

予約実行について

●予約開始時刻の約 15 秒前に、予約開始のメッセージが画面に表示されます。
●電源スタンバイ状態で予約が実行される場合、開始時刻の約 5 分前に機能待機になります。番組終了後、電源スタンバイ状態に戻ります。
●録画予約の場合、接続している録画機器によっては、開始と終了部分が数秒録画できない場合があります。
●終了時刻を 1 分後に設定することはできません。
● BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないで、地上アナログ放送や CATV などのアナログ番組を録画予約するときは、時刻設定 (①準備編 112) を行なってください。

予約録画の停止について

●予約録画実行中に、べんりボタンを押して「予約」メニューを開き、「予約録画停止」を選んで決定ボタンを押すと、予約録画を途中で停止することができます。9
● iVDR に録画している場合は、それまで録画していた内容は iVDR に保存されます。外部の録画機器に録画している場合は、予約を解除しても録画機器は録画状態のままで終了時刻を過ぎても停止しません。録画機器側で停止させてください。次に録画予約している場合は、予約実行前に必ず録画機器の電源を「切」にしてください。

外部入力録画について

● HDMI 入力信号は録画できません。
●ビデオ 3 入力は、ビデオ入力 (コンポジット信号) とコンポーネント入力兼用端子です。コンポーネント入力信号は録画できませんので、ビデオ 3 入力から録画する場合はコンポーネント入力端子にはケーブルを接続しないでください。
また、ビデオ 2 入力はコンポーネント入力専用端子です。コンポーネント入力信号は録画できません。

iVDR に録画する場合について

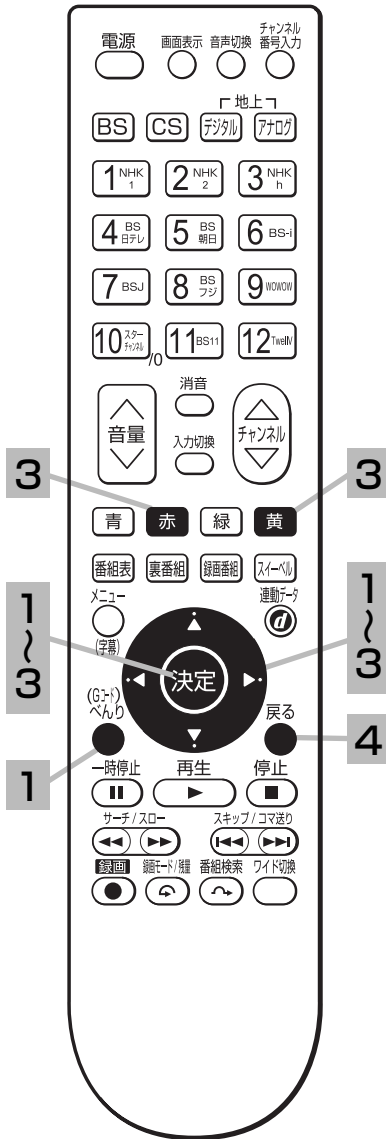
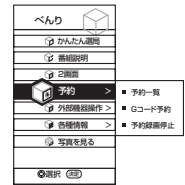
●デジタル放送の予約録画で iVDR に録画する場合は、放送番組毎に録画番組の情報が登録されます。
●デジタル放送の予約録画では、放送番組毎に録画番組を分割し、iVDR に保存します。

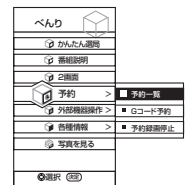
実行結果について

●予約一覧画面 64 で、[緑] ボタンを押すと予約の実行結果を表示します。
「実行結果」欄の表示の意味、またはよくある事例は以下のとおりです。
・実行　：正常に実行された場合。
・取消　：①録画開始時刻に主電源が「切」または停電等で AC 電源が切になった場合。
②予約録画開始時刻にダビング（移動）中だった場合。
・失敗　：①予約録画実行中に iVDR の残量がなかった場合。
②予約録画実行中に残量がなくなった場合。
③コピー・ネバー（コピー不可）番組だった場合。
・中断　：べんりメニューから予約録画停止操作した場合。
・削除　：①番組開始時刻遅延により予約が重なった場合。
②番組遅延により 3 時間過ぎても録画番組が開始されなかった場合。
・未挿入：iVDR が挿入されていないため、録画できなかった場合。
・中止　：予約録画実行中に iVDR を抜いた場合。

録画予約する

予約の確認、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、取り消しができます。

1 べんりボタンを押し、(上下)で「予約」を選び、(右)または決定ボタンを押す

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

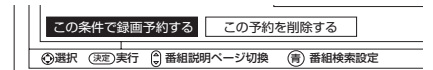
2 (上下)で「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

予約一覧画面が表示されます。

P42-HV01 のときは、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

3 予約内容を確認する

予約内容を変更するには

①登録された予約を(上下)で選び、決定ボタンを押す

②予約内容を変更して、(上下)で「この条件で録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

●「日付」「開始 / 終了時刻」「チャンネル」のいずれかを変更すると、マニュアル予約として扱われます。

●詳しくは、マニュアル予約 58 をご覧ください。

予約を一時的に実行しないようにするには

①登録された予約を(上下)で選び、黄ボタンを押す

②実行設定確認で「はい」を選び、決定ボタンを押す

チェックマーク「✓」が未設定になることを確認します。

未設定 □ ⇔ ☑ 設定

再度チェックマークを設定するには①、②の手順で設定を行います。

予約内容を取り消すには

①取り消しする予約を(上下)で選び、赤ボタンを押す

②取り消し確認で「はい」を選び、決定ボタンを押す

4 戻るボタンを押して、メニューを消す

メモ

番組表から予約登録した番組を選択して決定ボタンを押しても予約の変更、取り消しをすることができます。

お知らせ

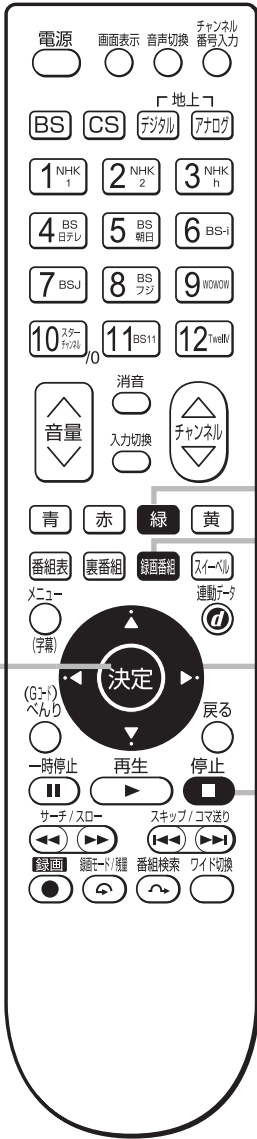
マニュアル予約や地上アナログ放送をGコード予約した場合、番組名は表示されません。

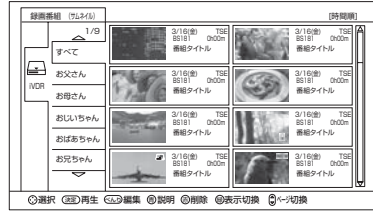
録画した番組を楽しむ

録画した番組を再生する

サムネイル一覧 / リスト一覧画面から選ぶ

録画した番組をサムネイル一覧またはリスト一覧表示して、見たい番組を選んで再生できます。

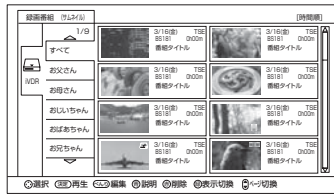
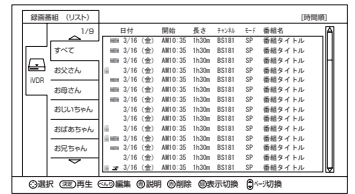
P42-HV01 は前面にボタンが付いています。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。

最後に表示した形の一覧表示が次回表示のときに表示されます。

2 緑 ボタンを押し、お好みの表示に切り換える

ボタンを押すたびに、

サムネイル一覧→リスト一覧…

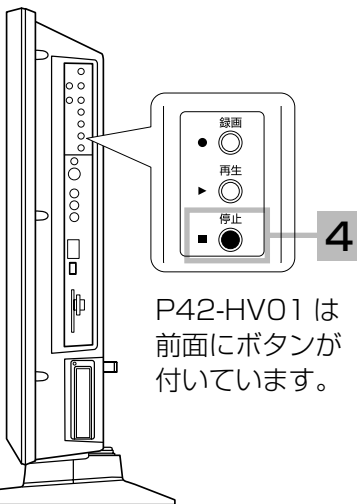
に表示が切り換わります。

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

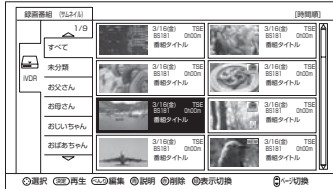
表示順序を変更するには

べんりボタンを押し、◯で「時間順表示またはタイトル順表示」を選び、決定ボタンを押す

現在タイトル順表示画面の場合

べんり(編集)
削除ロック
ダビング
プレイリスト
タイトル順表示
編集
フォルダ移動
一括削除
予約設定
選択 決定

現在時間順表示画面の場合

3 で番組を選び、決定ボタンを押す

選択した番組の再生を開始します。

録画番組（サムネイル）画面のとき

●リジューム設定を「する」に設定している場合は、前回再生を停止した場面から再生します。(①準備編 115)
●青ボタン：選択した番組の番組説明を表示します。（デジタル放送の番組のみ）
●チャンネルアップ / ダウンボタン：ページを切り換えます。（番組が複数ページある場合）

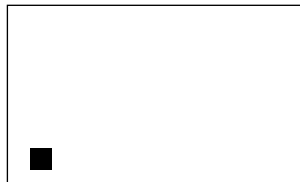
録画番組と同じ時間帯を毎週予約するには

べんりボタンを押し、で「予約設定」を選び、決定ボタンを押す

番組を予約する 49 の手順で予約設定を行います。

4 再生を停止するには

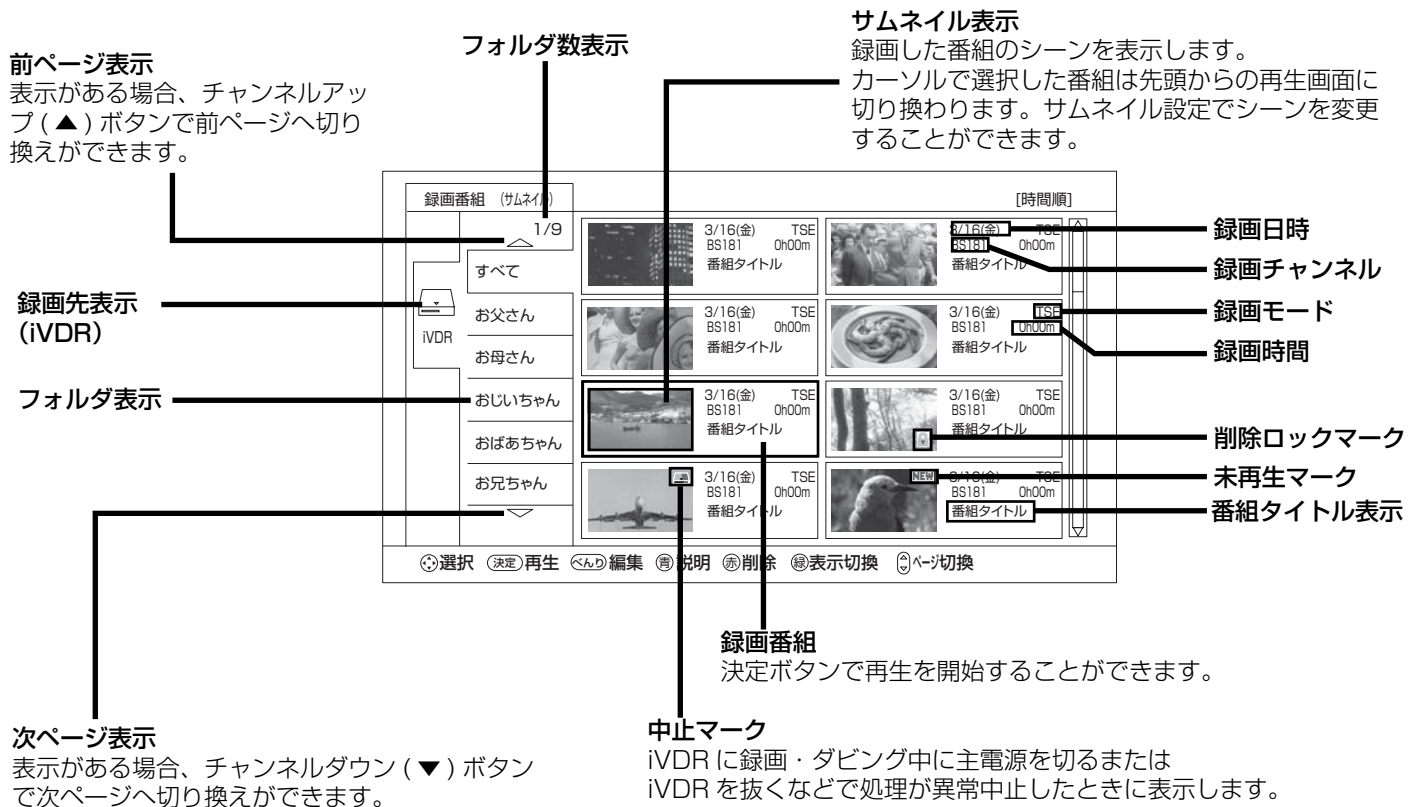
停止ボタンを押す

停止マークが表示されます。

お知らせ

●録画番組を再生中に、放送チャンネルへの切り換えはできません。
●録画中の番組は、録画番組リストに表示されません。
●放送を視聴中にリモコンまたは本体の再生ボタンで録画した番組を再生することができます。この場合、最後に録画または再生した番組が再生されます。
●番組録画中にも再生することができます。録画と再生を同時に行なっている場合は、停止ボタンを押すと再生が停止します。もう一度停止ボタンを押すと録画が停止します。(予約録画、クイックタイマー録画を除く)
●写真を見る 109、番組表 22、i.LINK 操作画面 112を表示しているときは、再生操作はできません 。
●再生中に録画番組ボタンを押して、録画番組一覧を表示することができます。この場合、再生は停止します。

録画した番組を再生する

サムネイル一覧 / リスト一覧画面から選ぶ（つづき）

サムネイル一覧画面について

お知らせ

- サムネイル表示は、表示に時間がかかります。一度もサムネイル表示をしていない録画番組は、さらに表示に時間がかかります。表示を早く出したい場合は、2の手順でリスト表示に切り換えてください。
- 番組タイトルはデジタル放送を録画した場合に表示されます。アナログ放送、外部入力録画では表示されません。
- サムネイル一覧表示をして選択番組を再生中は、再生している映像がモニター出力端子 (①準備編 40) から出力されます 。
- サムネイル作成時間 (①準備編 115) を 0 分に設定した場合、実際の作成時間が数秒ずれる場合があります 。
- サムネイル一覧表示では更新録画 63 された番組に更新の表示が出ません。更新録画番組はリスト一覧画面でご確認ください。

リスト一覧画面について

前ページ表示
表示がある場合、チャンネルアップ (▲) ボタンで前ページへ切り換えができます。

録画番組の日付、開始時間、録画時間、チャンネル、録画モード、番組タイトルを表示します。
決定ボタンで再生を開始することができます。

中止マーク
iVDR に録画・ダビング中に主電源を切るまたは
iVDR を抜くなどで処理が異常中止したときに表示します。

次ページ表示
表示がある場合、チャンネルダウン (▼) ボタンで次ページへ切り換えができます。

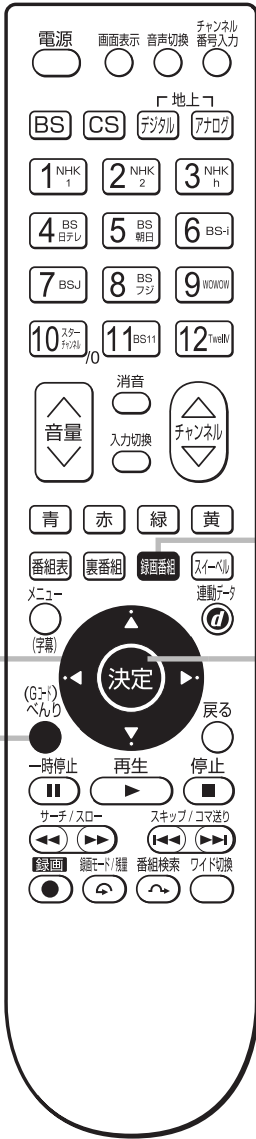
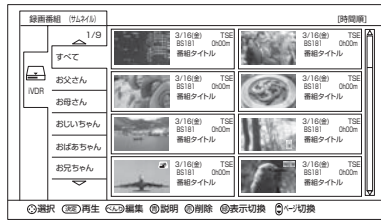
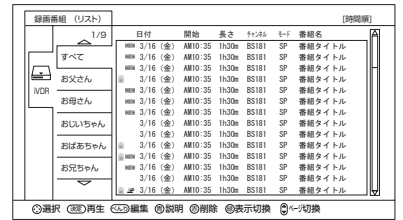
マークについて

NEW ：録画した後、一度も再生していない番組
（鍵マーク）：削除ロックされた番組 (削除ロックは 77)
（中止マーク）：録画・ダビング中に処理が異常中止した番組

お知らせ
番組タイトルはデジタル放送を録画した場合に表示されます。
アナログ放送、外部入力録画では表示されません。

録画した番組を再生する

プレイリストから選ぶ

お好みのシーンやジャンルの番組を集めたプレイリストから見たい番組を再生できます。

1 録画番組ボタンを押す

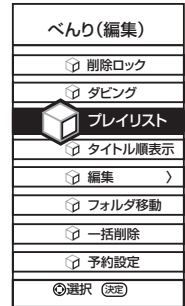
録画した番組の一覧が表示されます。66

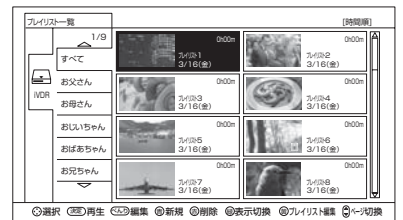
録画番組（サムネイル）の画面

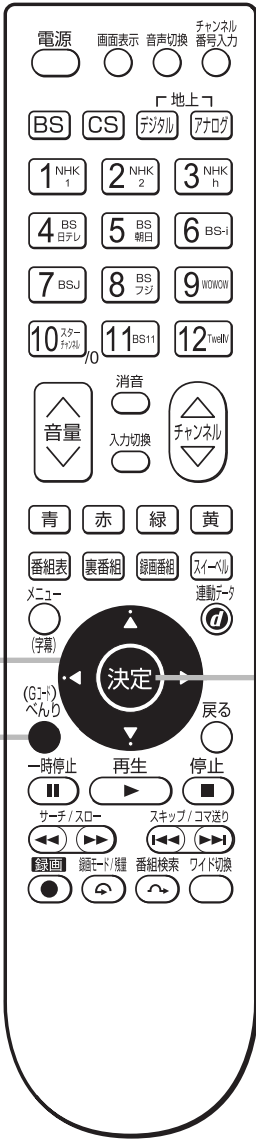
録画番組（リスト）の画面

2 でフォルダまたは番組を選び、べんりボタンを押す

3 で「プレイリスト」を選び、決定ボタンを押す

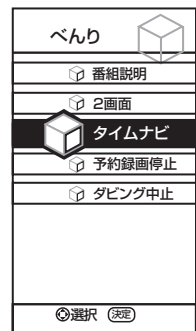
プレイリスト一覧画面が表示されます。

4 でプレイリストを選び、決定ボタンを押す

選択したプレイリストの再生を開始します。

画像を見ながら場面を探す（タイムナビ）

再生中に見たいシーンの時刻を選び、ジャンプして再生することができます。

1 番組再生中に、べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。

2 （上下ボタン）で「タイムナビ」を選び、決定ボタンを押す

タイムナビ画面が表示され一時停止になります。

3 （左右ボタン）を押し、お好みの再生位置を選ぶ

約１分単位で再生位置が移動します。

●押し続けると、移動量が１分から５分に切り換わります。
●戻るボタンを押すと、最初の位置に戻って再生を開始します。

4 決定ボタンを押す

再生が開始されます。

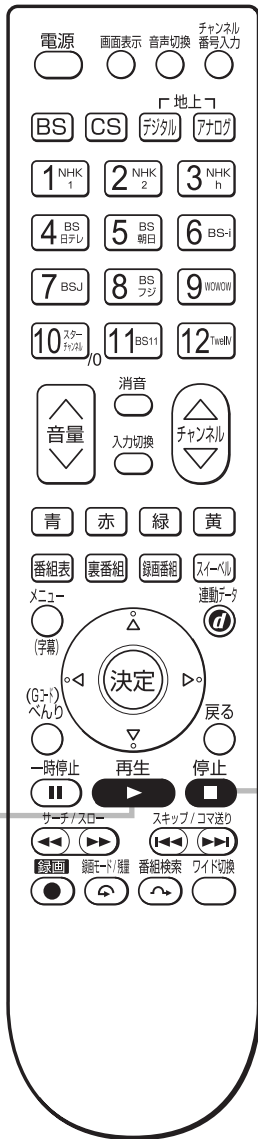
お知らせ

２画面表示中、追いかけ再生、プレイリスト再生中は、タイムナビ再生することはできません。

録画した番組を再生する

番組を録画しながら再生する (追いかけ再生)

録画中の番組を同時に再生することができます。再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

P42-HV01 は
前面にボタンが
付いています。

1 番組録画中に、再生ボタンを押す

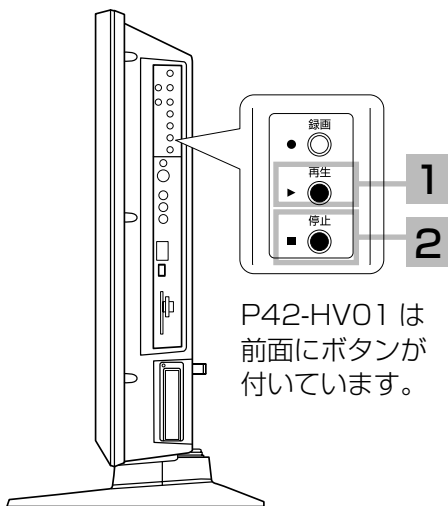
録画中の番組の先頭から再生が始まります。
再生中は早送り、スロー再生などの操作ができます。

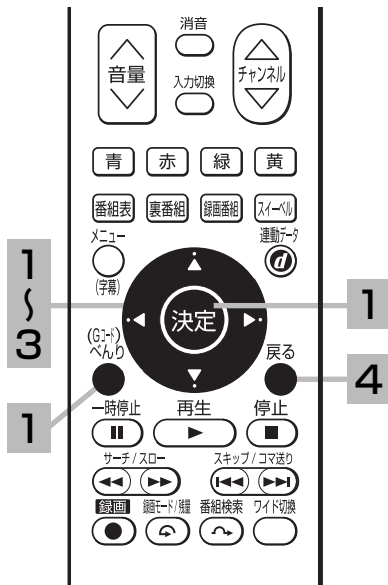
2 再生を停止するには

停止ボタンを押す

録画は継続されます。

お知らせ

●早送り再生で録画しているシーンに近づくと、再生は一時停止になります。何も操作しないと約 1 分後に一時停止が解除され、再生が始まります。
●録画を開始してから約 1 分以内は追いかけ再生はできません。

録画、再生中に 2 画面を楽しむ

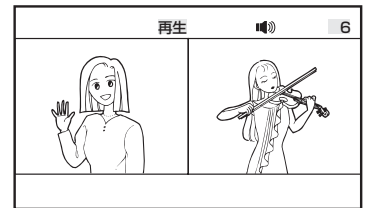
番組録画中や再生中に同時に放送中の番組をお楽しみになりたいときに便利な機能です 。

1 録画または再生中にべんりボタンを押し、🔃で「2 画面」を選び、決定ボタンを押す

録画または再生中の番組と放送中の番組が 2 画面表示されます 。

P42-HV01 の と き は、「外部機器操作」の項目が「かんたん操作」となっています。

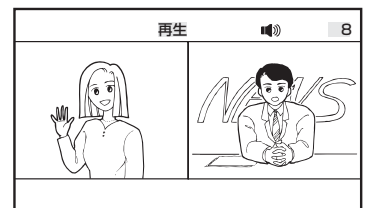
2 画面切り換え

🔃で左画面と右画面を切り換える。

🔊表示が選ばれた画面を表示します 。

再生中の 2 画面表示例

再生画面の選択中は、ボタン操作でサーチ、一時停止などの特殊再生ができます 。

3 チャンネル切り換え

🔊表示が放送番組画面のとき、🔃でチャンネルを切り換える。

録画または再生画面は、チャンネル切り換えできません。

4 戻るボタンを押す

1 画面となって 2 画面を終了します。

お知らせ

番組録画中や再生中の 2 画面について

番組録画中や再生中に 2 画面表示にした場合、また 2 画面表示から 1 画面に戻った場合、画面表示は下記のようになっています 。

現在の状態	2 画面表示にした場合		1 画面表示に戻った場合	モニター出力
	左画面	右画面		
再生中	再生画面	最後に視聴していたチャンネルの番組	再生画面	🔊が表示している画面
見ている番組を録画中	視聴中番組	録画中の番組	🔊が表示している画面	録画中の番組
裏番組を録画中	視聴中番組	録画中の番組	🔊が表示している画面	録画中の番組
再生 / 録画中	再生画面	録画中の番組	再生画面	録画中の番組

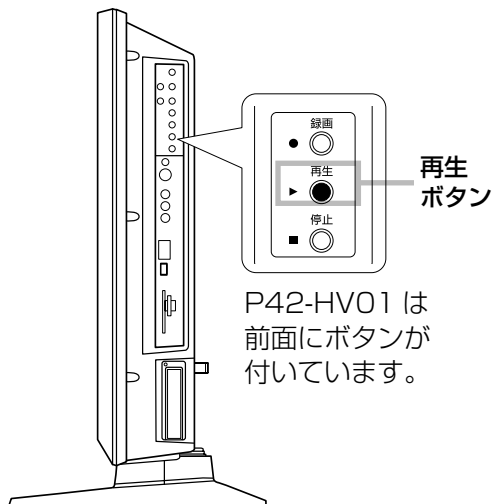
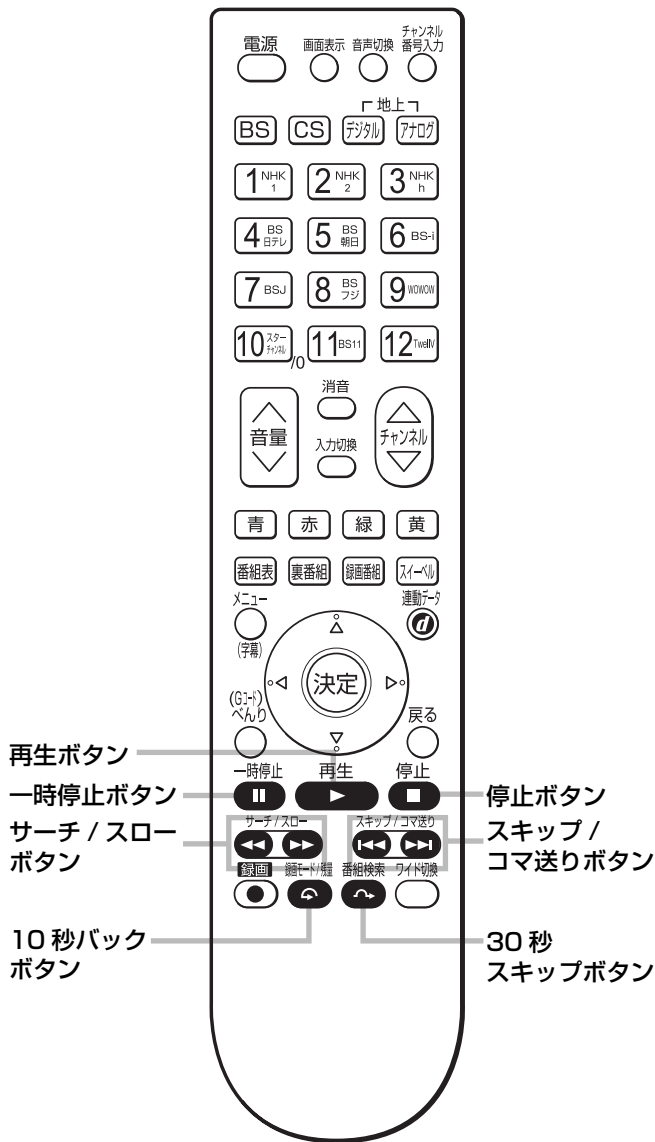
- ●録画中の番組や再生画面ではチャンネル切り換えができません 。
- ●モニター出力端子からは選択している画面の映像と音声が出力されます 。
  録画または予約録画時は、録画している番組の映像·音声が出力されます。
- ● 2 画面表示で再生を停止すると、右側の画面が 1 画面表示されます。
- ●放送番組と録画番組の 2 画面表示中に停止ボタンを押すと、選択画面にかかわらず録画を停止します。(予約録画、クイックタイマー録画を除く)
- ●いろいろな再生 74 、75 中に表示を 1 画面から 2 画面に切り換えた場合、および 2 画面から 1 画面に切り換えた場合は、再生画面は通常再生になります。

録画した番組を再生する

いろいろな再生のしかた

再生ボタン
一時停止ボタン
サーチ / スローボタン
10 秒バックボタン
停止ボタン
スキップ / コマ送りボタン
30 秒スキップボタン

再生ボタン

P42-HV01 は前面にボタンが付いています。

ある場面を止めて見る

再生中に、一時停止ボタンを押す

- 一時停止ボタンまたは再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- 一時停止が約 1 分間つづくと、自動的に再生に戻ります。

ゆっくり再生

再生中に、再生ボタンを押す

- 約 0.8 倍速のスピードで再生できます。
- もう一度再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

早送り再生

再生中に、サーチ（▶▶）ボタンを押す

サーチ/スロー

押すごとに、× 1.5 →× 2 →× 10 →× 30 →× 60 の順に速さを切り換えることができます。

スロー再生で見る

一時停止中に、サーチ（▶▶）ボタンを押す

押すごとに、1/16 → 1/8 → 1/2 の順に速さを切り換えることができます。

早戻し再生

再生中または一時停止中に、サーチ（◀◀）ボタンを押す

サーチ/スロー

押すごとに、× 2 →× 10 →× 30 →× 60 の順に速さを切り換えることができます。

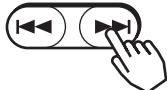
コマ送りして見る

一時停止中に、スキップ（▶▶▎）ボタンを押す

押すごとにコマ送りします

スキップ/コマ送り

チャプターを頭出しして見る

再生中に、チャプタースキップ（▶▶▎）ボタンまたはチャプタースキップ（▎◀◀）ボタンを押す

●チャプタースキップ（▶▶▎）：次のチャプターの先頭から再生します。
次のチャプターがない場合はチャプタースキップしません。

●チャプタースキップ（▎◀◀）：再生中のチャプターの先頭から再生します。
チャプターが設定されていない場合は番組の先頭から再生します。

すこしスキップして見る (30 秒スキップ)

再生中、1.5 倍速再生中またはゆっくり再生中に、30 秒スキップボタンを押す

押すごとに、約 30 秒スキップした場面から再生します。

すこし戻して見る (10 秒バック)

再生中、1.5 倍速再生中またはゆっくり再生中に、10 秒バックボタンを押す

押すごとに、約 10 秒戻って再生します。

お知らせ

●逆方向のスロー再生はできません。

● 1.5 倍速再生またはゆっくり再生以外のモードでは音声は出力されません。

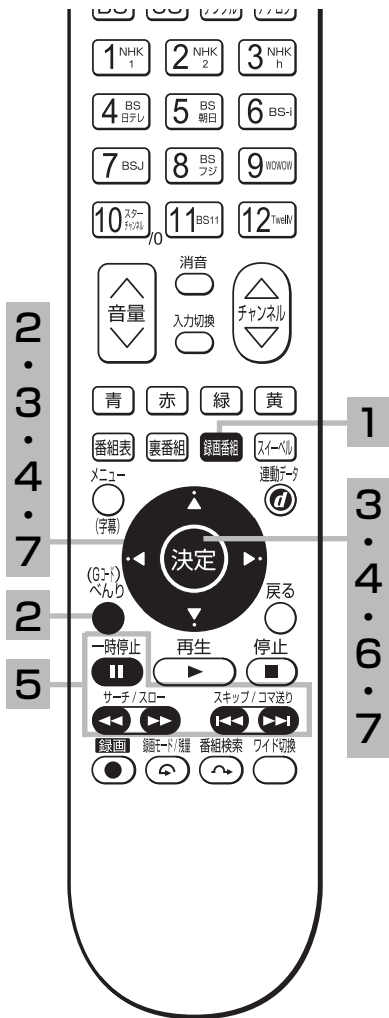
●録画した番組によっては、まれに「サーチ」などが正常に動作しない場合があります。

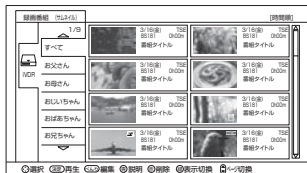
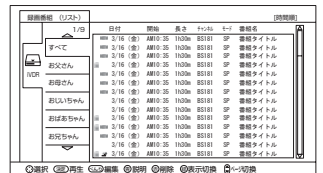
●逆方向のコマ送りはできません。

● 30 秒スキップ /10 秒バック動作後の再生速度は、通常の再生になります。

録画した番組を編集する

録画番組を 2 つに分ける（番組分割）

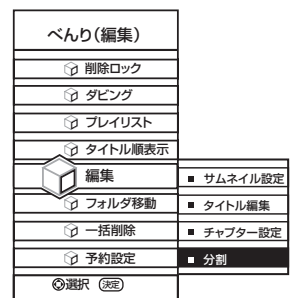
録画番組をお好みの場所で分割することができます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

2 ◎で番組を選び、べんりボタンを押す

3 ◎で「編集」を選び、◎または決定ボタンを押す

4 ◎で「分割」を選び、決定ボタンを押す

番組分割画面が表示されます。

5 お好みの場面を選び、一時停止ボタンを押す

サーチ（▶▶）、サーチ（◀◀）、一時停止（❚❚）、コマ送り（▶▶❚）などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定ボタンを押す

番組分割確認メッセージが表示されます。

7 ◎で「はい」を選び、決定ボタンを押す

●一時停止した場面で録画番組が 2 分割されます。

お知らせ

- ●「番組分割中」のメッセージが出ているときは、主電源スイッチを「切」にしないでください。iVDR の録画内容が損なわれる場合があります。
- ●分割する場面によっては、分割される場所がずれる場合があります。
- ●再生の開始位置から 15 秒未満または終了位置から 15 秒未満の場所では番組分割できません。
- ●分割された 2 つの録画番組のタイトルは同じタイトルになります。
- ● 15 分以内に予約録画が始まる登録がある場合は、番組分割はできません。
- ●チャプターポイントの直前で分割した場合、そのチャプターポイントのサムネイルが表示されない場合があります。
- ●すでに 999 個以上の録画番組がある場合、番組分割をすることはできません。

削除ロックを設定する

大切な録画番組を削除されないように保護 (ロック) することができます。

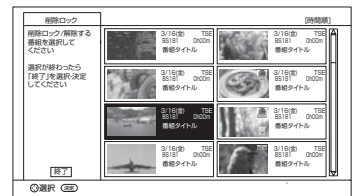
選択した録画番組を削除ロックする場合

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

2 〇で番組を選び、べんりボタンを押す

3 〇で「削除ロック」を選び、決定ボタンを押す

4 〇で削除ロックしたい番組を選び、決定ボタンを押す

●選択した番組を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

削除ロックを解除するには、すでに設定されている番組を選んで決定ボタンを押します。

5 〇で「終了」を選び、決定ボタンを押す

録画番組一覧が表示されます。

フォルダ内の録画番組すべてを削除ロックする場合

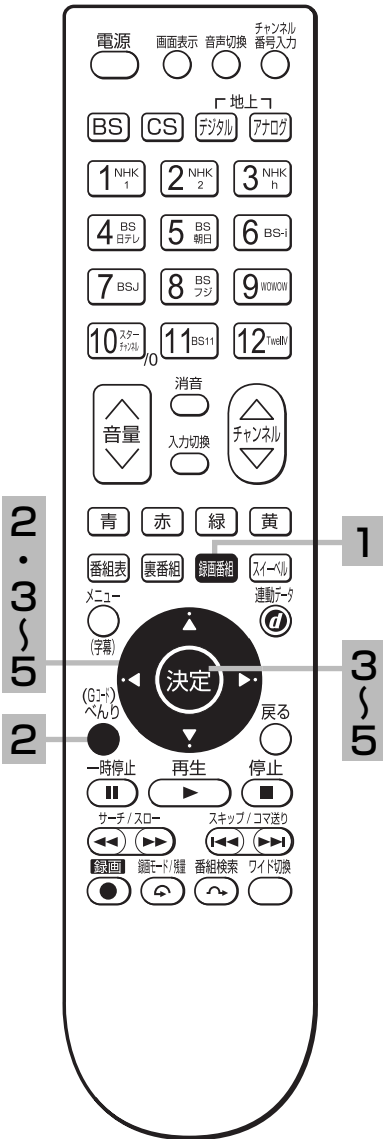
1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

2 〇でフォルダを選び、べんりボタンを押す

3 〇で「削除ロック」を選び、決定ボタンを押す

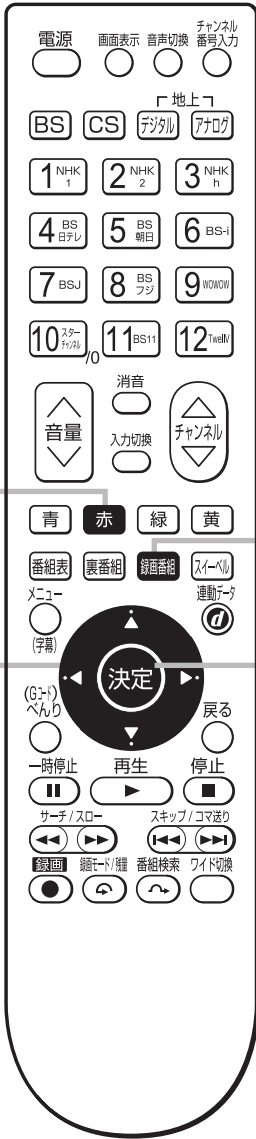
●選択したフォルダ内すべての録画番組を削除ロック状態に設定します。
●設定した番組に🔒マークが表示されます。
●削除ロックを設定すると番組は保護され、削除することができなくなります。

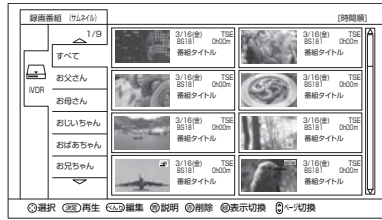
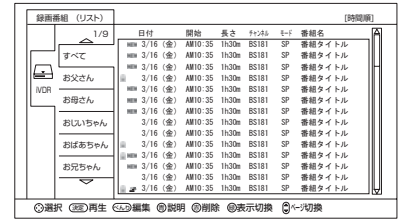
削除ロックを解除するには、すでに設定されているフォルダを選んで決定ボタンを押します。

お知らせ

● iVDR 初期化 (①準備編 115) をすると削除ロックした番組も消去されるのでご注意ください。
● 15 分以内に始まる予約登録がある場合は、削除ロックは操作することができません。

録画した番組を編集する

録画番組を削除する

消去したい番組を選んで削除することができます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

2 で削除番組を選び、赤ボタンを押す

削除確認が表示されます。

3 で「はい」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

● iVDR 録画中でも、他の録画済み番組を削除することができます。

●プレイリストに登録されている番組を消去すると、プレイリストからも削除されます。

複数の録画番組を削除する

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

2 で番組を選び、べんりボタンを押す

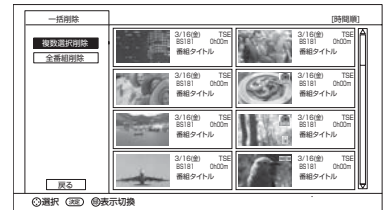
3 で「一括削除」を選び、決定ボタンを押す

4 で削除方法を選択する

複数の番組を選択して削除するには

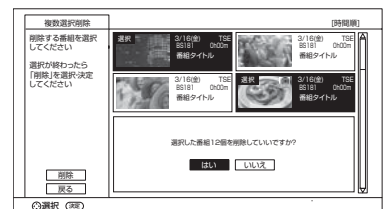
「複数選択削除」を選んで決定ボタンを押す → 手順 5 へ

全番組を削除するには

「全番組削除」を選んで決定ボタンを押す → 手順 7 へ

5 で削除したい番組を選択し、決定ボタンを押す

●選択した番組を削除対象状態に設定します。
●設定した番組に 選択 マークが表示され、薄黄色で表示されます。
●削除対象状態を解除するには、設定されている番組を選んで、決定ボタンを押します。

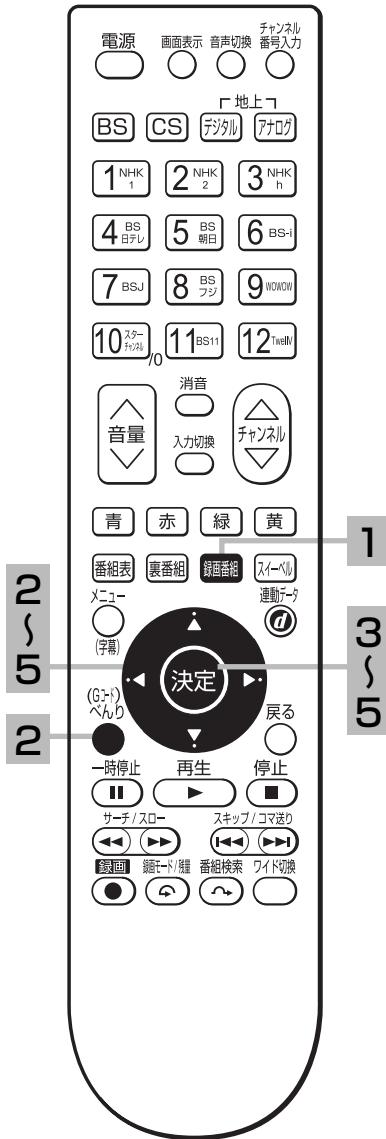
6 で「削除」を選び、決定ボタンを押す

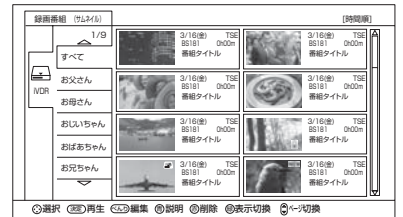
7 確認メッセージが表示される「はい」を選んで、決定ボタンを押す

お知らせ

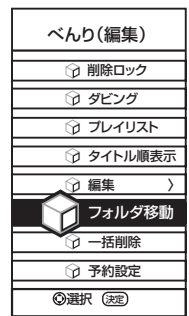
●複数のフォルダに関連付けされた録画番組を削除する場合は、そのフォルダとの関連を削除します。
●プレイリストに登録されている番組を消去すると、プレイリストからも削除されます。
●複数のフォルダに関連付けされていない録画番組を削除する場合は、その録画番組を完全に削除します。
●「すべて」フォルダにある録画番組を削除する場合は、その録画番組が他のフォルダに関連付けされていても完全に削除します。

録画した番組を編集する

フォルダを移動する

フォルダの中の番組を指定して、他のフォルダに移動できます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。 66

2 で番組を選び、べんりボタンを押す

3 で「フォルダ移動」を選び、決定ボタンを押す

4 で移動したい録画番組を選び、決定ボタンを押す

選択が終わったらで「次へ」を選択し決定ボタンを押す

- 設定した番組に 選択 マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定ボタンを押します。

5 で移動したいフォルダを選び、決定ボタンを押す

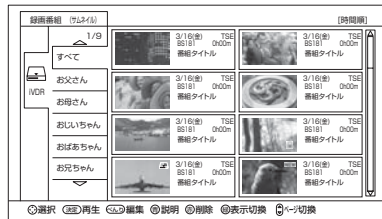
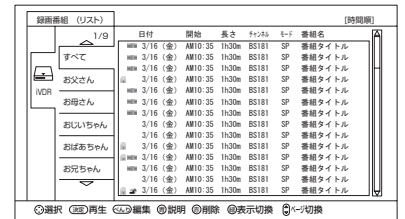
お知らせ

- 「すべて」フォルダから他のフォルダにフォルダを移動しても､「すべて」フォルダの中には全ての番組が表示されます。
- 「すべて」フォルダから移動する場合、移動先フォルダの「フォルダの外へ」を選択しても「すべて」フォルダから外には出ません。
- 「すべて」フォルダから移動する場合、同じ録画番組を複数のフォルダに関連付けが可能です。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を家族の名前やジャンルなど、お好みの名称に変更することができます。

1 録画番組ボタンを押す

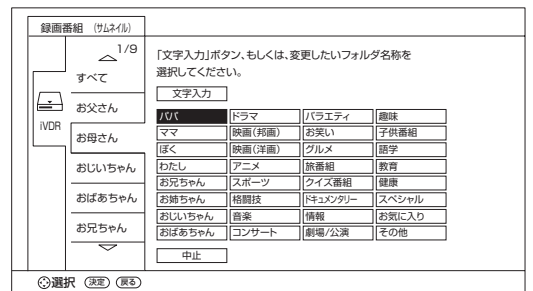
録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

2 でフォルダを選び、べんりボタンを押す

3 で「フォルダ名変更」を選び、決定ボタンを押す

フォルダ名変更画面が表示されます。

4 用意されているフォルダ名を選択する場合

で変更したいフォルダ名称を選び、決定ボタンを押す

（次ページにつづく）

お知らせ

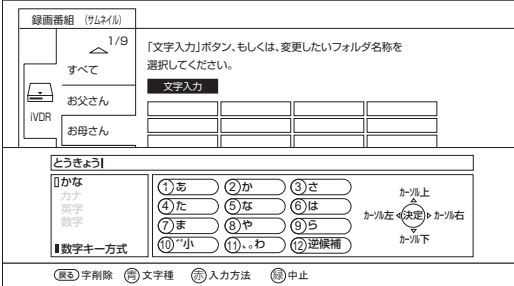
同じフォルダ名がある場合は登録できません。

録画した番組を編集する

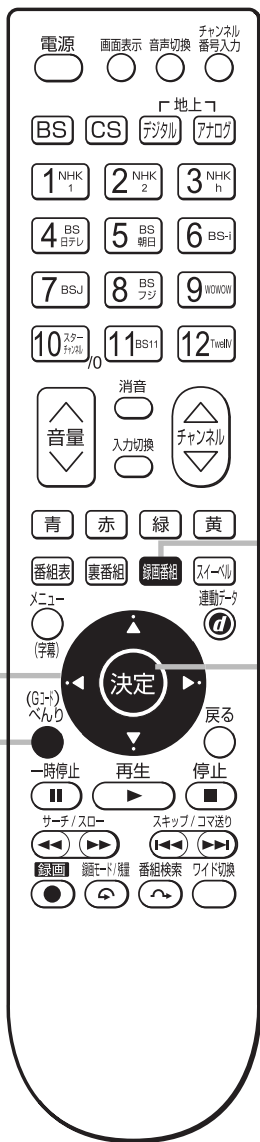
フォルダ名を変更する（つづき）

4 文字入力で好きなフォルダ名を付ける場合

変更したいフォルダ名を入力し、決定ボタンを押す

文字入力については 95 をご覧ください。
赤ボタンを押すと入力方法を切り換えることができます。
95

（数字キー方式の例）

フォルダを追加する、削除する

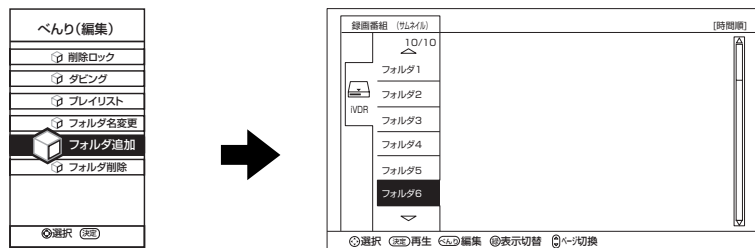
新規にフォルダを追加したり、不要なフォルダを削除したりすることができます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面　　録画番組（リスト）の画面

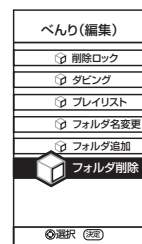
フォルダを追加する場合

2 でフォルダ表示部を選び、べんりボタンを押す

3 で「フォルダ追加」を選び、決定ボタンを押す

フォルダが追加されます。

フォルダを削除する場合

4 で削除する「フォルダ」を選び、べんりボタンを押す

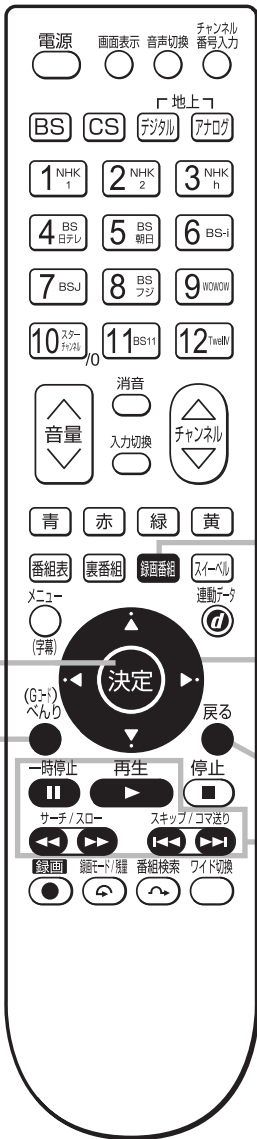
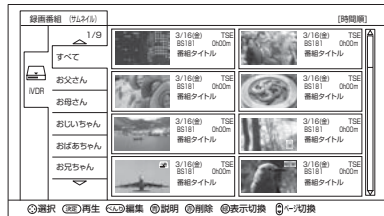
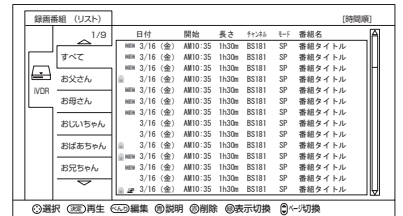
5 で「フォルダ削除」を選び、決定ボタンを押す

6 確認メッセージが表示され、「はい」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

- 録画番組やプレイリストがあるフォルダを削除する場合は録画番組とプレイリストも削除されます。
- 削除ロックされている録画番組が含まれている場合は、削除ロックされている録画番組以外を削除し、フォルダは削除しません。
- 登録できるフォルダの数は、最大 99 個です。

録画した番組を編集する

お好みの場面をサムネイルに設定する

録画した番組のお好みのシーンを選び、サムネイルに設定することができます。

P42-HV01 は前面にボタンが付いています。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

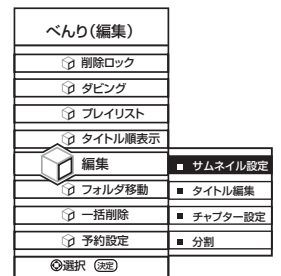
リスト一覧画面が表示された場合は 緑 ボタンを押してサムネイル一覧画面にしてください。

2 で番組を選び、べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。

3 で「編集」を選び、 または決定ボタンを押す

4 で「サムネイル設定」を選び、決定ボタンを押す

サムネイル設定画面が表示されます。

5 再生ボタンを押す

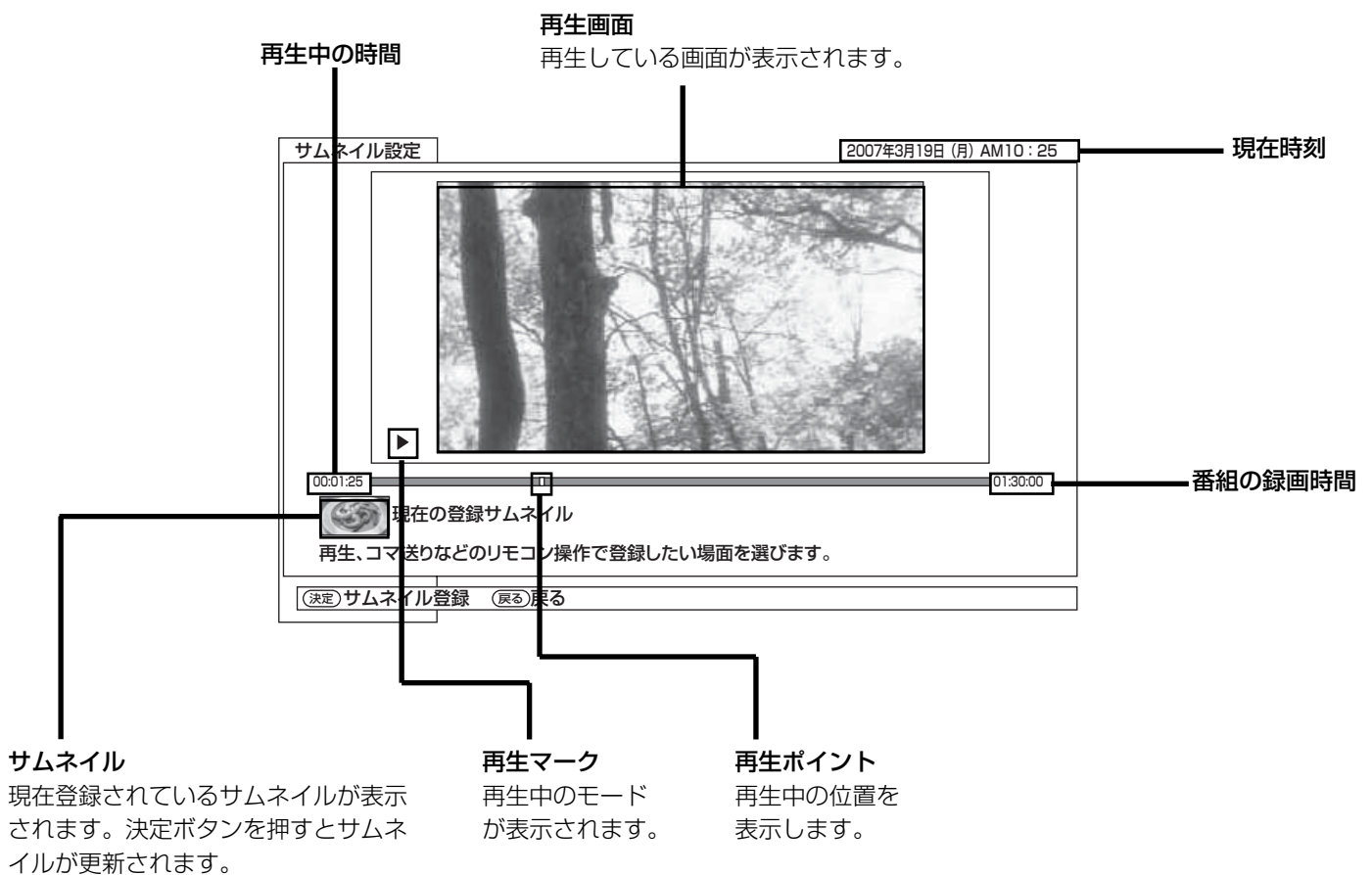
サーチ（▶▶）、サーチ（◀◀）、一時停止 (Ⅱ)、コマ送り (▶▶Ⅰ) などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 **決定ボタンを押す**

新しいサムネイルが設定されます。

7 **戻るボタンを押す**

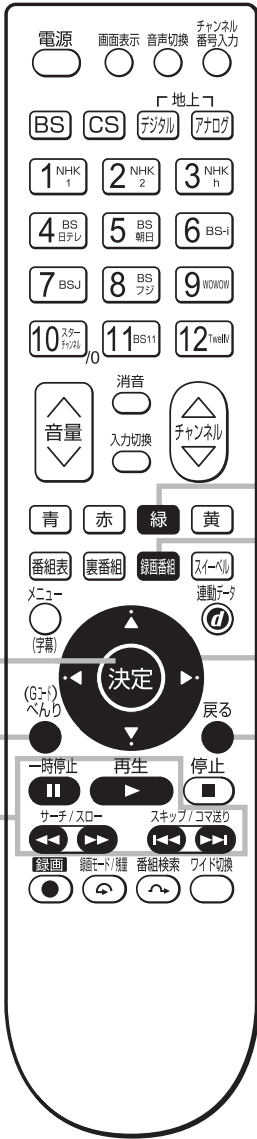
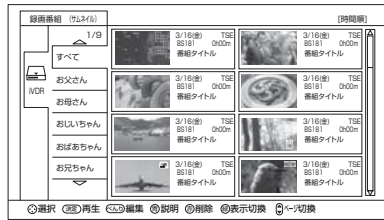
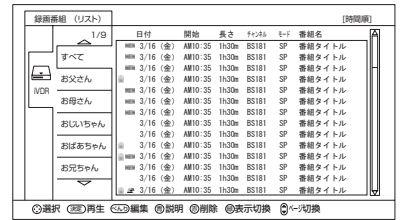
サムネイル設定を終了します。

サムネイル設定画面について

お知らせ

録画後初めてサムネイルを表示した時は、メニューのHDD設定(①準備編 115)のサムネイル作成時間の設定時間のサムネイルが表示されます。

録画した番組を編集する

チャプターを設定する

チャプターを設定することにより、再生中にチャプタースキップボタン（▶▶I、I◀◀）を押してチャプターポイントから再生することができます。

P42-HV01 は前面にボタンが付いています。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

リスト一覧画面が表示された場合は 緑 ボタンを押してサムネイル一覧画面にしてください。

2 ◎で番組を選び、べんりボタンを押す

べんりメニュー画面が表示されます。

3 ◎で「編集」を選び、◎または決定ボタンを押す

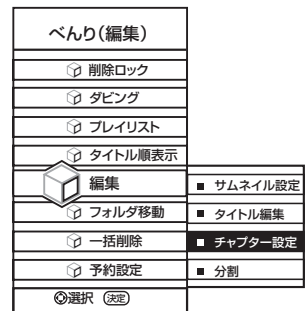
べんり(編集)
- 削除ロック
- ダビング
- プレイリスト
- タイトル順表示
- 編集 〉
- フォルダ移動
- 一括削除
- 予約設定

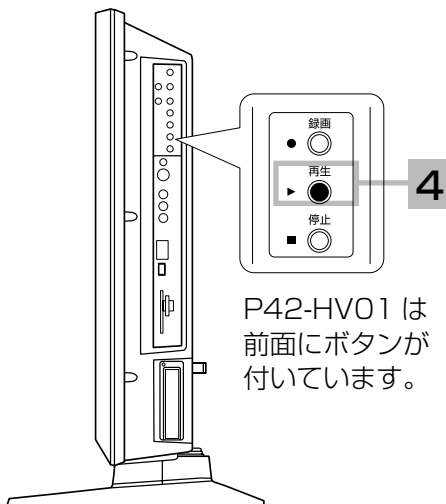
選択 決定

4 ◎で「チャプター設定」を選び、決定ボタンを押す

チャプター編集画面が表示されます。

べんり(編集)
- 削除ロック
- ダビング
- プレイリスト
- タイトル順表示
- 編集
  - ■ サムネイル設定
  - ■ タイトル編集
  - ■ チャプター設定
  - ■ 分割
- フォルダ移動
- 一括削除
- 予約設定

選択 決定

5 お好みの場面を選び、一時停止ボタンを押す

再生、サーチ（▶▶）、サーチ（◀◀）、一時停止（II）、コマ送り（▶▶I）などのボタンを使ってお好みの場面を選びます。

6 決定ボタンを押す

一時停止した場面がチャプターポイントとして登録されます。

●チャプターの開始場面が表示されます。
●再生中に決定ボタンを押してもチャプターポイントを登録することができます。

チャプターポイントを削除するとき

◀▶でチャプターポイントを選び、緑ボタンを押す

7 5、6の操作を繰り返して、必要なチャプターポイントの登録を行なう

8 戻るボタンを押す

チャプター設定を終了します。

お知らせ

●一つの番組で最大 255 個、チャプターを設定できます。
●本機では、録画番組の結合、部分削除等の編集はできません。
●チャプターポイントと次のチャプターポイントとの間隔は５秒以上必要です。チャプターポイントの間隔が５秒以上ない場合は、チャプターポイントを設定することはできません 。

チャプター設定画面について

再生中の時間

再生マーク
再生中のモードが表示されます。

再生画面
再生している画面が表示されます。

現在時刻

チャプター設定
2007年3月19日（月）AM10：25
00:01:25
01:30:00
再生、コマ送りなどのリモコン操作でチャプターポイントの頭出しを行います。
(決定)ﾁｬﾌﾟﾀｰﾎﾟｲﾝﾄ登録　(緑)ﾁｬﾌﾟﾀｰﾎﾟｲﾝﾄ削除　(戻る)

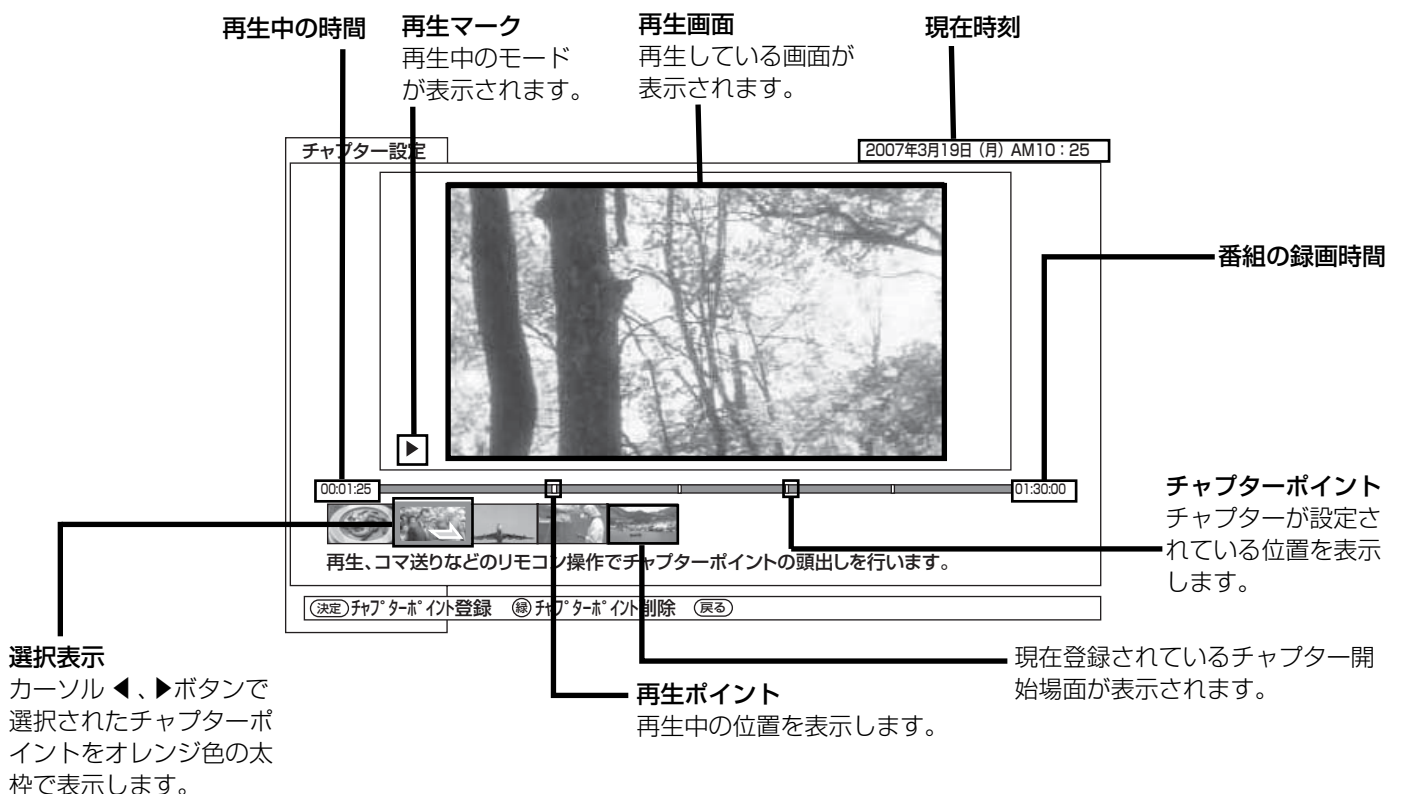
番組の録画時間

チャプターポイント
チャプターが設定されている位置を表示します。

選択表示
カーソル◀、▶ボタンで選択されたチャプターポイントをオレンジ色の太枠で表示します。

再生ポイント
再生中の位置を表示します。

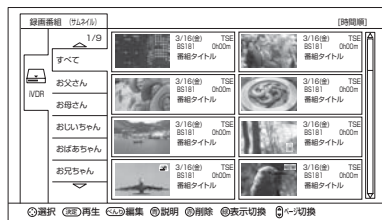
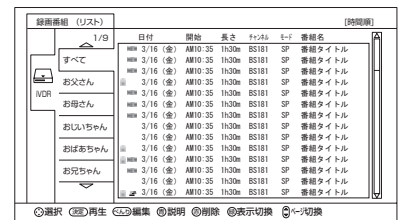
現在登録されているチャプター開始場面が表示されます。

録画した番組を楽しむ

録画した番組を編集する

ダビング（移動）する

iVDR に録画した番組を、i.LINK 接続した i.LINK 対応機器へダビングすることができます。
i.LINK 対応機器については、91 をご覧ください。ダビングする i.LINK 機器の取扱説明書もご覧ください。（L37-X01 のみ）
録画した番組が「1 回だけ録画可能 (1 回コピー可)」の場合はダビングではなく移動になります。(L37-X01)
ダビング先が「iVDR」のとき、レート変換ダビング（等速）することができます。（L37-X01、P42-HV01）

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面　　録画番組（リスト）の画面

2 ⊕で番組を選び、べんりボタンを押す

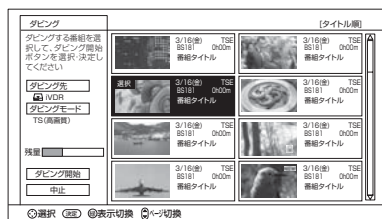
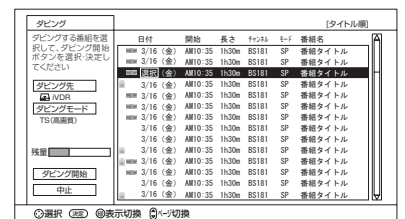
フォルダ内の全ての録画番組をダビング（移動）する場合は「フォルダ」を選択します。
日立ハイビジョン HDD/DVD レコーダーへダビング (移動) する場合は事前に「レコーダー 1」の HDD に切り換え､入力切換で i.LINK 入力 (d 入力) を選択してください。91（L37-X01）

3 ⊕で「ダビング」を選び、決定ボタンを押す

ダビング画面が表示されます。

4 ⊕でダビング（移動）する番組を選び、決定ボタンを押す

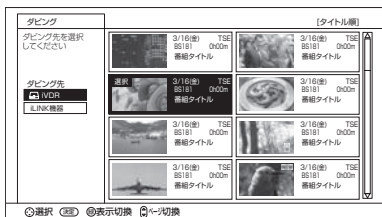
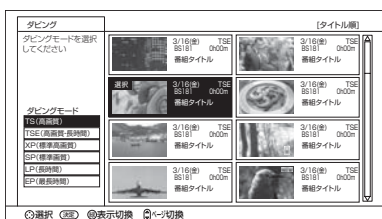
録画番組（サムネイル）の画面　　録画番組（リスト）の画面

- 設定した番組に 選択 マークが表示され、薄黄色で表示されます。
- 設定した番組を解除するには、設定されている番組を選んで決定ボタンを押します。
- P42-HV01 は、複数の番組を選択してダビング（レート変換ダビング）することはできません。

お知らせ

フォルダのダビングについて

- 「フォルダ」を選択した場合は、ダビング先が i.LINK のときは、フォルダ内の番組のみダビング（移動）を行います。
- 「ダビングモード」は選択できません。
- フォルダ内に削除ロックが設定されている番組がある場合、フォルダのダビングはできません。
- P42-HV01 は、フォルダのダビングができません。

5 で「ダビング先」を選び、決定ボタンを押し、でダビング先を選択して決定ボタンを押す

- P42-HV01 は「ダビング先」の選択はできません。「iVDR」固定となります。

6 で「ダビングモード」を選び、決定ボタンを押し、でダビングモードを選択して決定ボタンを押す

（次ページにつづく）

お知らせ

ダビング先について

- iVDR → iVDR のダビングを行う場合は、同じフォルダ内にダビングを行います。i.LINK は同じメディアに対してダビングを行うことはできません。
- 「i.LINK 機器」は i.LINK 機器が接続されている場合に表示されます。
- セキュア非対応の iVDR は、地上アナログ放送、コピーフリーの外部入力信号、コピー・フリー（コピー制限なし）のデジタル放送のみダビング可能です。コピー・ワンス（1 回コピー可）のデジタル放送はダビングできません。iVDR-Secure ディスクを推奨します。
- iVDR を使用したダビング（移動）中は、iVDR を抜かないでください。iVDR の録画番組が損なわれる場合があります。

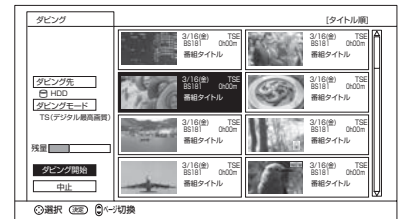
ダビングモードについて

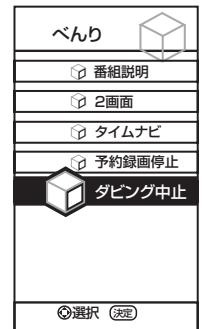
- ダビングモードは、ダビング元の録画モードを変更してダビング（レート変換ダビング）することができます。ただし、低画質モードから高画質モードへのダビングはできません。
- 複数の番組を選択し、ダビング先が iVDR の場合、ダビングできません。
- ダビング先が i.LINK 機器のときは、ダビングモードは選択できません。
- ダビング先が iVDR のときは、レート変換ダビングのみ選択できます。
- i.LINK 機器は 1 台のみ接続可能です。複数接続されている場合はダビング（移動）できません。
- レート変換ダビング、i.LINK 機器へのダビングは、等速ダビングになります。
- レート変換ダビングをする場合、チャプター設定は引き継がれません。
- 外部の録画機器で録画された iVDR の番組を本機でレート変換ダビング、i.LINK 機器へのダビングをする場合、記録されたデータの記録レートが高い場合に、ダビングしたあとの再生画面にブロックノイズが発生することがあります。
- 1 つの番組を選択した時、その番組の録画モード以上のダビングモードが表示された状態でダビング開始した場合は、ダビングできません。

ダビング（移動）する（つづき）

7 （上下ボタン）で「ダビング開始」を選び、決定ボタンを押す

確認画面が表示されます。
内容を確認して、決定ボタンを押すと、ダビングを開始します。

●ダビング中は画面表示ボタンを押すと進行度が表示されます。

8 ダビングを中止するには

ダビング中にべんりボタンを押し、（上下ボタン）で「ダビング中止」を選び、決定ボタンを押す

●移動モードでは、番組の途中でダビングを中止することはできません。
　複数の番組を移動モードでダビングしている場合は、次の番組のダビングが中止されます。

お知らせ

ダビングする番組が多い場合、各動作が遅くなりますので、少ない番組数でダビングすることを推奨します。

i.LINK 対応機器へダビング (移動) する (L37-X01 のみ)

本機と i.LINK 対応機器を i.LINK 接続すると、本機に録画した番組を i.LINK 対応機器へダビング (移動) することができます。
接続した i.LINK 対応機器の録画残量が足らない場合、ダビング（移動）は中断されます。
移動モードの場合、中断前までの録画内容は HDD/iVDR から消去されますのでご注意ください。

対応機器一覧

D-VHS ビデオデッキ	: DT-DRX100（日立製：生産完了品）
	: HM-DHX2（日本ビクター製）
	: HM-DHX1（日本ビクター製）
	: HM-DHS1（日本ビクター製）
ハードディスクレコーダー	: HVR-HD160M（I・O DATA 製）
	: HVR-HD250M（I・O DATA 製）
	: HVR-HD250F （I・O DATA 製）
	D-VHS モードで、ご使用ください。

●これらの機種では、TS モード以外の録画モードで録画した番組はダビング (移動) できない場合やダビング (移動) した番組を正しく再生できない場合がありますので、ダビング (移動) する場合は TS モードで録画してください。

日立ハイビジョン HDD/DVD レコーダー	: DV-DH1000S/DV-DH500S（生産完了品）
	: DV-DH1000D/DV-DH500D（生産完了品）

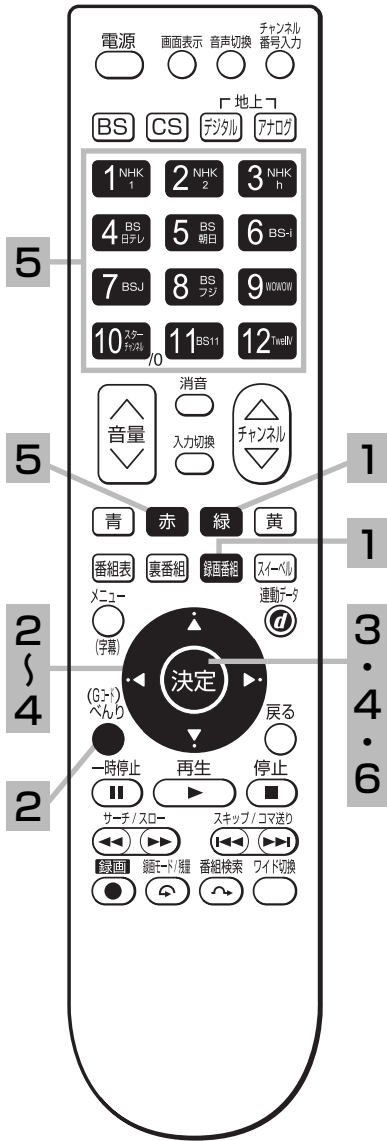
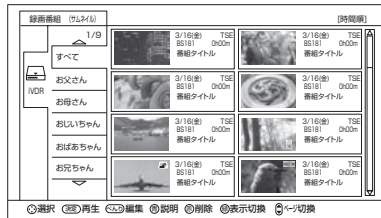
●本機と i.LINK ケーブルで接続した場合、本機で録画した番組のダビング (移動) 動作のみ可能です。
●本機からダビング (移動) する際は、「レコーダー 1」の HDD に切り換え、入力切換で i.LINK 入力 (d 入力) を選択してください。(詳しくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。)
●高速ダビング (移動) には対応しておりません。
●本機の i.LINK 機器操作および EPG 予約録画やマニュアル予約録画には対応しておりません。
● i.LINK 接続だけではレコーダーの再生映像を表示できません。表示するためには別途 HDMI 端子または映像・音声端子などによる接続が必要です。
●テレビの録画モードにかかわらず、レコーダーにダビング (移動) された番組の録画モードは「TS」と表示されますが、画質・音質はダビング (移動) 前と同等です。

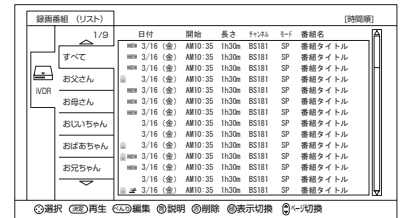
お知らせ

●デジタル放送の SD 番組録画、ダウンコンバート録画およびアナログ放送録画 (外部入力録画含む) の場合、ダビング (移動) 時の D-VHS ビデオなどの録画モードは STD モードになります。
●移動とは？
著作権保護により、「1 回だけ録画可能 (1 回コピー可)」のデジタル録画番組を、他の機器に移すことを移動といいます。この場合、iVDR の録画番組は消去されます。
●ダビング (移動) する場合にケーブル接続できる i.LINK 対応機器は 1 台です。複数の i.LINK 対応機器がケーブル接続されている場合には、ダビング (移動) できません。
●移動ができる i.LINK 対応機器は、本取扱説明書に記載されている機器のみです。他の i.LINK 対応機器へは移動できません。
●ダビング (移動) 中に他の i.LINK 対応機器を本機に接続した場合、ダビング (移動) は中断されます。移動モードの場合、中断前までの録画内容は iVDR から消去されますのでご注意ください。
●ダビング (移動) 中は、主電源スイッチを「切」にしないでください。iVDR の録画内容が損なわれる場合があります。
●ダビング (移動) 中に選局操作を行うことで、放送番組を視聴することができます。等速ダビング中は再生ボタンにより、ダビング画面へ戻れます。
●ダビング (移動) 中に予約録画の開始時刻になった場合、予約録画がキャンセルされ、予約録画は実行されません。
●接続した i.LINK 対応機器の電源がオフ状態の場合や、テープが挿入されていない場合などは、ダビング (移動) できません。
●接続する i.LINK 対応機器の機種により、正しくダビングできない場合があります。
●ダビング (移動) 中に本機の不具合等により、ダビング (移動) が正常にできなかった場合の内容 (データ) の補償や損失、直接、間接の損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

録画した番組を編集する

録画した番組のタイトルを編集する

録画した番組のタイトルを編集することができます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

録画番組（リスト）の画面

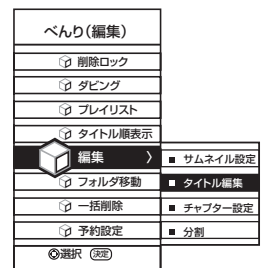
リスト一覧画面が表示された場合は 緑 ボタンを押してサムネイル一覧画面にしてください。

2 ◇で録画番組を選び、べんりボタンを押す

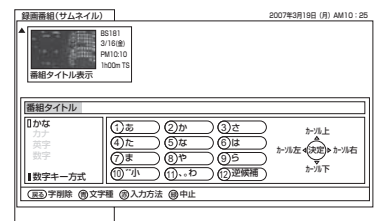
べんりメニュー画面が表示されます。

3 ◇で「編集」を選び、▷または決定ボタンを押す

4 ◇で「タイトル編集」を選び、決定ボタンを押す

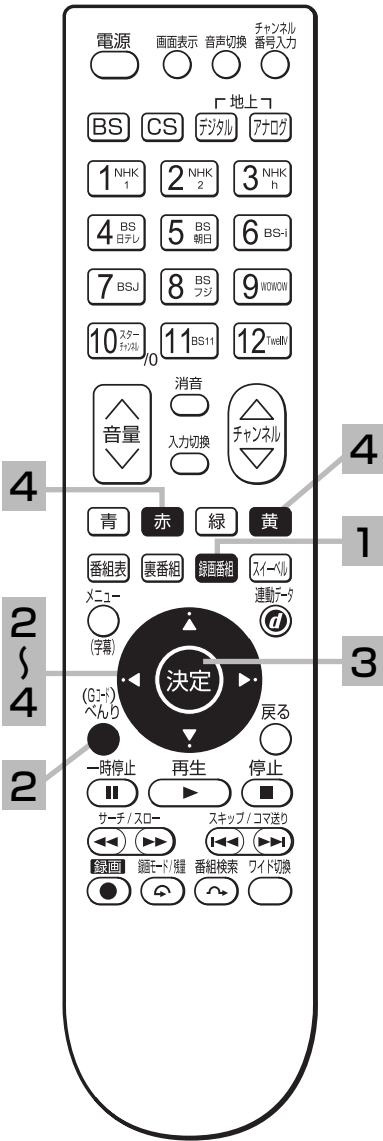
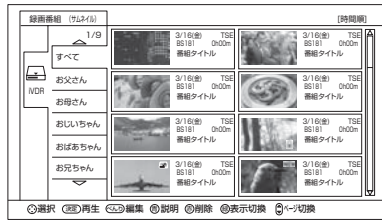
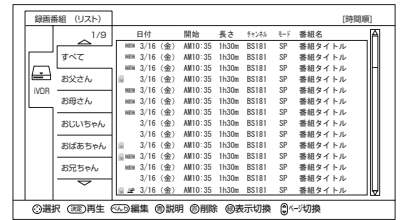
タイトル編集画面が表示されます。

5 リモコンでタイトルを入力する

文字入力については 95 をご覧ください。

赤 ボタンを押すと入力方法を切り換えることができます。95

6 タイトルが確定したら決定ボタンを押す

新しいタイトルが番組一覧に表示されます。

プレイリストを作成、編集する

録画した番組からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。
番組全体はもちろん、チャプターもプレイリストに登録できるので、お好みのシーンやジャンルの番組をお好きな順序で楽しむことができます。

1 録画番組ボタンを押す

録画した番組の一覧が表示されます。66

録画番組（サムネイル）の画面

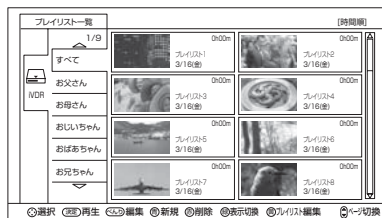
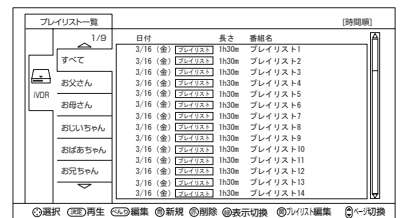
録画番組（リスト）の画面

2 でフォルダまたは番組を選び、べんりボタンを押す

3 で「プレイリスト」を選び、決定ボタンを押す

プレイリスト一覧画面が表示されます。

4 で編集したいプレイリストを選び、黄 ボタンを押す

新規にプレイリストを作成したい場合は、青 ボタンを押します。
プレイリストを削除したい場合は、赤 ボタンを押します。

プレイリスト一覧（サムネイル）の画面

プレイリスト一覧（リスト）の画面

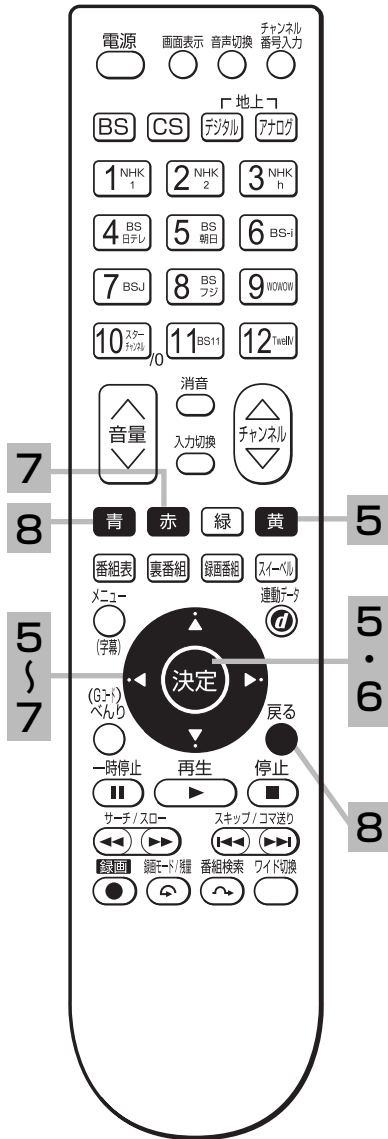
プレイリスト編集画面が表示されます

（次ページにつづく）

お知らせ

プレイリストを消去しても、元の番組およびチャプターは削除されません。プレイリストに登録されている元の番組、またはチャプターを消去するとプレイリストからも消去されます。

録画した番組を編集する

プレイリストを作成、編集する（つづき）

5 ◁▷で選択元のタイトル / チャプターを選び、決定ボタンを押す

作成プレイリストに挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

チャプターを選択するときは［黄］ボタンを押します。

●チャプター設定を行っている選択元の番組は SKIP マークが表示されます。

6 ◁▷でタイトル / チャプターを入れる場所を選び、決定ボタンを押す

7 タイトル / チャプターを削除するには

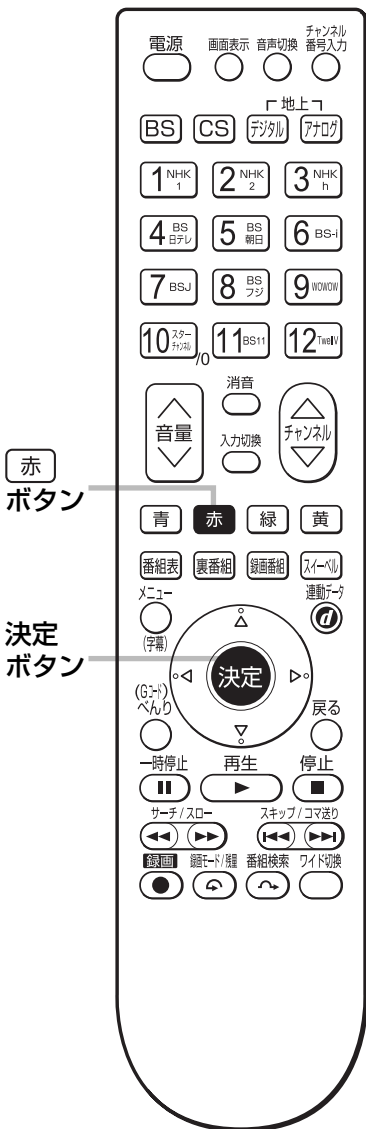
△▽◁▷で作成プレイリストのタイトル / チャプターを選び、［赤］ボタンを押す

8 プレイリストを保存する場合は、［青］ボタンまたは戻るボタンを押す

プレイリスト一覧に戻ります。

文字を入力する

本機では以下の入力方法が選べます。

数字キー方式：リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で文字を入力します。
ソフトキーボード：画面に表示したキーボードから◇を使って文字を選びます。
外部キーボード：拡張端子に接続したキーボードを使って文字を入力します。（L37-X01 のみ）

文字を入力する画面で、決定ボタンを押すと下図のような「入力パッド」が表示されます。

（文字入力可能な項目）

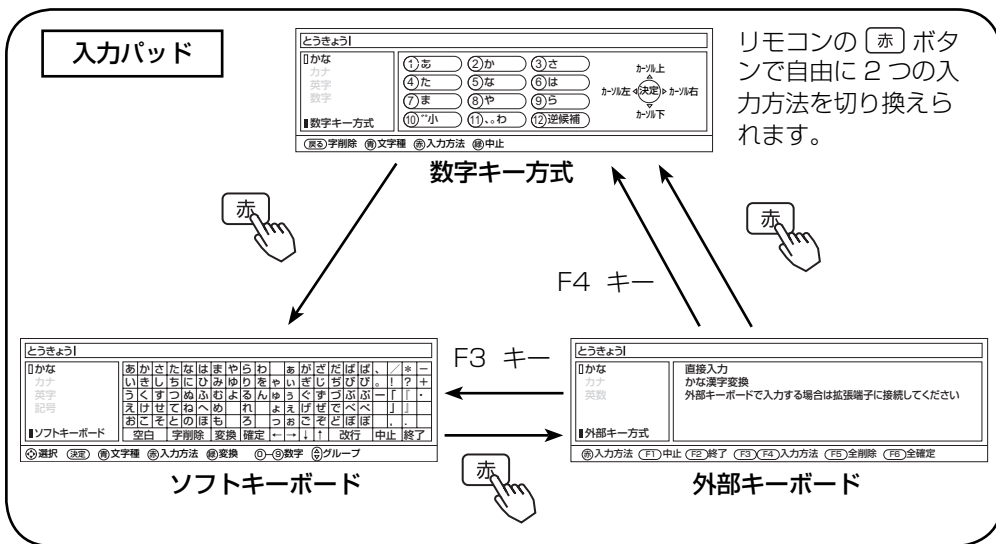
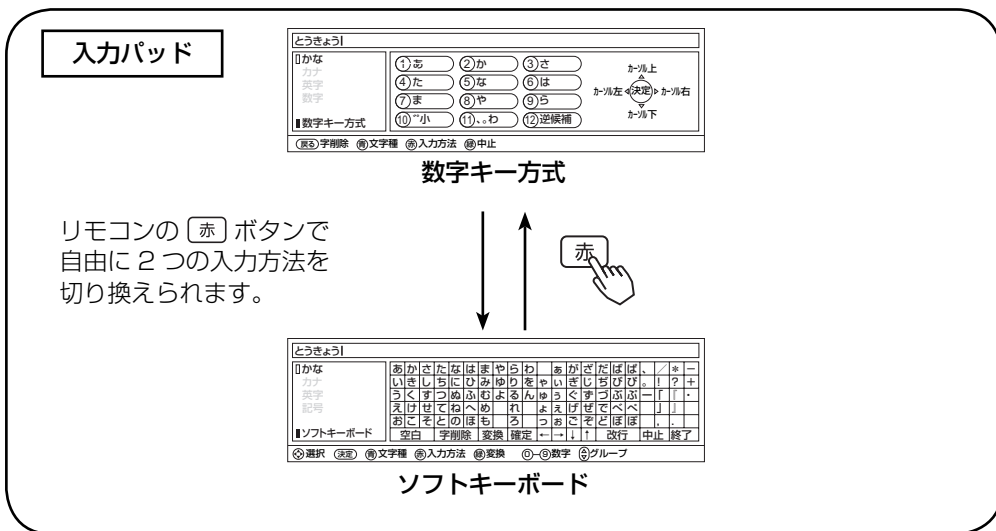
決定

L37-X01

リモコンの 赤 ボタンで自由に 2 つの入力方法を切り換えられます。

P42-HV01

リモコンの 赤 ボタンで自由に 2 つの入力方法を切り換えられます。

終了

（文字入力可能な項目） 東京

入力パッドを終了すると、入力パッドで入力した文字が元の画面に入ります。

文字を入力する

入力エリアの表示と操作

文字を入力したいとき

文字を入力したい位置にカーソルを移動した後、入力したい文字のボタンを選び決定ボタンを押す。

カーソルを動かすには

数字キー方式：◇を押す。
ソフトキーボード： ← → ↓ ↑ ボタンを押す。
外部キーボード：カーソルキーを押す。

文字を削除したいとき

削除したい文字の右にカーソルを移動し、戻るボタンを押す。

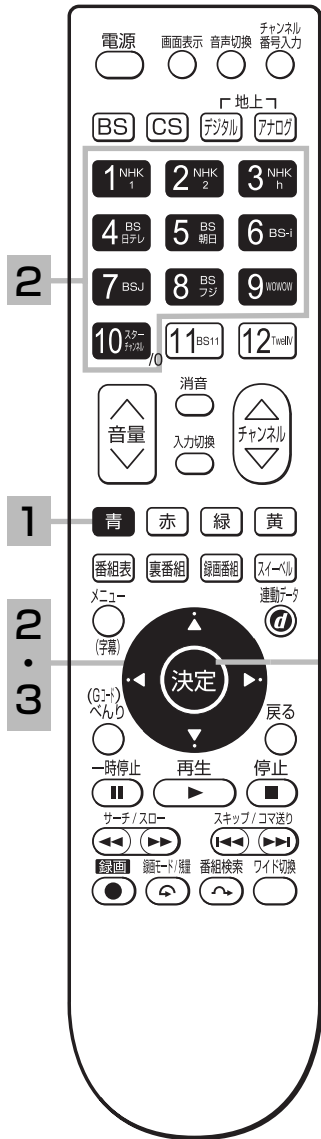
入力を終了するとき

数字キー方式：決定ボタンを押す。
ソフトキーボード：終了 ボタンを押す。
外部キーボード：F2 キーを押す。

入力した文字をすべて取り消し、元に戻して終わりたいとき

数字キー方式：緑 ボタンを押す。
ソフトキーボード：中止 ボタンを押す。
外部キーボード：F1 キーを押す。

数字キー方式で文字を入力する

携帯電話と同じような操作で文字を入力します。

1 入力したい文字の種類を選ぶ

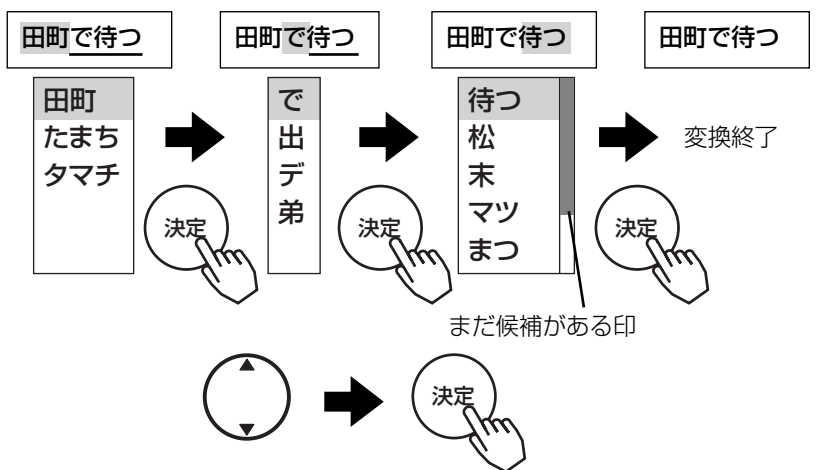
かな
カナ
英字
記号

●青ボタンを押すたびに切り換わります。
●漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

2 文字を入力する

例：「たまちでまつ」

3 漢字に変換する

かな文字入力後、○を押すと漢字に変換されますので漢字候補を選びます。

（次ページにつづく）

メモ

2で文字入力後、変換せずに決定ボタンを押すと「かな」のまま確定します。

録画した番組を楽しむ

文字を入力する

数字キー方式で文字を入力する（つづき）

数字キーによる入力可能な文字

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
かな	あいうえお ぁぃぅぇぉ	かきくけこ	さしすせそ	たちつてと っ	なにぬねの	はひふへほ	まみむめも	やゆよ ゃゅょ	らりるれろ	゛゜	わをん 、。 （空白）-	
カナ	アイウエオ ァィゥェォ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト ッ	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ ャュョ	ラリルレロ	゛゜	ワヲン 、。 （空白）-	
英字	.@/-_,: ?!;（空白）	ABC	DEF	GHI	JKL	MNO	PQRS	TUV	WXYZ			
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		#

メ　モ

- 同じボタンを続けて押すと、表の文字が順番に表示されます。
- 文字入力中に⑫逆候補ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。
- かな、カナは全角で入力されます。英字、数字は⑪全 / 半角ボタンで入力を全角 / 半角に切り換えることができます。
- 濁点（ ゛ ）、半濁点（ ゜ ）がついた文字は、文字を入力した後⑩ボタンを押します。
- 数字キー方式で入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

変換する範囲を変えたいとき

例 /「たかだ」と入力した後ボタンを押す。

ボタンを押すと変換範囲が「たか」になる。

さらにボタンを押すと「たか」が漢字に変換される。

高田|

たかだ

鷹だ

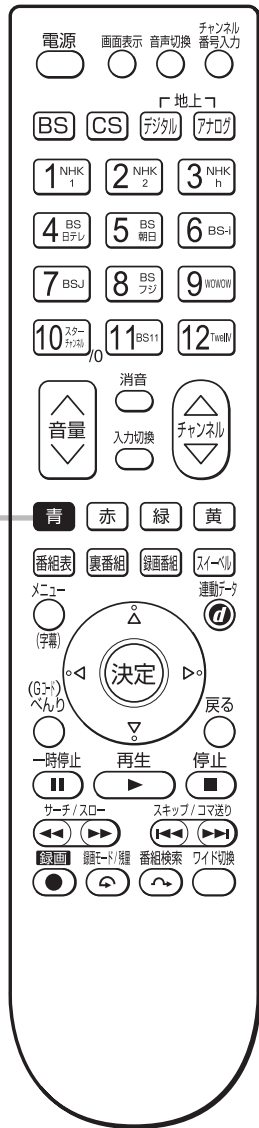
入力予測機能を使う

すでに入力した文字列を簡単に入力できます。

例 / すでに「たかだ」と入力した後で

④を入力した後ボタンを押すと、予測候補が表示されます。

ボタンで候補を選び、決定ボタンで入力されます。

ソフトキーボードで文字を入力する

1 入力したい文字に応じて 青 ボタンを押し、キーボードの種類を切り換える

こんにちは
かな / カナ / 英字 / 記号 / 全角半角 / ソフトキーボード
A B C D E F a b c d e f www. http:// @ / * -
G H I J K L g h i j k l .html .co.jp ; ! ? +
M N O P Q R m n o p q r .htm .ne.jp :
S T U V W X s t u v w x .or.jp
Y Z y z .com .ac.jp
空白 字削除 全/半 確定 ← → ↓ ↑ 改行 中止 終了
選択 決定 青文字種 赤入力方法 緑全/半 0-9数字 グループ

こんにちは
かな / カナ / 英字 / 記号 / ソフトキーボード
空白 字削除 変換 確定 ← → ↓ ↑ 改行 中止 終了 全/半
選択 決定 青文字種 赤入力方法 緑頁上 黄頁下 0-9数字 頁切替

●漢字を入力したいときは「かな」を選びます。

（次ページにつづく）

●チャンネルボタンを押すと、ソフトキーボードのキーグループ (太線) 単位でカーソルを移動できます。

キーグループ

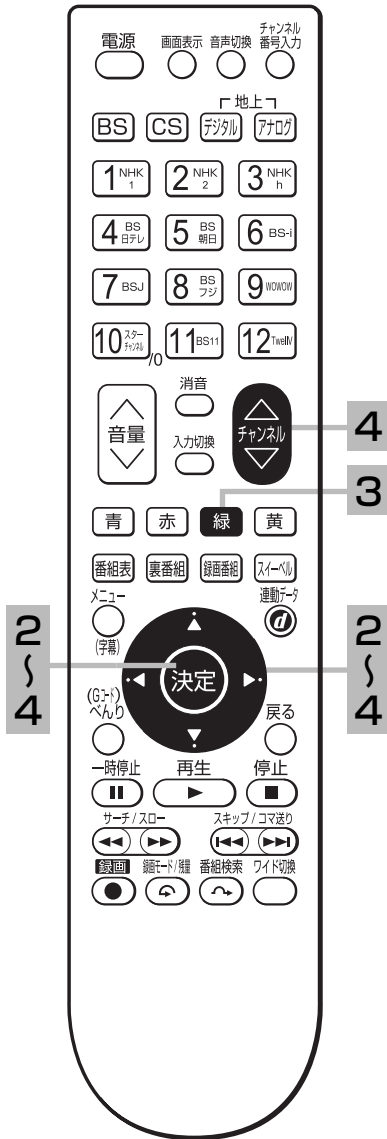
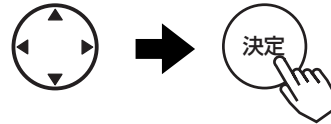
●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

上下にスクロールできるときに表示されます。

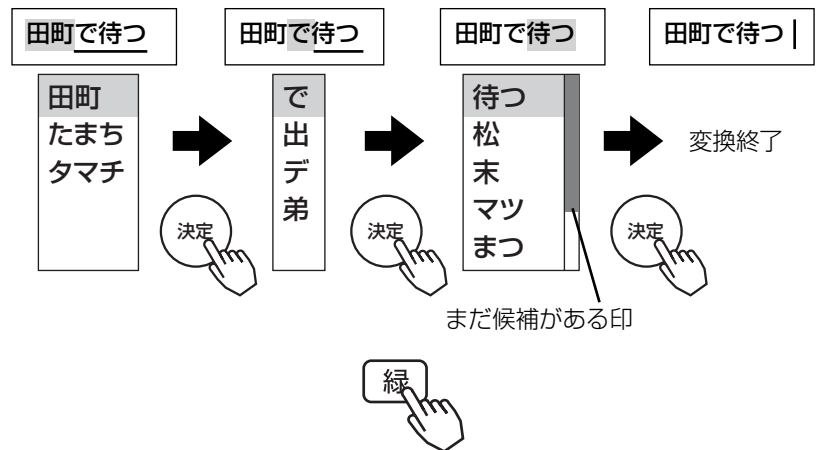
過去に入力した文字列の予測候補

↓ を選んで決定ボタンを押すと、予測候補をカーソル選択できるようになります。
次に 確定 を選んで決定ボタンを押します。

文字を入力する

ソフトキーボードで文字を入力する（つづき）

2 で入力したい文字を選んで決定ボタンを押し、文字を入力する

- 「かな」「カナ」は全角文字のみ入力できます。「英字」「記号」では全 / 半ボタンで全角文字と半角文字が切り換えられます。
- どのキーボードでも、「数字」ボタンで数字を入力できます。

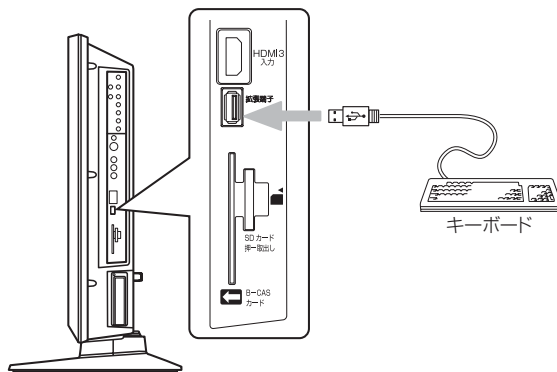
3 漢字に変換する

かな文字を入力後、［緑］ボタンを押すと漢字に変換されるので、キーボードの［↓］または［↑］で漢字候補を選び、次に［確定］を選んで決定ボタンを押す。

4 記号を入力する

「かな」「カナ」「英字」のキーボードで入力できない文字は「記号」のキーボードで入力します。

チャンネルボタンを押すと、表示される文字が切り換わるので、入力したい記号が表示されたらで選択して、決定ボタンで記号を入力します。

外部キーボードで文字を入力する（L37-X01 のみ）

1 拡張端子にキーボードを接続する

●接続できるキーボードはUSB端子付きの日本語JISキーボードのみです。(推奨キーボード(①準備編 52)をお使いください。)
●キーボードから文字が入力できなくなった場合は、一度本体の主電源を切り、キーボードを接続したまま電源を入れ直してください。
●推奨キーボード(①準備編 52)以外では、文字入力ができなくなったり、リモコンによる操作ができなくなることがあります。
● JIS 標準規格以外の専用キーは使用できません。

お知らせ

●「直接入力」モードと「ローマ字入力」モードとの選択は、Ctrl キーと カタカナ キーを同時に押すことによって切替えることができます。
●文字種を切替えるには次のキーを押します。
「英数」…英数キー
「かな」…カタカナキー
「カナ」…Shiftキーと カタカナ キーを同時に押す。

メ モ

●文字を入力すると、自動的に入力予測の候補が表示されることがあります。

↓ ↑を押すと、予測候補をカーソル選択できるようになり、ENTER で候補を確定します。
●候補を変更する必要がない場合、F6 全確定キーを押すと、まとめて変更を確定することができます。

2 入力モードを選ぶ

かな
カナ
英数

●文字種は「かな」「カナ」「英数」が選べます。
●入力方法は、「かな」「カナ」を直接入力する「直接入力」と、ローマ字で入力する「ローマ字入力」が選べます。
●漢字を入力したい場合は、「かな」モードで文字を入れてください。
●「英数」のみ全角 / 半角が選択できます。半角/全角キーで切り換えてください。
●キーボードで入力できない文字は、ソフトキーボードで入力してください。

3 文字を入力する

ローマ字入力の場合、ローマ字変換表に従い、英文字を入力してください。

4 漢字に変換する

かな文字を入力後 変換 キーを押すと、漢字に変換されるので、↓ ↑で漢字候補を選びます。

（次ページにつづく）

文字を入力する

外部キーボードで文字を入力する（つづき）

〔ローマ字変換表〕

あ	い	う	え	お
A	I (YI)	U (WU)	E	O
か	き	く	け	こ
KA (CA)	KI	KU (CU) (KWU) (QU)	KE	KO (CO)
さ	し	す	せ	そ
SA	SI (SHI) (CI)	SU	SE (CE)	SO
た	ち	つ	て	と
TA	TI (CHI)	TU (TSU)	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU (FU)	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や		ゆ	いぇ	よ
YA		YU	YE	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	うぃ		うぇ	を
WA	WI		WE	WO
ん				
Nの次に'（アポストロフィー）、NN、Nの次に子音＋母音				
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU (GWU)	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI (JI)	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
っ				
LTU、LTSU、XTU、XTSU、子音を重ねて母音				
ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
LA (XA)	LI (XI) (LYI) (XYI)	LU (XU)	LE (XE) (LYE) (XYE)	LO (XO)
ゃ		ゅ		ょ
LYA (XYA)		LYU (XYU)		LYO (XYO)
ゎ				
LWA (XWA)				

きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
SHA (SYA)	SYI	SHU (SYU)	SHE (SYE)	SHO (SYO)
ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
CHA (CYA) (TYA)	CYI (TYI)	CHU (CYU) (TYU)	CHE (CYE) (TYE)	CHO (CYO) (TYO)
にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
JA (JYA) (ZYA)	JYI (ZYI)	JU (JYU) (ZYU)	JE (JYE) (ZYE)	JO (JYO) (ZYO)
ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
くゎ	くぃ		くぇ	くぉ
KWA	KWI (QI) (QYI)		KWE (QE) (QYE)	KWO (QO)
くぁ				
QA				
くゃ		くゅ		くょ
QYA		QYU		QYO
つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
TSA	TSI		TSE	TSO
ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
FA	FI (FYI)		FE (FYE)	FO
ふゃ		ふゅ		ふょ
FYA		FYU		FYO
ぐゎ	ぐぃ		ぐぇ	ぐぉ
GWA	GWI		GWE	GWO
てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
THA	THI	THU	THE	THO
でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
ヴぁ	ヴぃ	ヴ	ヴぇ	ヴぉ
VA	VI	VU	VE	VO